

## 第8章 薬物使用についての態度と信念

MTF は、物質（薬物）使用の行動、それに関連する態度、信念などの要因についての歴史的変動に関する理論的枠組みに基づき薬物使用の歴史的差異と変化を説明する上で中心的な役割を果たすことが証明されている主要な要因を測定してきた<sup>1</sup>。これらの要因には、薬物使用の有害性についてのリスクの認識と、薬物の使用に対する個人的な拒否的態度（不承認）が含まれる。実際、青少年の薬物使用に関する一般的な理解に対する MTF の最も重要な理論的および経験的貢献のひとつは、薬物に関する信念と態度の変化が、多くの薬物使用における歴史的傾向の上昇と下降の両方の重要な決定要因であることを実証したことである。

この章では、これらの態度と信念の尺度のうちの3つに焦点を当てた:(a)さまざまな種類の薬物使用が使用者に害を及ぼすリスクがどの程度あるかについての生徒の認識（リスクの認識）、(b)生徒がさまざまな種類の薬物使用を個人的に認めない程度（拒否的態度・不承認）、および(c)薬物の使用に対するさまざまな形態の法的禁止に関する態度(12年生の生徒のみ)についてである。次の章では、生徒が薬物に関する親や友人の薬物に対する態度、および薬物使用者との接触の程度など、社会的文脈のさまざまな側面について、密接に関連するトピックの結果を提示する。

この章で紹介するデータは、報告された薬物の使用レベルと、その薬物の使用に対するリスクの認識および拒否的態度（不承認）のレベルとの間の多くの逆相関を示す。例えば、10年生と12年生の間では、大麻・マリファナの使用レベルが高いと、リスクの認識と拒否的態度（不承認）のレベルが低くなる。これらの関係は、特定の物質（薬物）の使用には危害のリスクが伴うと信じている個人、および/またはその使用を認めない個人は、その薬物を使用する可能性が低いことを示唆している。実際、薬物の使用と、その薬物に関する態度や信念との間には、個人レベルでも強い相関関係がある<sup>2,3</sup>。

特定の物質（薬物）に関する多くの態度や信念は、実際の薬物使用行動と同様、MTF 調査期間中に劇的に変化した。1979年以降、科学者、政策立案者、メディアは、この研究で報告されたように、若者の大麻・マリファナの常習使用レベルの増加と、そのような使用に関連する潜在的な危険性にかんがってかなりの注意を払っている。この章の後半で説明するように、大麻・マリファナの常習的な使用に関する12年生の態度と信念は、1979年以降、より保守的な方向にシフトした—このシフトは、以前の常習的使用の急速な増加が逆転して減少に転じたことと一致し、社会の大麻乱用に対する注目の高まりとその悪影響に対してより大きな焦点があてられたことの影響を反映している可能性が非常に高い。1986年から1987年にかけては、コカイン使用に関しても同様の、あるいはさらに劇的な減少が起これ、その後数年間続いた。しかし、1990年代の大半の間に、これらの態度に重要な転換または「ぶりかえし」があり、多数の違法薬物、特に大麻・マリファナの使用が増加した。2000年代初頭には、エクスタシー使用の危険性に対する認識の高まりが、我々が予測したよう

に、エクスタシー使用の急激な減少に寄与していると考えられた。最近では、ニコチンの加熱吸引（Nicotine vaping）使用の危険についての認識レベルは、すべての物質（薬物）の最下位近くにランクされるようになり、それ以来、ニコチンの加熱吸引（Nicotine vaping）は10代の若者の間で最も一般的に使用される物質（薬物）の1つになった。

### 物質（薬物）使用とその関連要因の動向および2019年について

2019年は、この章の対策の傾向を評価する際に特別な考慮が必要な年である。2019年のすべての推定値は、2つの列に表示した。1つ目は、コラム「2019p」で、MTF調査全体のうち、無作為に選んだ半数の学校の生徒に対して従来の紙と鉛筆のアンケートで実施した結果である。2番目のコラム「2019e」は、残りの半数の学校の生徒に対してインターネットに接続されたタブレットを使用して実施した（2019年以降、すべての調査は電子データ収集を使用）。2つの列の推定値が類似している場合もあれば、大幅に異なる場合もあり、これは調査手法（つまり、鉛筆と紙と電子）が回答者のアンケートへの回答に何らかの影響を与えたことを示している。

物質（薬物）使用についての態度と行動は、調査手法間の推定値の違いに対して特に脆弱であるように思われる。その理由のひとつは、これらの質問の多くが電子調査手法のために大幅な変更を必要としたためである。紙と鉛筆のフォームを使用した調査では、不承認（拒否的態度）などのトピックに関する質問が1ページに表示され、各行に特定の薬物がリストされ、次に関連する回答カテゴリ（強く不支持、不承認など）をリストした。電子形式への変換では、これらの質問の多くが複数の画面に分割され、電子ディスプレイに収まる形とした。（これら形式は、その後のすべての年の調査でも同じとした。画面上の質問のグループ化は、潜在的な質問の文脈効果をもたらす。つまり、画面にグループ化した質問に付随する項目は、物質（薬物）経験率レベルに影響を与える可能性がある。

以下では、2021年調査以降の推計値と、すべて同じ画面グループを使用した電子調査モードで収集された「2019e」の推計値を比較する。2019年の推計値が調査手法間で類似している場合、2021年以降の推計値は、それ以前のすべての年と直接比較可能である。対照的に、2019年の推計値が調査手法によって大きく異なる場合、2019年前と2019年以降の推計値の比較では、調査手法の違いに起因する経験率の変化を考慮する必要がある。（2020年の推定値は、パンデミックによるデータ収集の縮小により、サンプルサイズが小さすぎて、無作為に選択されたアンケートのサブセットに現れたほとんどの態度および行動指標について信頼できる推定値を生成することができなかつたため、提示されていない）。

### 2023年調査における薬物使用の有害性についての認識

#### 12年生における薬物使用の有害性・危険についての認識

多くの物質（薬物）について、使用に起因するリスクのレベルは、使用の強度によってかなり異なる。これが当てはまることを想定して、薬物の試し使用、時々の薬物使用、およ

び常習的薬物使用を区別するように質問を構成した。(アルコールおよびニコチン製品の有害性に関する質問では、これらの物質に適したさまざまなレベルの使用を設定した。回答者に、「もし誰かが・・・したら、その人にとってそれはどの程度有害(身体やその他)に思いますか?」。と質問した。そしてこの質問文は、薬物使用のレベルを上げる一連のフレーズで締めくくった。例えば、「大麻・マリファナを一度か二度試してみた場合」、「大麻・マリファナをときどき使う場合」とか「大麻・マリファナを常習した場合」など。有害性に関する質問の回答選択肢は、「危険(リスク)なし」、「軽度の危険(リスク)」、「中程度の危険(リスク)」、「大きな危険(リスク)」、「言えない、薬物に馴染みがない」とした。「言えない、薬物に馴染みがない」と答えた生徒も、すべての学年の集計の分母に含めている。

### 常習的使用による危険(リスク)

- 12年生の大多数は、多くの薬物の常習的な使用は、使用者に害を及ぼす大きなリスクを伴うことを認識している。2023年調査では、12年生の86%がヘロインの常習的使用、80%がコカインの常習的使用による危害の大きなリスクを認識している(表8-3を参照)。また、12年生の半数以上(59%)がLSDの常習的使用に大きなリスクがあると考えており、約半数はアンフェタミンの常習的使用(49%)と鎮静剤(バルビツール酸塩)の常習的使用についても大きなリスクがあると認識している(53%)。大麻・マリファナ使用のリスクについての認識ははるかに低く、12年生の約3人に1人(31%)のみが大麻・マリファナの常習的使用に大きなリスクがあると考えている。
- 2023年調査では、12年生のほぼ4人に3人(74%)が、1日に1箱以上のたばこ(Cigarettes)を吸うことは、使用者に害を及ぼす大きなリスクを伴うと判断している。このリスクの認識レベルは、コカインの常習的使用に対する同じリスク認識レベル(80%)に比べてもそれほど低いものではない。
- 12年生の生徒は、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用のリスク(50%)は、1日1箱以上のたばこの常習的使用(74%)よりも大幅に低いと認識している。
- 大麻・マリファナの電子デバイスによる使用に関しては、12年生では、ニコチンの加熱吸引と比較して、その常習的使用のリスクは低いと認識されている。2023年調査では、12年生の大麻・マリファナの電子デバイスによる常習的使用が「大きなリスク」を伴うと考えていたのは40%に留まった。
- アルコールの常習的使用(常習的飲酒)は、酒類の使用量と飲酒頻度に関しての具体的ないくつかの質問で調べた。12年生の約4人に1人(24%)が、ほぼ毎日1~2杯の飲酒をすることに大きなリスクがあると考えており、約5人に2人(39%)が、毎週末1~2回、5杯以上の飲酒に大きなリスクがあると考えており、また、ほぼ4人に3人(72%)が、ほぼ毎日4~5杯の飲酒に大きなリスクがあると認識していた。しかしながら、4人に1人以上(28%)が、ほぼ毎日4~5杯の飲酒が大きなリスクを伴うとは考えていないことは注

目に値する。

### 試し使用の危険（リスク）の認識

・薬物の1回か2回の試し使用によって、大きな危害が発生するリスクがあると考える生徒ははるかに少ない。しかしながら、12年生のかなりの割合が、ほとんどの違法薬物を試すことさえ危険だと考えている。2023年調査では、試し使用が大きなリスクを持つと考える生徒の割合は、以下の通りである。

クリスタルメタンフェタミン(アイス)	60%
静脈注射によらないヘロイン	60%
ヘロイン	58%
ステロイド	50%
MDMA(エクスタシー、モリー)	49%
PCP	43%
ヘロイン以外のあへん系麻薬	41%
アンフェタミン	37%
アデロール	32%
鎮静剤(バルビツール酸塩)	31%
LSD	27%
大麻・マリファナ	11%
アルコール(飲酒)	9%

### 8年生と10年生における薬物使用の有害性・危険についての認識

MTFでは、1991年調査から、8年生と10年生についても、薬物使用の危険（リスク）に関する認識について、短縮された質問セットを用いて調べてきた。吸入剤（有機溶剤・シンナー）の使用の有害性についての質問は、12年生にはないが、8年生と10年生のアンケートには含めた。

8年生と10年生の半数未満が、**1日あたり1~5本のたばこを吸う**ことに大きなリスクがあると考えている（8年生の36%、10年生の45%、表8-1および8-2）。喫煙に大きなリスクを認めている割合が低いことは、これらの若い年齢では、多くの生徒が、このレベルの使用でも喫煙者をヘビーで依存的な使用者にさせる実質的なリスクに曝すと言う事実を考慮に入れていないことを示唆している。

- ・8年生の半数(50%)が、10年生の57%、12年生の50%と同様、**ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)**を常習的に行うことは大きなリスクを伴うと知っている。しかし、これらのリスクの認識レベルは、通常のたばこ使用（喫煙）についてのリスクの認識レベルを大幅に下回っている。
- ・年少の生徒、特に8年生は、12年生よりも**大麻・マリファナ**の使用を危険と見なす可

能性が高い。2023年調査では、8年生(33%)は、12年生(13%)よりも、時折のマリファナの使用が大きい有害なリスクを伴うと考える者がほぼ3倍である。10年生は24%でその中間である。

- 8年生と10年生は、12年生よりも**週末の大量飲酒**を危険と見なす傾向があり、2023年調査では、8年生で52%、10年生で54%、12年生で39%であった。
- 吸入剤（有機溶剤・シンナー）の試し使用に関しては、8年生と10年生では、それを危険と認識する者は比較的低い割合に留まる（それぞれ20%と26%）。これらの年少の生徒は、吸入剤（有機溶剤・シンナー）を使用する可能性が最も高い生徒である。

## 2023年までの薬物使用の有害性（リスク）についての認識の傾向

---

### 12年生

以下では、2023年までの薬物使用の有害性（リスク）についての認識の傾向を示す。さまざまな薬物の使用に関連する危険性に関する認識に関するいくつかの非常に重要な傾向が、MTF調査研究の期間中に認められた。

### 大麻・マリファナ使用の危険（リスク）に関する認識と実際の大麻・マリファナの使用

物質（薬物）使用の危険（リスク）に関する認識における最も重要な傾向のいくつかは、**大麻・マリファナ**に関係するものである（図8-1aおよび8-4を参照）。2015年以降、大麻・マリファナの常習的使用による危害を大きなリスクと認識している12年生の割合は、約30%で推移している。大麻・マリファナの常習的使用のリスクについての認識は2021年には22%まで低下したが、2年後の2023年には31%となり、この低下は長続きしなかった。

2017年以降の毎年続く31%以下の水準は、今回の調査で記録された最低水準の一つであり、79%だった1991年からの長期的な減少が継続していることを表している。大麻・マリファナの常習的使用のリスクについての認識の長期的な減少は、過去の大麻・マリファナ常習使用のリスクについての認識の減少が、その後の大麻・使用の増加を予測していたという事実があるので、懸念される。このパターンはリスクの認識と実際の使用の間の因果関係を反映していると解釈される<sup>4</sup>。図8-4には、大麻・マリファナの入手可能性のラインも示してあるが、大麻・マリファナの入手可能性は相対的に安定している（特に1975年から1992年）。従って、その期間における大麻・マリファナの使用水準の大幅な変動を入手の可能性では説明できないことを示している。

1975年から1978年にかけてのMTF調査開始から、大麻・マリファナ使用のあらゆるレベル（試し使用、時々使用および常習的使用）と関連しているリスクに関する認識の程度は、大麻・マリファナ使用が急激に増加するにつれて低下した（図8-4参照）。1979年には、初めて、大麻・マリファナ使用のリスクを認識する12年生の割合が増加した。このリスクの認識の増加は、実際の大麻・マリファナ使用の著しい減少（1年後の1980年に始まった）に先行して起こり、その後大麻・マリファナの使用が劇的に減少する1991年まで着実に続

いた。しかし、1992年には大麻・マリファナ使用のリスクについての認識が再び低下し始めた。これは、1993年以降の大麻・マリファナ使用が急増する前兆となった。図8-1aおよび図8-4が示すように、1997年まで、リスクの認識は低下し続け、他方、大麻・マリファナ使用は増加し続けた。この明確で一貫した傾向の一致は、大麻・マリファナ使用の有害性に関するリスクの認識の変化が、実際の大麻・マリファナ使用の低減とその後の反転の両方を引き起こす上で主要な役割を果たしたという我々の主張を裏付けている。どちらの場合も、リスクについて認識に認められる逆転は、実際の大麻・マリファナ使用の逆転に1年先行した。このパターンは2003年に再び認められた。2006年までは大麻・マリファナのリスクについての認識が増加し、使用は減少し、2006年から2012年にかけては、常用のリスクが減少し、1年後に大麻・マリファナ使用が増加した。

しかし、以下の2つの期間の間には、この逆相関は、成り立たなかった。これは、部分的には喫煙の交絡影響のためと考えられる。具体的には、1997年から2002年と2006年から2015年にかけての2つの期間、大麻・マリファナ使用についてのリスクの認識は低下したが、実際の大麻・マリファナ使用の増加は起こらなかった(図8-4参照)。この2つの期間で、たばこを吸ったことがある青少年の割合は、1997年の65%から2002年には57%に、2011年の47%から2015年には31%へと大幅に減少した。大麻・マリファナの使用は、たばこを試した青少年の間でとても高いが、その理由の一つは、これらの青少年がたばこを吸うこと(喫煙)によって、煙を肺に吸い込むことに伴う心理的障壁を克服したことにあると思われる。これまで一度もたばこを吸ったことがない青少年のカテゴリーに分類される12年生の数が増えるにつれて、彼らは歴史的に大麻・マリファナの使用が非常に低いレベルのカテゴリーに移動すると考えられる。もし、これらの2つの期間に、青少年の喫煙が減少していなければ大麻・マリファナ使用の予想される増加が観察された可能性が高いと考えられる。実際、2011年以降、たばこの使用が減少していなければ、現在の大麻・マリファナの使用レベルは過去最高かそれに近い水準になると予測される<sup>5</sup>。

大麻・マリファナ使用についてのリスクの認識が実際の大麻・マリファナ使用に果たす役割を考えると、この要因の変化は何が原因であろうか？ MTF調査の初期の数年間、リスクの認識の最大の増加(絶対値)は、大麻・マリファナの常習的使用に関して認められた。大麻・マリファナの常習的使用は大きなリスクを伴うと考える12年生の割合は、1978年から1985年の間にわずか7年間で35%から70%に倍増した。その後、その割合はより緩やかにはなったが増加し、1991年には79%に達した。この劇的な変化は、大麻・マリファナの大量使用の潜在的な危険性について、科学とメディアからかなりの量の関心が向けられ、情報発信されていた時期に起こった。また、青少年は、大麻・マリファナの常習的使用が仲間・友人の間で広まっていたため、その観察を通じて自ら使用しなくても、多用な有害な影響があることを学ぶ十分な機会があった。(1978年には、12年生の9人に1人が活発な常習的大麻・マリファナ使用者であった。) 大麻・マリファナの時折の使用や試し使用の有害性に関する懸念も高まり、それらの増加は絶対レベルではそれほどでもない

ものの、相対的にはさらに大きいものであった。例えば、大麻・マリファナを試しに使用することに大きなリスクがあると考える12年生の割合は、1978年の8%から1991年には27%に上昇し、時折の大麻・マリファナ使用についてのリスクの認識の割合は12%から41%に上昇した。

1990年代初頭の大麻・マリファナ使用のリスクについての認識に見られる反転と減少については、いくつかの可能な相互に関連する説明づけができる。第1に、リスクの認識の早期増加を引き起こした力のいくつかの影響力が弱くなった:(a)全体的に大麻・マリファナ使用レベルが低くなったため、仲間・友人の大麻・マリファナの大量使用の有害な影響を直接観察する代理学習の機会を持つ生徒が少なくなった。(b)物質(薬物)使用の有害な影響、ならびに薬物使用(特に大麻・マリファナ)に起因する事件に関するメディア報道が、1990年代初頭に大幅に減少した(全国ニュース番組のメディア調査によって実証されているように)。(c)「薬物のないアメリカのためのパートナーシップ」による薬物撲滅広告キャンペーンに関するメディア報道も著しく減少した(パートナーシップの報告書およびそのような広告への曝露のレベルに関する12年を対象にしたMTFのデータの双方によって報告されているように)<sup>6</sup>。(d)薬物乱用防止プログラムおよび学校におけるカリキュラムに対する議会の予算が、1990年代初頭に大幅に削減された。(e)1990年から1991年にかけての第一次湾岸戦争が、政策立案者とメディアの両方において、薬物使用を含む国内の懸念から注意をそらした。さらに、一方で、大麻・マリファナ使用を奨励する力がより目に見えるようになった。特に、多くのラップ、グランジ、ロックのグループが大麻・マリファナ(時には他の薬物)の使用を称賛するようになり、若者たちが薬物の使用はそれほど危険ではないかもしれないと考えるようになった可能性がある。最後に、多くの親が薬物を経験したことで、子どもと薬物について話し合うことが妨げられ、10代の頃に自らやったことを子どもにやってはいけないと言うという明らかな偽善にどう対処すればいいのか、不安になった可能性もある。これらすべての要因が、1990年代の大麻・マリファナ使用の反転に寄与した可能性があると考えられる。

1990年代半ばまでに、これらの影響力の源の多くは方向転換し、大麻・マリファナ使用(およびより一般的には違法薬物使用)の増加に終止符を打つための基礎が築かれた。第一に、若者や多くの公的なロールモデルグループの間でかなり多くの大麻・マリファナ使用があったため、大麻・マリファナ使用が引き起こす有害な帰結を観察することによる代理学習の機会が増加し始めた。そして、MTFやその他の研究が、若者の間での薬物の蔓延の復活に人々の注意を喚起し始め、このテーマに関するニュース記事が大幅に増加した。他の機関もやり方を変えた。レコード業界では、薬物を擁護する歌詞やメッセージが減ってきたようであったが、その主な原因は、自分たちアーティストの仲間の過剰摂取による死亡に対する懸念が高まったためと思われる。(ファッション業界でも同様の力学が起り、その結果「ヘロイン・シック」が終焉を迎えた)。1994年のMTFの結果を報告する年次全国記者会見で開始された保健社会福祉省(DHHS)長官の大麻・マリファナ使用防止イニシ

アチブ（対策）など、若者の薬物使用を防ぐためのさまざまな政府のイニシアチブ（対策）が開始された。また、学校での薬物防止のための連邦政府の資金も大幅に増加した。

さらに、親は子供に薬物について話すように繰り返し勧められており、他の調査からも、より多くの親がそうするようになっていたことが明らかにされた。1990年代後半には、連邦政府が後援する有料広告を含むメディアキャンペーンが開始された。MTFのデータによると、このキャンペーンは数年間でますます多くの若者に届いた<sup>7</sup>。

2012年以降、娯楽用大麻・マリファナの使用を合法化する動きがメディアで大きく取り上げられ、合法化する州が増えたことで、大麻・マリファナ使用についてのリスクの認識は大幅に低下した。このムーブメントの重要なメッセージは、大麻・マリファナの使用は安全であり、健康にそれほど危険を及ぼさないということであり、このメッセージは今日の若者の間で勢いを増しているようである。この最近の大麻・マリファナ使用についてのリスクの認識の減少は、過去には実際の大麻・マリファナ使用の減少を逆転させるのに実質的な役割を果たしてきたが、現在では、実際の大麻・マリファナ使用の増加はまだ伴われていない。

大麻・マリファナの電子デバイスによる使用は、新しい使用方法である(表 8-3 および図 8-2a)。大麻・マリファナの電子デバイスによる使用のリスクの認識レベルは、使用方法を特定していない大麻・マリファナに関する調査における長年のより一般的な質問よりも約 10 ポイント高い。大麻・マリファナの電子デバイスによる常習的使用に大きなリスクがあると回答した12年生の割合は、2021年の31%から2023年には40%に増加した。これは、一般的な大麻・マリファナ使用のレベルが2021年22%、2023年31%であった傾向と同じである。また、時々、大麻・マリファナを電子デバイスで吸うことのリスクの認識レベルも、2021年の16%から2023年には22%へと大幅に上昇している。これは兩年の一般的な大麻・マリファナ使用の13%レベルと比べて高い。2020年、ビタミンEアセテート<sup>8</sup>を含む大麻・マリファナ溶液を電子デバイスで吸ったことに起因する肺の損傷と死亡がメディアの注目を浴びたことで、生徒の懸念レベルが高まった可能性がある。

**電子デバイスを用いて、大麻・マリファナを吸うことは、同じようにニコチンを吸うこととは興味深い対照をなしている。**2023年調査では、生徒は、一般的な方法による大麻・マリファナの常習的使用よりも、電子デバイスを用いて、大麻・マリファナを吸う方がリスクはかなり高いと回答している。これとは対照的に、2023年調査において、生徒は、常習的たばこの使用（喫煙）よりも電子デバイスによるニコチン吸引の常習的使用の方がリスクはかなり低いと回答している。

### 大麻・マリファナ以外の物質（薬物）に対するリスクの認識

- **たばこの喫煙**の健康への影響について今日その有害性が知られているにもかかわらず、2023年調査では、12年生の約4分の1(26%)は、1日あたり1箱以上のたばこを吸うことに大きなリスクがあるとは考えていない(表 8-3)。この水準は、2000年調査以降、約



25%で推移している。例外は、2021年に34%に跳ね上がったことであるが、この大幅な増加は長続きしなかった。

歴史的にみると、**1日あたり1箱以上喫煙**することは、喫煙者にとって大きなリスクを伴うと考える12年生の数は、1975年の51%から1980年には64%に増加した。この変化は、この年齢層に見られる現在の喫煙の減少に対応しており、実際の喫煙行動に、ある程度先行していた。1980年から1984年にかけては、喫煙のリスクに関する認識と実際の喫煙行動の両方が平坦化した。その後、1984年から1993年にかけて、喫煙のリスクに関する認識は64%から70%に徐々に増加したが、喫煙行動は非常に安定していた。その後、1994年と1995年に喫煙のリスクに関する認識はわずかに低下し(低学年の場合と同様に)、一方、喫煙行動は1997年まで増加した。1995年から1998年の間には、喫煙のリスクに関する認識は約5%ポイント上昇し、1998年に始まる実際の喫煙の減少を予測させた。全体として、1984年から1997年までの13年間には、常習的喫煙に大きなリスクを感じている12年生の割合は約5%ポイントしか上昇しなかったが、他方、実際の喫煙は7%ポイント上昇した。この結果は、明らかに、この期間には喫煙のリスクに関する認識以外の要因の影響が働いていた。1997年から2006年の間には、喫煙のリスクに関する認識はさらに9%ポイント上昇し、69%から78%に上昇した。常習的喫煙率は15%ポイント低下した(1997年の37%から2006年の22%)。従って、喫煙のリスクに関する認識の変化が、この期間の喫煙の減少に寄与した可能性がある。12年生においては、1日1箱以上の喫煙(常習的喫煙)についてのリスクの認識は、2006年以来安定しており、約75%で推移していたが、2021年のパンデミック中に一時的に66%に低下した。2023年調査では74%であった。対照的に、30日間の喫煙率(月喫煙経験率)は低下し続け、2023年調査には3%となり、MTF調査研究期間中の最低水準となった。2009年に可決された連邦たばこ税の引き上げを含め、たばこ価格の上昇もこの期間の下落に重要な役割を果たしたと思われる。

•**常習的なニコチンの加熱吸引(Nicotine Vaping)**についてのリスクの認識は、2023年には、前年の45%から50%に有意に増加した(表8-3および図8-9a)。

全体として、常習的ニコチンの加熱吸引(Nicotine Vaping)についてのリスクの認識は、2017年に最初に調査対象に加えて以来、大幅に増加している。長期に比較するためには、この項目についての調査手法の効果の調整が必要である。生徒が調査で電子デバイスを使用した場合、紙と鉛筆で質問票に回答した場合と比較して、推定値が約6ポイント高くなる(表8-3の列「2019p」と「2019e」を比較)。この調査手法の効果を検討して補正すると、2023年の50%台は、紙と鉛筆で評価した場合(44%=50%-6%)となり、2017年(紙と鉛筆のアンケート調査)の27%と比較できる。常習的ニコチンの加熱吸引(Nicotine Vaping)についてのリスクの認識レベルは、通常の紙巻きたばこの使用(74%)よりも大幅に低い。

•大麻・マリファナと同様に、12年生についてみると、**コカイン**使用についてのリスクの認識と実際の使用の間に逆向きの関連を示すパターンが認められる(図 8-5 を参照)。2023 年調査では、コカインを 1 回か 2 回試すことに大きなリスクを感じる 12 年生の割合は 47%で、過去 20 年間横ばいであった。1970 年代と 1980 年代には、コカイン使用についてのリスクの認識とコカイン使用レベルの間には、鏡像のような密接な対応関係が見られた(逆相関関係)。まず、コカインを 1 回か 2 回試すことに大きなリスクがあるとする生徒の割合は、1975 年から 1980 年の間に 43%から 31%へと減少したが、これは毎年のコカイン使用経験率が急速に増加した時期に相当する。しかし、その後は大麻・マリファナ使用のリスクについての認識が急激に回復したのとは異なり、コカインの試し使用のリスクについての認識は、1980 年から 1986 年にかけてほとんど変化せず、実際のコカイン使用はかなり一定で推移した時期であった。その後、1986 年から 1987 年にかけて、コカインの試し使用のリスクについての認識は、1 年間で 34%から 48%に急激に跳ね上がり、その年に初めてコカイン使用は大幅に減少した。1987 年から 1990 年になると、コカイン使用のリスクについての認識は急激に上昇し続け、コカイン使用経験率は急激に減少した。

1990 年代には、コカインの試し使用の危険性についての認識と実際の使用レベルとの対応も見られたが、変化は小さかった。コカイン使用のリスクについての認識の増大は 1991 年に終焉した。これは、大麻・マリファナの傾向と同様である。1992 年にはコカイン使用についてのリスクの認識が下がり始め、12 年生の間では、1 年後に実際のコカイン使用が増加し始めた(図 8-5 を参照)。コカイン使用のリスクについての認識の大幅な逆転は、特にいわゆる「ゲートウェイドラッグ」の 2 つであるたばこ大麻・マリファナを使用する生徒の割合も上昇しているという事実と相まって、コカイン使用流行の再発の舞台を整えた。1992 年から 1999 年にかけて、12 年生では、コカイン使用者の割合は着実に上昇し、3.1%から 6.2%に倍増した後、2000 年には 5.0%と大幅に減少し、その後数年間はほとんど変化がない状態が続いた。

実際のコカイン使用のレベルは、常習的コカイン使用についてのリスクの認識レベルよりも、コカインの試し使用についてのリスクの認識の傾向とより密接に連動した。以前から予測していたように、12 年生になると、自分に関係のある行動に対する態度(つまり、試しおよび時折のコカイン使用に関する態度)が変わり始め、実際の行動も変化し始めた<sup>9,10</sup>。

我々は、1986 年から 1991 年にかけての、コカインの試し使用と時折の使用の両方についてのリスクの認識の大きな変化と実際のコカイン使用レベルの変化は、次の 3 つの要因の結果であると考えている: (a)コカイン使用とその危険性に関するメディア報道の大幅な増加(特に 1986 年)。(b) アンチ薬物、特にアンチコカイン・メディア・キャンペーンの増加。(c)1986 年にコカイン使用が原因とされるスポーツスターのレン・バイアスとドン・ロジャースの死亡が広く公表された。スポーツ界のスター選手の死は、

第1に、年齢や体調に関係なく、コカインによる死を免れる者はいないということ、第2に、コカイン嗜癖者や常習者でなくても、このような悪影響に苦しむという考えを思い起こさせるのに役立ったと考えられる。この時期のメディア報道では、コカインの嗜癖性が強調された。ドン・ロジャースの死の最初の報告は、彼が初めてコカインを使用したとしており、それがこのストーリーをさらに強力なものにした。ただ、その件はその後訂正された。

•**アンフェタミン**の常習的使用を大きなリスクと考えている12年生の割合は、調査のほとんどを通じて60%から70%の間にとどまっていたが、2009年以降になると、かなり減少しており、2023年には49%であった。アンフェタミンの常習的使用のリスクについての認識は、紙と鉛筆の質問票による調査法と比較して、生徒が電子デバイスを使用した場合の方が約6ポイント高いため、調査手法の違いによるバイアスが考えられ、この低下はやや過小評価されたものと考えられる(表8-3の列「2019p」と「2019e」を比較)。その結果、2023年調査における49%台の数値は、2018年やそれ以前のすべての年と同様に、紙と鉛筆の調査で調査が行われたとすると、43%に近づくと予想される。

•**鎮静剤(バルビツール酸塩)**の常習的使用のリスクについての認識は、12年生では、2002年以降45%から55%の範囲であり、2023年には53%であった。調査手法の効果(表8-3の「2019p」と「2019e」を比較)により、2023年調査での53%は、紙と鉛筆の質問票を使用して調査を実施したとすると、約9ポイント低い44%になると予想される。1992年から2002年にかけて、鎮静剤(バルビツール酸塩)の常習的使用のリスクについての認識は、薬物使用全般の再発期に大幅な減少が見られ、その後も継続している。鎮静剤(バルビツール酸塩)の常習的使用のリスクについての認識レベルは1975年の調査開始以来調べられてきたが1992年には、70%であり、2002年には49%となった。

•**ヘロイン以外のあへん系麻薬(処方オピオイドのオキシコンチンやバイコディンなど)**の使用は大きなリスクがあると回答した12年生の割合は、2010年にこの項目が初めて調査に追加されて以来、ほとんど変わっていない。ヘロイン以外のあへん系麻薬の試し使用についてのリスクの認識は38%から44%(2023年は41%)の範囲であり、ヘロイン以外のあへん系麻薬の時折使用についてのリスクの認識は51%から59%(2023年は51%)までさまざまであった。あへん系麻薬の常習的使用についてのリスクの認識は、2020年以前は71%から76%、その後は63%から67%(2023年は66%)であった。あへん系麻薬の使用経験率には2011年以降劇的な低下が見られる。あへん系麻薬年経験率は、2011年の9%から2023年には1%へと着実に低下している。しかし、あへん系麻薬使用のリスクについての認識の変化とは連動していない(ただし、あへん系麻薬の入手の可能性の減少には連動している)。

•**ヘロイン**は一貫して最も危険な薬物の1つと見なされており、特にヘロインの常習的使用についてのリスクの認識は、MTF調査研究期間中に観察された低いヘロイン経験率レベルを少なくとも部分的に説明していると考えられる。MTF調査の全調査期間に

において、12年生の生徒の80%以上が、ヘロインの常習的使用に対して大きなリスクを認識している(表8-3、図8-6a)。

ヘロインの試し使用または時折の使用についてのリスクの認識には、より多くのバリエーションが観察される(図8-6a)。1975年から1986年の間に、ヘロインの試し使用のリスクについての認識は徐々に低下したが(おそらく、ヘロインの危険性が何世代にもわたって忘却された結果)、その間に実際のヘロイン使用も減少し、その後は安定した。その後、1987年(コカインについてのリスクの認識が劇的に上昇したのと同じ年)に、ヘロイン使用のリスクについての認識は新たなレベルに上向きにシフトし、4年間維持された。1992年には、そのリスクの認識は再び低い定常状態に低下し、ヘロイン使用が増加し始める1~2年前にリスクの認識は低下した。1990年代初頭、ヘロイン使用のリスクについての認識が下がると、12年生のヘロイン使用が増加し、年間経験率は1991年の0.4%から1995年には1.1%へとほぼ3倍に増加した。(低学年でもヘロイン使用が増加した。) 1995年から1998年にかけて、ヘロイン使用のリスクについての認識がいくらか増加した(低学年でも増加がみられた;表8-1、8-2、図8-6a参照)。その後、ヘロイン使用は概ね安定した。1996年、「薬物のないアメリカのためのパートナーシップ」は、ヘロインの魅力を否定することを目的としたメディア・キャンペーンを開始した。ターゲット層は若年成人であったが、多くの中学生も広告を見たことは間違いない。12年生のヘロインの年経験率は、1995年から1998年にかけてその使用についてのリスクの認識が高まったため、2000年の1.5%から2003年には0.8%に減少した。それ以降は、ヘロインの危険性についての認識や実際の使用には大きな変化はない。

• **LSD** の常習的使用に大きなリスクがあると考える12年生の割合は、2023年調査では59%であった。2019年に確認された調査手法の違いの効果を考慮すると、2023年の調査で紙と鉛筆による質問票を使用したとすると、この値は約9ポイント低くなると予想される(表8-3の列「2019p」と「2019e」を比較)。結果として得られた50%という値は、1991年に記録された84%の水準(紙の調査を使用)以来の長く緩やかな低下を表している。

LSDの試し使用のリスクについての認識も1990年代に低下し、2000年には約35%となった。2014年頃まではその水準が続いていたが、2023年には27%にまで低下した。2019年に指摘された調査手法の違いによる効果を考えると、2023年の調査で紙と鉛筆のアンケートを使用していたとすると、この27%は約6ポイント低く、21%になる。

1991年から1997年の間に、12年生がLSD使用のリスクについての認識が急激に減少したことは特に注目に値し、「世代間の忘却」に対する我々の懸念を裏付けた。新しい世代の若者の物質(薬物)についての態度や信念は、彼らの前の世代がLSDの使用についてより慎重になるのに役立つ直接的で代理的な学習経験(友人・仲間な

どの LSD 使用による様々な被害の見聞き)の影響を受けていないということである。1960 年代後半から 1970 年代初頭にかけて、若者はバッドトリップ、制御不能なフラッシュバック、LSD 影響下での危険な行動などのリスクに気づくようになっていた。しかし、それ以降に、10 代になった若者は、そのようなリスクについてあまり知らない。

2001 年以前には、LSD 使用のリスクについての認識はいくらか低下していたが(拒否的態度はかなり安定していた)、実際の LSD 使用は減少していた。明らかに、この使用の減少はリスクの認識や態度の変化では説明できない。従って、別の薬物による代替があったかどうかという疑問を提起する。偶然、クラブシーンで人気があり、幻覚作用のためにも使用されている別の薬物である MDMA(エクスタシー、最近では「モリー」として知られている)使用が上昇しており、この薬物などによる何らかの代替効果があった可能性がある。1998 年から 2001 年にかけて、LSD の使用が減少するにつれて、MDMA の使用は 2 倍以上になった。しかし、2001 年以降になると、両方の薬物使用は減少したので、置換効果がなくなった可能性が示唆される。実際、2001 年以降、LSD の入手可能性が急激に低下し、それが LSD の使用がさらに急激に減少したことに重要な役割を果たした可能性がある。近年、LSD のリスクについての認識が歴史的に低い状態にあることは、今日の若者が、LSD の人気と入手可能性の反転が起こると、それに抵抗する準備ができていないことを示唆している。

•MDMA(エクスタシーまたは最近ではモリーとしても知られている)を「1 回または 2 回」試すことには潜在的な害があると認識している 12 年生の割合は、2021 年の 41% から 2023 年には 49%に、近年大幅に増加している。この水準は、2023 年の調査が紙と鉛筆の質問票で実施されたとすると、2019 年に確認された調査手法の違いによる効果により、約 6 ポイント低く、43%になると予想される(表 8-3 の「2019p」と「2019e」の列と比較)。近年の MDMA 使用の増加に伴い、現在の MDMA 使用のリスクについての認識レベルは、2019 年のレベルから、2001 年にかけて記録された 46%から 57%の範囲の高いレベルに戻りつつある。

次の章で述べるように、2001 年までは、アメリカの 10 代の若者が MDMA(エクスタシー、後にはモリーと呼ばれている)を入手できるようになったことが劇的に増加しており、これが MDMA の蔓延を説明するものと思われる。2000 年から 2003 年にかけて、(3 学年すべてで)MDMA 使用のリスクについての認識が有意に増加したことは、心強い。MTF の 2001 年のレポートでは、より多くの若者が MDMA 使用を危険と認識するようになるまで、この薬物の使用は減少しないと記述している。2002 年には、MDMA の使用は 3 学年すべてでいくらか減少し、2003 年になると 3 学年すべてで使用は大幅に減少したが、これはおそらく、すでに進んでいる MDMA 使用のリスクについての認識の急激な増加によるものである。

MDMA 使用に関するリスク認識の尋常でない急速な変化は、いくつかの要因の

影響を反映していると考えられる。MDMA・エクスタシー使用が引き起こす悪影響に関する情報の収集し、それを広めるため行われた国立薬物乱用研究所の大きな努力、また、2002年に開始された MDMA・エクスタシー使用の危険性を取り上げた広告キャンペーンを通じて、MDMA・エクスタシーの使用を思いとどまらせるための「薬物のないアメリカのためのパートナーシップ」と国家薬物管理政策局による取り組み、などがその要因と考えられる。

2005年まで MDMA のリスクについての認識が劇的に高まった後、2005年の60%から2019年には46%に低下するなど、長く緩やかな低下が見られた。過去数年間の増加は、調査手法の違いを調整した数字で、43%の水準に達したが、2000年代初頭の水準に比べるとはるかに低いままである。これらの低いレベルは、MDMA 使用の危険性が世代を経て忘れられるプロセスが起こっている可能性を示している。一部の密造者は、MDMA を「バスソルト」に含まれる覚醒剤やコカイン、ヘロインなどの危険な混入物と混合している。このため、MDMA 使用のリスクについての認識のレベルの低下は特に懸念される<sup>11</sup>(最近では、合成オピオイドのフェンタニルが多くの薬物に添加される特に危険な混入物である)。

•12年生の生徒で、**結晶メタンフェタミン (アイス)**の試し使用に大きなリスクがあると考える者の割合は、2013年の調査で、記録された最高水準の72%に達し、その後わずかに減少し、2023年には60%となった(表8-3)。現在、結晶メタンフェタミン (アイス)の試し使用のリスクについての認識レベルは、2023年調査で、60%に達したヘロインを除く他の薬物の試し使用のリスクの認識よりも高い。リスクの認識レベルの高さに対応して、結晶メタンフェタミン (アイス)使用のレベルは極めて低く、2023年調査では、年経験率は0.4%であった。結晶メタンフェタミン (アイス)経験率の低下は、1999年から2014年にかけてリスクの認識が上昇した後に起こった。これは、リスクの認識が先行指標であり、薬物使用のパターンの変化の原因であることと一致するものである。

•**PCP(フェンシクリジン)**の試し使用は大きなリスクがあると考える12年生の割合は、2023年に43%となり、MTF調査期間中の最低水準となった(表8-3)。そのレベルは、1991年に初めて調査項目に加えられて以降、44%から55%の間で変動している。実際のPCP(フェンシクリジン)経験率は2003年頃から低水準で推移しており、月経験率は1%未満である(第5章)。

•2023年調査では、12年生の50%が**アナボリックステロイド**の服用は大きなリスクがあると考えている(表8-3)。このリスクの認識水準は、2023年の調査が紙と鉛筆の質問票で実施されたとすると、2019年に確認された調査手法の違いの効果により、約8ポイント低く、42%になると予想される(表8-3の列「2019p」と「2019e」と比較)。この42%の水準は、1989年に初めてアナボリックステロイドについての調査が始まって以来、MTF調査期間中で2番目に低い水準である(最低は前年で、最頻値調整後

41%)。

アナボリックステロイドの実際の使用は、中程度のリスクが認識されているにもかかわらず、非常に低く、2023年調査では、年経験率は1%未満である(第5章を参照)。これらの結果は、リスクの認識以外の要因がステロイドの経験率に関与していることを示している。近年、報告されたアナボリックステロイドの入手の可能性は、3学年すべてで調査によって記録された最低レベルであるため、この薬物に関しては、その入手の可能性が関与している可能性がある(第9章を参照)。1990年に行われた麻薬取締局による多くのステロイドのスケジューリング・規制は、2004年に更新され、アナボリックステロイドの使用および所有を違法とされた。このことが入手の可能性と実際の使用、双方の減少に大きく貢献した。

青少年のアナボリックステロイド使用についてのリスクの認識と実際の使用の歴史は、コカインの使用に関するものといくらか類似している。アナボリックステロイドにおける注目すべき変化は1992年に起こり、12年生の間でリスクの認識が5パーセントポイント(66%から71%)上昇した。(8年生と10年生にも同様の変化があった。)この変化は、1992年に脳腫瘍で亡くなったプロフットボール選手のライル・アルザードの経験が広く公表されたことが、この薬物の有害性に関する若者の認識に重要な影響を与えたことを示唆している。この「不幸なロールモデル」の影響は、レン・バイアスの死がコカイン使用の危険性についての認識に与えた影響に似ていたが、ライル・アルザードの場合は、彼は意図的に自分の経験を若者のための教訓にしようと試みた。

アナボリックステロイドのリスクについての認識の減少は1999年に加速し、12年生ではステロイド使用のリスクの認識は6%ポイント、異常に急激に低下した。これは、12年生の間でのアナボリックステロイド使用がわずかに増加し、8年生と10年生の間ではその使用が急激に増加したと対応している。(1995年以来、アナボリックステロイドのリスクの認識は12年生の間でのみ調べたため、彼らの回答は、このリスクの認識が中等学校の生徒の間でより一般的にどのように変化していたかについての最良の推定値として機能すると考えられる。このため、この章では、8年生と10年生、および12年生について記述する)。1998年、ステロイド前駆体アンドロステンジオンを使用した有名野球選手(マーク・マグワイア)がホームラン新記録を樹立した。これが、ステロイドの使用が運動の成功と身体能力向上と関連付けられ、その年、意識されないロールモデルとして役立つ可能性が高いと考えられる。2000年には、12年生で、ステロイド使用のリスクについての認識が急激に低下し続けた。2000年以降、2013年に大幅に低下し、横ばいになり、2017年に再び大幅に低下するまで、アナボリックステロイド使用のリスクについての認識は大きく変化しなかった。

コホート効果は、1999年以降の全の学年のアナボリックステロイド使用経験率の減少パターンを眺めるとわかる。8年生では2001年頃から最初にアナボリックステロイ

ド使用経験率の下降が見られ、続いて2003年に10年生、次に2005年頃に12年生で減少した。これらの減少に見られるずれは、それぞれの年の前年のややずれた増加に続いたものである。ただ、8年生と10年生の両方では同じ年(1999年)に増加し始めた。2004年、アナボリックステロイド使用のリスクについての認識は12年生で上昇し始め(これもまた、この項目が測定された唯一の学年である)、他方その実際の使用はすべての学年で減少し続けた。プロ野球でのステロイドの広範な使用の話がマスメディアの見出しを飾った後、なぜステロイド使用が増加しなかったのかとの疑問もある。その答えは、これらのプレイヤーの一部に現れたネガティブな情報とネガティブな結果の量にあるのかもしれない。マーク・マグワイアは2010年、ステロイドを使用したこと、そしてその使用を後悔していることを認めた。野球選手のロジャー・クレメンスはステロイドの使用を否定していたが、2010年に大陪審に起訴され、これらの薬物の使用について議会に嘘をついた罪で起訴された。彼は6つの重罪で裁判にかけられ、長くダメージを与える裁判プロセスを経て、すべての罪状で無罪とされた。

•12年生では、**ほぼ毎日1、2杯の飲酒**を大きなリスクがあると考える者の割合は2023年に24%となったが、これはMTF調査初年度の1975年の22%とほぼ同じ水準であった(図8-7a)。

調査の過程で、この指標(飲酒のリスクについての認識)は徐々に増加し、多くの薬物の使用が最低レベルに達した1991年の33%のピークに達し、その後約21~22%で横ばいになった。飲酒のリスクについての認識が早期に低下した背景には、適度なアルコール摂取は心血管疾患の予防に価値があることが公表されたことが一因と考えられる。

•**ほぼ毎日4~5杯の飲酒**に大きなリスクがあると考える12年生の割合は、前年の67%から2023年調査では72%に大幅に増加した。この水準は常に高く、2023年は調査期間中の最高水準であった(図8-7a)。

•**週末の大量飲酒(毎週末1~2回、5杯以上の連続飲酒)**を「大きなリスク」と認識する12年生の割合は、2023年に39%であった(表8-3、図8-7a)。この割合は、2021年の34%、2019年の36%(「2019e」列の電子データ収集で測定)から増加している(統計的に有意ではない)。これらの最近の、週末の大量飲酒のリスクについての認識の上昇に伴い、リスクの認識レベルは、1987年から2019年までの30年以上にわたった調査期間中に観測された低レベルと高レベルである42%から48%の範囲に戻りつつある。

1981年から1993年の間に、大量飲酒の実際の経験率は41%から28%へと著しく低下し、その後、薬物使用の再発期(第2次乱用期)にわずかに上昇して1998年には32%に達した。1980年代に大量飲酒のリスクについての認識の増加は、飲酒運転を思いとどまらせることを目的とした多くの努力によるところが大きいと考えられるが、この点については別に詳しく説明する<sup>13</sup>。



## 8年生と10年生

8年生と10年生の調査では、12年生の調査よりも少ない数の薬物について、リスクの認識を調べた。(表形式データについては、表8-1から8-3も参照)

• **1日1箱の喫煙**に大きなリスクがあると考える8年生と10年生の生徒の割合は、過去2年間で減少しており、特に10年生では有意に減少している(表8-1、8-2、図8-8a)。2021年から2023年にかけて、8年生では5パーセントポイント(64%から59%)減少し、10年生では4パーセントポイント(73%から69%)減少した。歴史的に見ると、これらの喫煙に対するリスクの認識レベルは過去数十年と比較して高いが、最近では喫煙のリスクについての認識が低下している。思春期の薬物使用の新しい傾向は、しばしば低学年で始まり、青少年のコホートが年齢を重ねるにつれてその傾向が高学年に広がることを考えると、近年の喫煙のリスクについての認識の低下は懸念されるものであり、今後数年間は注意深く監視する必要がある。

3学年すべての喫煙のリスクについての認識は、1995年以降上昇し、特に2000年には8年生と10年生で有意に上昇した。実際の喫煙レベルは1997年に8年生と10年生で低下し始め、1年後には12年生で低下した。従って、喫煙のリスクについての認識の増加は、この重要な喫煙行動の減少を予兆したものであり、喫煙行動の減少を促進させた可能性が極めて高い。2000年以降になると、喫煙のリスクについての認識はやや増加した程度であったが、他方実際の喫煙率は急激に減少した。このことは、2000年以降の喫煙のリスクについての認識の増加は、その後の喫煙の劇的な減少を説明するのに十分なものではなく、それ以外の他の力が働いていたことを示唆している。

1990年代後半では、多くの要因が、10代の喫煙の減少に寄与した可能性がある。たばこ産業に対して目立った形で行われた訴訟など、一連の公的な事象は、たばこ製品と業界にかなりの悪評をもたらし、最終的に1998年11月に州の司法長官と主要なたばこ会社の間で広く公表されたたばこマスター和解協定につながった。その他の抑止力としては、たばこ価格の上昇、たばこ税の増税、いくつかの大きな州での実質的なたばこ防止の取り組み、アメリカン・レガシー財団(たばこ和解に基づいて設立され資金提供された団体)が資金提供する全国的な禁煙広告キャンペーン、看板からの広告の撤退、ジョー・キャメルの広告の廃止などがある。また、MTFは1990年代初頭、10代の若者の喫煙の急激な増加に警告を発し、全国的な関心を広めた。これも上記のような多くの喫煙防止のための努力に影響を与えた。

• **ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)**が大きなリスクあると認識する生徒の割合の傾向は、学年によって異なる。8年生では、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の時折使用のリスクについての認識は一定であり、2021年と2023年の両方の調査で23%であった。これは、8年生で調査した薬物のリスクについての認識のなかでの最低レベルである。ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用のリスクの認識は2020年の55%から2023年には50%へと減少傾向にある。対照的に、10年生では、ニコチンの

加熱吸引（Nicotine vaping）の常習的使用のリスクについての認識は上昇傾向にある。2022年の52%から2023年には57%に、また時折使用のリスクの認識は2022年の23%から2023年には26%へと、どちらも大幅に増加した。これらの傾向は、12年生の上昇傾向と一致しており、10代の若者に対するニコチンの加熱吸引（Nicotine vaping）の潜在的な危険性を警告する取り組みが、中学校よりも高校でより成功していることを示唆している。

•2023年調査において、**無煙たばこ**の常習的使用に大きなリスクがあると回答した生徒の割合は、8年生で39%であった(表8-1)。この水準は、2023年の調査が紙と鉛筆の質問票で実施されたとすると、2019年に確認された調査手法の違いによる効果により、約4ポイント低く、35%になると予想される(表8-1の列「2019p」と「2019e」を比較)。35%という水準は、2013年以降、この指標（無煙たばこのリスクについての認識）が推移している33%から37%という小さな枠内にある（紙と鉛筆の水準に推計値を調整）。10年生では、無煙たばこのリスクについての認識レベルは低く、この傾向は1995年から10年間続き、この期間内で約10%ポイント増加した(表8-2)。1995年から2000年の間、この無煙たばこのリスクについての認識レベル大幅に増加した時期には、無煙たばこの使用が大幅に減少した。無煙たばこのリスクについての認識の上昇は2011年頃まで続いたが、その後低下し、その後40%から45%の間で横ばいとなった。

•**大麻・マリファナ**のリスクについての認識に関しては、8年生と10年生の場合、大麻・マリファナの試し使用に大きなリスクがあると考える生徒の割合は、2023年調査では、それぞれ21%と17%と、MTF調査で記録された最低レベルに近かった(表8-1、8-2、図8-1a)。

米国では、多くの州で医療用および娯楽用大麻・マリファナの成人使用を許可する最近の傾向がある。全国の若者が、これを観察し、この薬物が危険ではなく、害を及ぼす大きなリスクをもたらさないというシグナルとして解釈する可能性がある。大麻・マリファナのリスクについての認識は、2000年代半ば以降、確実に低下している。この大麻・マリファナのリスクについての認識の低下から、大麻・マリファナの使用の大幅な増加が今頃発生する可能性があるとして予想されたが、この大麻・マリファナの使用増加は、喫煙の減少の結果に相殺された可能性がある(前述)<sup>14</sup>。

2000年代後半までは、大麻・マリファナのリスクについての認識の傾向はU字カーブを示し(図8-1a)、1991年から1992年の調査では最初の2年間で最高(小学8年生40%、10年生32%)であったが、1990年代の再発時(第2次乱用期)に低下し、その後2000年代半ばまでまた反転した。8年生と10年生の両方で、大麻・マリファナの実際の使用経験率はこれらの傾向の鏡像パターンを示し、経験率は1990年代(リスクの認識が低下したとき)に上昇し、1990年代後半から2000年代半ば(リスクの認識が上昇したとき)に低下、さらにその後2010年(リスクの認識が低下したとき)まで上昇した。

大麻・マリファナの常習的使用のリスクについての認識も同じ傾向が見られるが、大

麻・マリファナの常習的使用のリスクについての認識の全体的なレベルは予想どおりに高い。2023年調査では、大麻・マリファナの常習的使用に大きなリスクがあると考えた8年生の割合は、調査で記録された最低レベルの54%に近かった。10年生では、2023年には前年の42%から47%に有意に増加した。この増加は、2022年から2023年にかけて12年生で発生した4パーセントポイントの増加と一致しているが、12年生では増加は統計的に有意ではなかった。

- 大麻の新しい使用形態は**電子デバイスによる吸引 (Marijuana vaping)**である。これについては、2020年調査で初めてリスクに関する質問を調査に追加した。8年生と10年生では、時折および常習的使用のリスクについての認識レベルは、使用方法を指定しない大麻・マリファナ使用に関する調査の長年の質問(つまり、「大麻・マリファナを時々使用する」と「大麻・マリファナを常習的に使用する」)に対するリスクの認識と似ている。

- 8年生と10年生のいずれにおいても、**コカインの試し使用**の害の大きなリスクを認識している生徒の割合は、2021年から2023年にかけてそれぞれ43%と55%で、有意な変化はなかった(表8-1、8-2、図8-3a)。また、2000年から2019年にかけては、両学年ともほとんど傾向が見られなかった。

2020年前と2020年以降の実際のコカイン経験率の比較は、2019年に確認された調査手法の違いによる効果により、紙と鉛筆のアンケートと比較して、電子機器を使用して回答した生徒の経験率が高くなったことで複雑になった。さらに複雑なのは、2020年以降、質問の文言を「コカインを粉末状で1回か2回試す」から「コカインを1回か2回試す」に変えたことである。これらの方法論の問題は、2020年全体の比較に影響するが、前後の期間の傾向には影響しない。

- 2021年から2023年にかけて、**コカインの時々使用**に大きなリスクがあると認識した生徒の割合は、両学年で有意に減少した(表8-1、8-2、図8-3a)。8年生では64%から58%に、10年生では74%から70%に減少した。それにもかかわらず、コカイン経験率は2021年以降、その年経験率は両学年で1%未満と非常に低いままである。

2020年調査では、質問の文言を「コカイン粉末をときどき服用する」から「コカインをときどき摂取する」に変えた。これらの変化は2020年全体の比較に影響するが、その前後の期間の傾向には影響しない。

- LSD** 使用のリスクについての認識は、8年生と10年生では、試し使用と時折使用の両方で、2023年に大幅に減少した。この減少は、LSDが何であるかを知らないこれらの学年の生徒の増加に大きく起因している。8年生では、「言えない、薬物に馴染みがない」と回答した生徒の割合は、2022年の42%から2023年には45%に増加し、集団のほぼ半数を占めた。10年生では、この割合は2022年の27%から2023年には31%に大幅に増加した。これらの生徒は、LSDの使用に関して大きなリスクを負っていない集団であるので、リスクについての認識比の分母に影響を与える。そして、分母が増加するにつれ

て比率の値が減少した。

2000年代以前は、LSD 使用のリスクについての認識は実質的に高く、1990年代初頭には50%から100%のレベルであった。先に指摘したように、MTF調査期間中に観察された実際のLSD使用の大幅な減少は、LSD使用のリスクについての認識自体は上昇ではなく低下していたので、リスクの認識に並行する変化では説明できない。次の章で論じるように、LSDの経験率の低下は、1990年代半ば以降、LSDの入手可能性が減少したことでよりよく説明できると思われる。現在、LSDの使用レベルは低いものの、調査の歴史の中でLSDのリスクについての認識が全体的に低下しているため、LSDが再び広く入手できるようになった場合、今日の10代の若者のコホートはLSD使用の復活に対して潜在的に脆弱であることに留意しなければならない。おそらく、今日の若者は、LSD使用の有害な帰結についてあまり認識していない。これは、我々が「世代的忘却」と呼ぶプロセスが要因であり、その後のクラスコホートは、LSDがより普及し、その結果、その有害な帰結がより直接的に目撃され、知られていた時代から年代的に遠く離れた「世代的忘却」世代に相当する。

•**吸入剤（有機溶剤・シンナー）**使用の危険性に関する質問は、その使用が最も集中している8年生と10年生にのみ質問した（表8-1および8-2）。吸入剤の試し使用に大きな害があると回答した8年生の割合は、2023年と2022年は20%、2021年は18%で、電子データ収集に基づく2019年の水準からは約6ポイント低下している（表8-1および8-2の列「2019e」）。10年生では、2023年の26%のレベルは2022年の28%と同程度であったが、2021年の30%レベルからは大幅に低下した。これらの吸入剤（有機溶剤・シンナー）使用のリスクについての認識の減少は、2000年代初頭に始まり、長期的かつ緩やかな減少を続けている。この期間には吸入剤の実際の経験率も低下しているため、リスクについての認識以外の要因が関与していることが考えられる。

2000年代以前についてみると、1995年に「薬物のないアメリカのためのパートナーシップ」が、吸入剤使用に伴う危険についての青少年の認識を高めるためのメディアキャンペーンを開始した後、1996年に吸入剤使用のリスクについての認識レベルが急上昇した。このデータは、リスクについての認識の増加がこの介入の年に起こっているため、メディアキャンペーンでの努力が成功したという考えを支持するものである；他のほとんどの物質（薬物）については、その時点ではまだリスクについての認識に増加はみられていなかったが、吸入剤については実際の使用経験率がすべての学年で低下した。

•**過度の飲酒**に関しては、8年生と10年生では、毎週末1回または2回、5回以上の飲酒（「週末の大量飲酒」）に大きなリスクがあると認識した生徒は、8年生と10年生の両方で2023年まで調査されたすべての年で51%から59%の狭い範囲にとどまっていた。

## 2023年調査における薬物使用に対する個人的な拒否的態度（不承認）

MTF の調査の開始以来、12年生については、様々な種類の物質（薬物）使用に対する生徒の判断を調べるための一連の質問を行った。質問文は「(18歳以上の)人が次のことをすることを認めませんか?」である。回答の選択肢は、「拒否感がない（不承認なし）」、「拒否感がある（不承認）」、「強い拒否感がある（強い不承認）」である。8年生と10年生については、4番目の回答「言えない、薬物に馴染みがない」を含め、「18歳以上の人」という括弧付きのフレーズは質問の語幹から省略した。ここでは「拒否感がある（不承認）」または「強い拒否感がある（強い不承認）」の回答をまとめて「拒否感がある（不承認）」として報告する。8年生と10年生の場合、「薬物に馴染みがないとは言えない」がパーセンテージの計算に含まれているため、(3つの学年すべてで)表されるのは、「拒否感がある（不承認）」の態度をとるすべての回答者の割合である。各質問は、「大麻・マリファナを試す」、「大麻・マリファナをときどき使用する」、「大麻・マリファナを常習的に使用する」など、各薬物への関与レベルを指定した。これは薬物使用のリスクについての認識に関する質問と同様である。

### 12年生における拒否的態度（不承認）の程度

- 12年生の大多数は、違法薬物の常習的使用について拒否的態度（不承認）を示している（表8-6を参照）。2023年調査では、12年生の90%以上がそれぞれの物質（薬物）の常習的使用に拒否的態度（不承認）を示した。
- この一連の質問に含まれる各薬物について、予想どおり、試し使用または時々の使用について拒否的態度（不承認）を示す回答者は、各薬物の常習的使用よりも少ない。しかし、大麻・マリファナ以外の違法薬物の使用については、ほぼすべての12年生がそれらを試すことさえ認めていないため、その違いは大きくない。例えば、2023年調査では、薬物の使用に拒否的態度（不承認）を示す生徒の割合は、ヘロインについて92%、コカインについて91%、LSDについて73%、MDMA(エクスタシー、モリー)について86%であった。このような大麻・マリファナ以外の違法薬物の使用について、青少年は高いレベルの拒否的態度（不承認）を持っていることを広く公表することは、規範を示す教育という形での、可能性のある強力な予防メッセージの基礎となりうるものである。
- **大麻・マリファナ**についてみると、12年生では大麻・マリファナ使用についての拒否的態度（不承認）は、その使用レベルがより常習的になるに応じて大幅に増加した。2023年調査では、大麻・マリファナの使用について拒否的態度（不承認）を持つ生徒の割合は、1回か2回の試し使用に対しては35%、時々の使用に対しては40%、常習的使用に対しては60%となっている。別の見方をすると、12年生では、10人中4人(40%)が、大麻・マリファナの常習的使用に対して拒否的態度（不承認）を示した。
- 1日あたり1箱(またはそれ以上)の**喫煙**に対しては、12年生の生徒の9人中8人近く(87%)が拒否的態度（不承認）を示した。これは多くの違法薬物に対する拒否的態度（不承認）のレベルに匹敵し、大麻・マリファナの常習的使用に対する拒否的態度（不承認）

承認)よりも大幅に高いレベルである。

- 2023年調査において、12年生のその常習的使用に対する拒否的態度(不承認)のレベルが最も低いのは、大麻・マリファナの常習的使用に対して60%、大麻・マリファナの電子デバイスによる吸引の常習的使用に対して69%、**毎日の飲酒**に対して72%、電子たばこの常習的使用に対して80%であった。大麻・マリファナの電子デバイスによる吸引の常習的使用に対しては、ニコチンの加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用よりもその拒否的態度(不承認)はかなりレベルが低い。

- **ほぼ毎日1杯か2杯の飲酒**に対しては、2023年調査では12年生の72%が拒否的態度(不承認)を示した。不思議なことに、週末の大量飲酒(週末に1~2回5杯以上飲む)に対して拒否的態度(不承認)を示す12年生は少ない(66%)。一方、リスクの認識に関しては、ほぼ毎日1~2杯の飲酒(24%)よりも週末の大量飲酒(39%)に大きなリスクを感じている生徒が多いという事実がある。この2つの行動に関連するリスクの認識と、それに対応する拒否的態度(不承認)のレベルとの間の相違は、それらの違いを説明するのに役立つものである。

#### 8年生と10年生における拒否的態度(不承認)の程度

- **吸入剤(有機溶剤・シンナー)**の使用に関する態度については、8年生と10年生にのみ調査したが、2023年調査では大多数(それぞれ66%と71%)が吸入剤の試し使用にさえ拒否的態度(不承認)を示している。

- **大麻・マリファナ**の使用に対しては、学年間で拒否的態度(不承認)の差が最も大きく、学年が低いほど、拒否的態度(不承認)のレベルが高くなる。具体的には、2023年には、8年生の66%が大麻・マリファナの試し使用に拒否的態度(不承認)を示したのに対し、10年生では51%、12年生では35%であった(表8-4から8-6を参照)。今日、これらの態度は年齢とともに変化する、すなわちすべてのコホートに共通する年齢効果があるという確かなエビデンスがある。例えば、1991年の8年生は、1993年の10年生、1995年の12年生に対応するが、大麻・マリファナを試すことへの拒否的態度(不承認)は、1991年の8年生では85%、10年生(1993年)では70%、12年生(1995年)では57%に減少した。この年齢による減少は、どの学年レベルにおいても長期的な傾向をはるかに上回っており、8年生から12年生までの間にドロップアウトの減少がなければ、さらに顕著になると思われる。(また、年齢効果に加えて、コホート効果、つまりクラスコホート間の永続的な違いがある可能性もある。)

年齢とともに薬物使用に対する拒否的態度(不承認)が減少するもう一つの理由として考えられるのは、中等学校の生徒では、物質(薬物)使用に対する態度が年齢によって異なること、つまり、8年生では大麻・マリファナを使用することを嫌う傾向が強く、10年生ではその傾向が小さくなり、12年生ではさらに小さくなる可能性がある。低学年の調査で使われる質問では、回答者に薬物使用者の年齢を明示しておらず、回答者は単に自分の年齢の者に関する質問だと思い込んでいる可能性がある。12年生を対象にした

質問では、「18 歳以上」というように薬物を使用する者の年齢を特定している。この表示では、その下限年齢 18 歳は生徒の現在の年齢とほぼ一致する。

•**大麻・マリファナの電子デバイスによる吸引**に対する拒否的態度（不承認）は、学年が高くなるほど減少する。具体的には、常習的な大麻・マリファナの電子デバイスによる吸引に対する拒否的態度（不承認）レベルは、8 年生で 77%、10 年生で 75%、12 年生で 69%であった。時折の大麻・マリファナの電子デバイスによる吸引に対する拒否的態度（不承認）のレベルはそれぞれ 73%、65%、58%であった。

•**アルコール使用（飲酒）**に対する拒否的態度（不承認）も、12 年生よりも低学年でやや高い。例えば、2023 年調査では、8 年生の 81%、10 年生の 80 %、12 年生の 66% が、週末の大量飲酒に対して拒否的態度（不承認）を示した。

•**たばこの使用（喫煙）**については、現時点では、学年間の違いはごくわずかである：8 年生の 84%、10 年生の 86%、および 12 年生の 87%が、2023 年調査では他者の 1 日あたり 1 パック以上の喫煙に対して拒否的態度（不承認）を示した。奇妙なことに、（この章の前半で要約したように）常習的喫煙を危険と見なす可能性が最も低い 8 年生も、他の学年の生徒と同程度の常習的喫煙に対する拒否的態度（不承認）を示す傾向がある。この格差は、多くの人々が喫煙を始める理由を説明するのに役立つ可能性がある。喫煙が本当に自分にとって危険であるという根本的な認識がなければ、多くの生徒は仲間の示す規範意識だけでは喫煙を思いとどまらないかもしれない。

•**ニコチンの加熱吸引（Nicotine vaping）**使用に対する拒否的態度（不承認）は、3 学年すべてで同様であった。ニコチンの加熱吸引（Nicotine vaping）の時折の使用に対する拒否的態度の割合は、8 年生で 73%、10 年生で 72%、12 年生で 69%であった。2023 年調査では、ニコチンの加熱吸引（Nicotine vaping）の常習的使用に対する拒否的態度はそれぞれ 77%、81%、80%であった。紙巻きたばこと同様、ニコチン加熱吸引（Nicotine vaping）の常習的使用に対するこれらの拒否的態度（不承認）のレベルは、2023 年調査において認められた 57%から 50%の範囲のリスクの認識レベルよりも大幅に高い。

### **2023 年までの薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向**

薬物使用に対する拒否的態度（不承認）は、一般に、その薬物の実際の使用が変化する 1 年前にその傾向線が逆転する傾向がある薬物使用のリスクについての認識とは異なり、実際の薬物使用と同期して動く傾向がある。言い換えれば、薬物使用に対する拒否的態度（不承認）は薬物使用が減少するのと同じ年に増える傾向があり、また薬物使用が増えるのと同じ年に減少する傾向がある。これについて、我々は、薬物使用に対する拒否的態度（不承認）と実際の薬物使用の双方が、変曲点が 1 年早く起こることが多い薬物のリスクについての認識に影響されていることが一因であるという仮説を立てている。12 年生の拒否的態度（不承認）の長期的な傾向については、図 8-1 から 8-3 および図 8-6 から 8-9 の

「b」バージョンの上部パネル(例えば、図 8-1b の上部パネル)を参照。表 8-6 は、基礎となる表形式のデータを示したものである。

2019 年の調査データに対しては、この章の対策の傾向を評価する際に特別な考慮をすることが必要である。2019 年のすべての推定値は、2 つの列に表示した。1 つ目は、コラム「2019p」で、MTF 調査において無作為に選んだ半数の学校の生徒に従来の紙と鉛筆のアンケートを実施した結果に基づく。2 番目のコラム「2019e」は、残りの半数の学校の生徒にインターネットに接続されたタブレットを使用して、電子データ収集を行ったものである(2019 年以降は、すべての調査で電子データ収集を使用)。2 つの列の推定値が類似している場合もあれば、大幅に異なる場合もある(この章の冒頭で詳しく説明した)。

## 12 年生

• 2023 年調査において、**大麻・マリファナ**使用に対する拒否的態度(不承認)の水準は、試し使用、時々の使用、常習的使用でそれぞれ 35%、40%、60%と、過去最低に近かった(図 8-1b および表 8-6 参照)。これら 3 つの結果はいずれも、少なくとも 2014 年以降、徐々に着実に低下している。2021 年から 2022 年にかけての拒否的態度の割合のわずかな増加は、2023 年には減少に転じた。

今日の大麻・マリファナ使用に対する拒否的態度の低水準は、1977 年の MTF 調査の開始当初の、高校生の大麻・マリファナの常習使用に対する拒否的態度が 66%であったのと似ている。これは間違いなく、1960 年代後半に始まった長期的な傾向が継続したものであり、違法薬物使用に対するアメリカの若者の規範が著しく損なわれた時期であった。しかし、1977 年から 1990 年の間に、その傾向は大きく逆転し、大麻・マリファナの常習的使用に対する拒否的態度は 26%ポイント増加し、1990 年代初頭の調査で記録された最高レベルに達した。拒否的態度の割合が過去最高に上昇する一方で、大麻・マリファナの年経験率は過去最低を記録した。その後、1990 年代になると薬物乱用が再発し、大麻・マリファナの経験率は上昇した。大麻・マリファナの常習使用に対する拒否的態度の急激な低下は、大麻・マリファナ使用のリスクについての認識が低下し始めた 1 年後の 1993 年に初めて顕在化したことに留意する必要がある。1995 年から 2005 年にかけて、拒否的態度の変化は少なくなり、その後、拒否的態度は現在の水準に達するまで減少を続けた。時折の使用や試し使用に対する拒否的態度の傾向も、より低いレベルではあるが、同様のパターンをたどっている。

• 2023 年調査において、**1 日あたり 1 箱以上の喫煙**に対する拒否的態度のレベルは、調査で記録された過去最高レベルに近く、12 年生では、その 87% が拒否的態度を示した(図 8-8b)。近年では、その水準はほとんど変化しておらず、2017 年から 2023 年にかけて 86%から 89%の範囲で推移している。

成人の喫煙行動と、おそらく成人の喫煙に対する態度に大きな変化が起きていたにもかかわらず、若者の拒否的態度(1 日 1 箱以上の喫煙に対して)は、この MTF 調査研究の



初期と中期のほとんどの期間を通じて、驚くほどほとんど変化しなかった。喫煙に対する拒否的態度の全体的な傾向は、1975年の調査初年度の68%から非常に緩やかな増加が認められる。唯一の例外は、1992年から1997年にかけての1990年代の薬物乱用再発期に、喫煙に対する拒否的態度が持続的に減少したことである。その後1997年以降は、喫煙に対する拒否的態度はかなり着実に増加し、他方実際の喫煙率は減少している。1980年代から1990年代にかけて多くの禁煙法やたばこに対する政策が制定されていたことを考えると、生徒の喫煙に対する拒否的態度に目立った変化がなかったことは驚くべきことである。たばこ産業の宣伝と広告活動が、映画やテレビの登場人物(しばしば主人公)による喫煙の描写を扱って広まったことが、この拒否的態度に変化が見られないことを一部説明すると思われる。しかし、1990年代半ばから後半になると、たばこ産業の広告活動は縮小され、その製品は多くの悪い評判を浴び、結果、拒否的態度が大幅に高まった。

•2023年調査における**ニコチンの加熱吸引 (Nicotine vaping)**に対する拒否的態度の割合は80%で、前年比4%増であった(ただし、大幅な増加はなかった)。この増加は、2023年に認められたニコチン加熱吸引 (Nicotine vaping) のリスクについての認識の大幅な増加と対応している。

•**アンフェタミン**に関しては、その試し使用に対して拒否的態度を示した12年生の割合は、MTF調査研究の過程で徐々に増加したが、その増加はわずかであり、2023年には83%となった。2011年以降、アンフェタミンの試し使用に対する拒否的態度の割合は79%から84%の間で変動していた(表8-6)。

アンフェタミンの試し使用に対する拒否的態度の全体的なレベルをみると、1975年の研究開始時の75%から2010年には88%に増加し、その後横ばいになった。この指標の増加のほとんどは1980年代に起こっている。実際のアンフェタミン経験率は、1980年代初頭と1990年代初頭の増加を除いて、これらの拒否的態度の変化に対応してMTF調査の過程で減少または横ばいした。2011年にアンフェタミンについての質問を再改訂し、特定のアンフェタミンの例のリストを更新した。その年とそれ以降、拒否的態度(不承認)は、わずかに減少した。この変更がなければ、今日の拒否的態度のレベルはわずかに高くなったと思われる。アンフェタミンの常習的使用に対する拒否的態度の割合は、この指標の上限値に達しており、すべての年で88%以上となっている。

•**コカイン**に関しては、12年生のコカインの試し使用に拒否的態度を示す生徒の割合は、1988年以降毎年90%近くで推移し、2023年調査では87%であった(2021年には82%に減少したが、この減少は例外的なものであると思われる。図8-3bおよび表8-6参照)。1980年代初頭、コカインの使用が蔓延し、コカインの試し使用が今日ほど危険とは見なされていなかった頃、コカイン使用に対する拒否的態度は最低レベルに達した。これは、コカイン経験率が記録された最高レベルに近づいたのと同時期である。1986年から1987年にかけては、コカインの試し使用に対する拒否的態度は急増したが、これはコカ

イン使用のリスクについての認識が劇的に上昇した同じ時期である(試し使用と常習的使用に対する拒否的態度の割合の差が縮まった)。この拒否的態度の急増は、それ以降続いているコカイン使用の急激な減少を伴うものであった。コカインの常習的使用に対する拒否的態度は、MTF 調査期間中、常に 89%以上であった。クラック・コカインの使用に対する拒否的態度は、試し使用、時折の使用、または常習的使用を問わず、常に 85%を超えており、2023 年の調査では、クラックの常習的使用に対する拒否的態度は 90%であった。

•**MDMA(エクスタシー、最近ではモリー)**に関しては、その試し使用に対して拒否的態度を示す 12 年生の割合は、1997 年に初めて調査されて以来、すべての年で 80%を超えており、2017 年以降は 85%を超えている(表 8-6)。2023 年調査では 86%であった。この項目の質問は、MDMA の通称名の例として「モリー」を含むように修正したが、これは全体的な拒否的態度のレベルにわずかな影響を与えただけであるようである(2014 年の拒否的態度は、質問がまだ変更されていない前年よりも 1.8%ポイント低くなった)。2002 年の調査では、拒否的態度の割合は前年の 80%から 84%に大幅に増加したが、これと時を同じに実際の MDMA 使用が減少し、リスクについての認識も増加し続けたことは注目に値する。MDMA 使用のリスクについての認識の増加は、かなりのタイムラグはあるものの、その後の個人的な拒否的態度の増加に寄与した可能性がある。

•**ほぼ毎日 1 杯または 2 杯の飲酒**に対する拒否的態度は、過去 10 年間にわたって約 72%で推移しており、2023 年には 72%であった(表 8-6、図 8-7b)。2021 年には過去最低の 67%まで落ちたが、この落ち込みは一時的なものであった。

2023 年の調査では、週末の大量飲酒に対する拒否的態度は 66%であった。長期的に比較する際には、調査手法の違いによる効果を調整する必要があり、生徒が電子デバイスを使用した調査では、紙と鉛筆の質問紙調査法と比較して推定値が約 5 ポイント低くなる(表 8-6 の列「2019p」と「2019e」を比較)。この調査手法の違いの効果を考慮すると、2023 年の 66%台は、紙と鉛筆で評価したとすると、約 71%(71%=66%+5%)となる。この 71%は、2021 年の 1 年間の落ち込みが一時的なものであったことを除けば、過去 10 年間、この指標の上限と下限であった 70%から 75%の範囲内に収まるものである。

•**毎日 4~5 杯の飲酒**、すなわち毎日の大量のアルコール摂取に対する拒否的態度は、過去 10 年間で 90%から 93%の範囲で推移しており、2023 年には 93%であった。

•**飲酒**に関して、12 年生では、1~2 杯のアルコールを試すことさえ認めない者の割合が 1989 年から 2023 年にかけて、22%から 31%の間で変動し、2023 年には 27%であった。それ以前の 1981 年から 1989 年にかけては、この割合は 1981 年の 16%から徐々に増加した。1981 年から 1987 年の間に多くの州で最低飲酒可能年齢が引き上げられた。その後のすべての高学年の生徒は、より高い最低飲酒可能年齢の下で成長したので、これが生徒の飲酒に関する態度の変化に寄与した可能性が高い。また、1984 年にピークを迎えた飲酒運転に反対する母親たち(MADD)の活動や、1989 年から 1992 年にかけて主に行

われた指名ドライバー制度などの活動が、これらの態度に影響を与えるのに役立った可能性が高いと思われる<sup>16</sup>。これらの広告キャンペーンは、特に飲酒運転を扱うものであるが、否定的な意味合いは、どのような状況下における大量飲酒にも一般化されている可能性があると考えられる。このキャンペーンは、週末の大量飲酒の著しい減少に貢献した。

## 8年生と10年生

表8-4と表8-5は、1991年以降の8年生と10年生の薬物使用に対する拒否的態度の傾向を表形式で表にしたものである。

・8年生と10年生では、**大麻・マリファナ**使用に対して拒否的態度を示した生徒の割合は、2023年の調査では、これまでに記録された最低レベルに近く、それぞれ66%と51%であった(図8-1b、表8-4、8-5)。12年生と同様、1990年代の薬物乱用流行再発時に拒否的態度のレベルは低下し、1997年には8年生と10年生でそれぞれ68%と54%の低さになった。その後、拒否的態度の割合は10年の間に着実に増加した後、次の10年間で低下し、1990年代後半に低水準に戻った。すべての年で、8年生の生徒が最も高い拒否的態度を示し、次いで10年生、12年生の順であった。実際の大麻・マリファナ使用の年経験率の傾向は、拒否的態度のレベルに反比例して(つまり、拒否的態度が少ないほど大麻・マリファナ使用率が高い)、8年生で最も低く、順次10年生、12年生と高い。

・**ニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)**に関しては、2017年に最初に調査項目に加えられて以来、8年生と10年生の生徒の間で拒否的態度が増加している(表8-4および8-5)。2023年の調査では、8年生のニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)の時々使用に対する拒否的態度のレベルは73%で、2017年の63%から上昇した。また、ニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用に対する拒否的態度の割合は2023年には77%で、2017年の70%から上昇した。

10年生では、ニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)の時折の使用に対する拒否的態度のレベルは、2017年の59%から2023年には72%に増加した。10年生では、ニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)を時折使用することに関しての調査手法の違いによる効果は、電子データ収集に基づく調査方法では、紙と鉛筆でのアンケート調査より約7ポイント高くなる(表8-5の列「2019p」と「2019e」を比較)。この調査手法の違いの効果进行调整すると、MTF調査期間中のニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)の時折の使用に対する拒否的態度の増加は、2017年の59%から2023年には推定79%(79%=7%+72%)へとさらに大きくなる。ニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)の常習的使用に対する拒否的態度は、2017年の68%から2023年には81%に増加した。この2023年の水準は、4%の調査手法の違いの効果を含め、紙のアンケート法に換算すると85%になるが、この調査手法の違いの効果は統計的に有意ではなかった。

ニコチン加熱吸引(Nicotine vaping)に対する拒否的態度の傾向もリスクについての認識の傾向も、2017年以降のすべての学年で見られた非常に大きな経験率の増加とうま

く対応していない。これらの知見は、最近、他の要因が集団のニコチン加熱吸引（Nicotine vaping）の経験率に比較的強い影響を与えていることを示唆している。考えられる 1 つの要因は、ミント、フルーツ、キャンディーの品種など、現在加熱吸引を行う 10 代の若者が利用できるフレーバーである。ただ、MTF が調査研究の対象としている若者の間で非常に人気がある薬物のなかには、アルコールを除けば、このようなフレーバーはない<sup>17</sup>。もう一つの要因は、加熱吸引式ニコチン（Nicotine vaping）販売会社が若者に働きかける、これまでにない方法で彼らの行動や態度を形作ることを可能にするソーシャルメディアである。さらに第 3 の要因は、学校で見つかることなしに使用できるなどの、仲間が行っている行為のモデリングである。

•**吸入剤（有機溶剤・シンナー）** 使用に対する拒否的態度に関しては、8 年生では吸入剤の試し使用と吸入剤の常習的使用に対する拒否的態度は、2023 年も長期的減少が続き、それぞれ 66%と 74%であった(表 8-4)。いずれも 2007 年の吸入剤の試し使用に対する拒否的態度 84%、とその常習的使用に対する拒否的態度 90%から減少傾向にある。この減少は、2020 年のパンデミック発生後に加速した。10 年生でも、吸入剤の試し使用と吸入剤の常習的使用に対する拒否的態度には同様の減少パターンが見られ、この減少はパンデミックの発生後に加速した。

•**LSD** に関しては、その常習的使用に対して拒否的態度を示した 8 年生の割合は、過去 10 年間で 54%から 60%の間で推移しており、2023 年には 54%であった(表 8-4)。10 年生では、この割合は 67%であったが、調査手法の違いの効果から、紙の調査では、このレベルは 71%で 4 ポイント高い。この調整レベルは、過去 10 年間の下限と上限を示す 70%から 80%の範囲である。LSD の試し使用に対する拒否的態度は、2020 年以前の 10 年間も、その後の 10 年間もほとんど変わっていない。

•**MDMA(エクスタシー、モリー)**に関しては、8 年生ではこの薬物の時折の使用に対する拒否的態度は、2022 年の 64%から 2023 年には 59%へと大幅に低下した(表 8-4)。この減少は、MDMA が何であるかを知らない 8 年生の生徒の増加に大きく起因している。8 年生では「言えない、薬物に馴染みがない」と回答した生徒の割合は、2022 年の 29%から 2023 年には 34%へと大幅に増加した。これらの生徒は、時折の MDMA の使用について拒否的態度を示さないので、拒否的態度の割合の分母に寄与し、分母が増加するにつれて比率の値は減少する。8 年生では、MDMA の試し使用に対する拒否的態度が 2022 年の 59%から 2023 年の 55%に減少したことにも同じように影響したが、この減少は統計的に有意ではなかった。

10 年生の MDMA 使用に対する拒否的態度は、試し使用あるいは時折の使用のどちらに対しても、過去 3 年間あまり変わっていない。

•**コカイン**に関しては、8 年生と 10 年生のコカインの試し使用に対して拒否的態度を示す生徒の割合は、調査全体を通して高く、1991 年に初めて調査項目に加えて以来、毎年 82%以上で推移している(図 8-3b、表 8-4、表 8-5)。

• **週末の大量飲酒**に対しては、拒否的態度を示す8年生の割合は、2023年には80%で安定しており、1991年に初めて調査項目に加えて以来、横ばいで推移している(図8-7b)。

10年生では、過去10年間、週末の大量飲酒に対して拒否的態度を示す割合は78%から83%の間で推移しており、2023年には80%であった。2019年に確認された調査手法の違いによる効果(表8-5の「2019p」と「2019e」を比較)を考慮すると、2023年の80%の水準は、紙と鉛筆のアンケート法の換算すると、3ポイント高い83%となる。

• **1日1箱以上の喫煙**への拒否的態度は、過去20年間、8年生と10年生の両方で85%から90%の間で推移している(図8-8b)。2023年のレベルは、8年生で84%、10年生で10%であった。1990年代の薬物乱用再発時に認められた拒否的態度の減少を除けば、喫煙に対する拒否的態度は調査期間中、全体的に増加している。1990年代半ば以降、拒否的態度が高まった長い期間およびリスクについての認識の増加がさらに長く続いた期間に、実際の喫煙レベルは著しく低下した。こうした態度の変化は、1998年のたばこマスター和解協定によってもたらされたのかもしれない。これは、たばこ産業にとって極めて不利な評判をもたらし、ジョー・キャメルの広告キャンペーンの終了、紙巻きたばこの看板広告の禁止、紙巻きたばこの値上げ、そして今日も続く若者向けの禁煙キャンペーンの開始をもたらした。喫煙率を低下させたその他の政策には、喫煙が許可されている場所に関する州レベルの禁止、未成年者への販売を減らす取り組みの強化、および21歳をたばこおよびニコチン製品を購入するための最低法定年齢として設定した2019年の「たばこ21」米国法などがある。

## 薬物使用の合法性に関する態度の動向

1975年のMTF調査研究開始時には、薬物使用に対する法的規制は、しばらくの間、流動的な状態にあると考えられていた。そこで、法的制裁に対する生徒の態度を調査することにした。しかし、特に近年、これらの態度と関連する政策には劇的な変化があった。表8-7は、このテーマに関する一連の質問と、各12年生のクラスの回答を示している。この質問セットでは、違法薬物と合法薬物のサンプルをリストアップし、それぞれの使用を法律で禁止すべきかどうかを回答者に尋ねた。公の場での使用と私的な使用は区別した。なお、この区別は非常に重要であることが証明されている。(これらの質問は、8年生と10年生には実施していない。回答の選択肢は、「いいえ」、「はい」、「わからない」とした。次のセクションでは、大麻・マリファナの法的地位を具体的に扱う。

以下では、2023年までの薬物使用の合法性に関する態度の傾向を紹介する。以下の傾向の分析・解釈では、2019年以降の推計値に調査手法の違いによる効果が影響した可能性を考慮する。さらに、2022年には、質問文を21歳以上の成人の薬物使用の合法性について尋ねるように変更したが、その前年には18歳以上の成人の使用の合法性について質問したので、このことが、推計に影響を与えた可能性がある。

• 私的な**大麻・マリファナ**の消費を禁止する法律への支持は、1990年以降大幅に減少し

ており、1990年の56%から2023年には16%へと4分の3近く減少している。この減少は、米国の州における娯楽用大麻・マリファナ使用の合法化を後押しし、またそれによって推進されている大麻・マリファナ使用に対する許容性の高まりと軌を一にしている。

2021年から2022年にかけての私的な大麻・マリファナの消費を禁止する法律への支持の2ポイントの減少は、この指標の長期的な低下と一致しており、例示したグループを18+歳の成人から21+歳の成人に変更した質問の文言の変更による影響ではないと思われる。

大麻・マリファナの合法性に関するこの傾向は、1978年の25%から1990年の56%へと、私的な大麻・マリファナの使用を禁止すべきだと考える人の割合が2倍以上に増加した1990年以前のパターンの鏡像のようであり、劇的な変化である。

公共の場での大麻・マリファナ使用の禁止の傾向は、私的使用に見られる全体的なパターンと非常によく似ており、公共の場での使用の禁止への支持は、毎年の調査において、私的な使用への支持よりも約20~30%ポイント高い。2023年調査では46%であった。

• **LSD とアンフェタミン**の使用を私的および公的に法律で禁止すべきであることに同意する12年生の割合は、2023年も継続的かつ緩やかな減少を続けた(表8-7)。

2022年の推計値は、質問文の変更によりやや下方修正されたようである。2022年の質問では、21歳以上の人々の物質(薬物)の使用について尋ねたが、それ以前のすべての年では、18歳以上の人々について質問した。この変更により、法的にアルコールを飲むことが許されていない若年成人や一般に他の物質(物質)の使用も許可されるべきではないと考えられる年齢層が対象から除外されるため、物質(薬物)の法規制を支持する者のレベルが下がることが予想される。2021年から2022年にかけて、LSDとアンフェタミンの使用を私的使用と公的使用の両方で禁止することに賛成した12年生の割合が大幅に減少したことは、この問題文の変更による人為的影響を部分的に反映している可能性がある。

• **ヘロイン**の使用禁止に賛成する12年生の割合は、2023年調査においても私的使用に対して61%、公的使用に対して、75%と高い水準を維持している(表8-7)。2021年と2022年のレベルはほぼ同じであった。2022年、21+歳の人々の使用について質問した。これは、18+歳の人々について尋ねた以前のすべての年からの切り替えである。2021年から2022年にかけて大きな変化が見られなかった。このことから、ヘロイン使用の禁止に賛成する学生は、提示した18+歳と21+歳の年齢に関係なく、この年齢層のすべての人々においてヘロイン使用の禁止を支持していることが示唆された。

• 「特定の公共の場」での**喫煙**を法律で禁止すべきだと答えた12年生の割合は、2023年には32%であった(表8-7)。2021年の35%から32%への3ポイントの減少は、2017年以降の全体的な減少傾向と一致しており、2022年の提示した年齢を21+歳へ変えたこと(前年の18+から)が推定に大きな影響を与えなかったことを示唆している。2019年に確

認められた調査手法の違いの効果(表 8-7 の「2019p」と「2019e」を比較)を考慮し、2021 年以降の推計値を紙と鉛筆のアンケート手法に換算すると、約 8 ポイント低くなる。

•公共の場での**酩酊**の禁止を支持する 12 年生の割合は、2018 年から 2022 年にかけて約 40%で推移していたが、2023 年には 32%に低下した(表 8-7)。

私的な場での酩酊の禁止に賛成する割合は近年減少傾向にあり、2015 年の 22%から 2023 年には 13%に減少している。

## 大麻・マリファナの法的地位

以下では、2023 年までの**大麻・マリファナ使用の合法性**に関する中等学校生徒の態度の傾向を紹介する。これらの調査は、12 年生の生徒にのみ行った。

•2023 年調査では、12 年生の 46% が大麻・マリファナの合法化を支持した(表 8-8)。大麻・マリファナの合法化に対する支持は、30%近くに達した 2007 年以降、着実かつ急速に増加している。2008 年以前は、1975 年の調査開始時に 30%近くあった大麻・マリファナの合法化支持率が、1986 年から 1988 年にかけて半減して 15%と底値になった。しかし、その後 1995 年には倍増して約 30%に戻り、10 年間横ばいした後、2019 年に初めて過半数に上昇するという U 字型の曲線を描いた。大麻・マリファナの合法化に対する支持率は、2019 年、2021 年、2022 年には 51%であった。ここに見られる一貫性は、2022 年の質問文の変更が、2022 年の支持率に大きな変化をもたらさなかったことを示している。なお、2022 年には、過去数年間に使用されていた「賛成と思いますか Would you favor」という文言ではなく、「賛成ですか Do you favor」と尋ねた。

•2023 年調査では、**大麻・マリファナの使用を犯罪**として扱うことに賛成する 12 年生の割合はわずか 7% で、調査で記録された過去最低の水準であった前年と同率であった。この傾向は、大麻・マリファナ合法化の支持に見られるパターンの鏡像である。1990 年頃には、50%もの生徒がその使用は犯罪であるべきだと考えていた。大麻・マリファナの使用を犯罪として扱うことに対する支持の割合は 2012 年以降、毎年 1%から 2%ずつ低下している。この支持の割合が 2021 年、2022 年、2023 年、7%という同じ水準にあったことは、2022 年に学生に「賛成と思いますか」という文言ではなく「賛成ですか」と尋ねた質問文の変更が大きな影響を与えなかったことを示している。

•成人の間で合法化への支持が高まっていることを考えると<sup>18</sup>、合法化に対する寛容さは高校卒業後に高まると考えられる。

このモノグラフの過去の版では、「大麻・マリファナを使用することが合法であるなら、大麻・マリファナを販売することも合法であるべきか」という質問に対する 12 年生の回答の傾向、および合法化された場合、生徒が大麻・マリファナを使用する傾向が強くなるかどうかという質問について報告している。これらの質問は、全米のマリファナ使用の法的地位の変化に対応して、2022 年に廃止した。

- 1 Johnston, L. D., O'Malley, P. M., Schulenberg, J. E., Bachman, J. G., Miech, R. A., & Patrick, M. E. (2016). The objectives and theoretical foundation of the Monitoring the Future study (Monitoring the Future Occasional Paper No. 84). Ann Arbor, MI: Institute for Social Research, University of Michigan.
- 2 Johnston, L. D. (2003). Alcohol and illicit drugs: The role of risk perceptions. In D. Romer (Ed.), *Reducing adolescent risk: Toward an integrated approach* (pp. 56–74). Thousand Oaks, CA: Sage.
- 3 Miech, R. A., Johnston, L. D., & O'Malley P. M. (2017). Prevalence and attitudes regarding marijuana use among adolescents over the past decade. *Pediatrics*, 140(6).
- 4 Some time ago we addressed an alternate hypothesis—that a general shift toward a more conservative lifestyle might have accounted for the shifts in both attitudes and behaviors. The empirical evidence tended to contradict that hypothesis. See Bachman, J. G., Johnston, L. D., O'Malley, P. M., & Humphrey, R. H. (1988). Explaining the recent decline in marijuana use: Differentiating the effects of perceived risks, disapproval, and general lifestyle factors. *Journal of Health and Social Behavior*, 29, 92–112. Johnston also showed that an increasing proportion of the quitters of and abstainers from marijuana use reported concern over the physical and psychological consequences of use as reasons for their non-use. See Johnston, L. D. (1982). A review and analysis of recent changes in marijuana use by American young people. In *Marijuana: The national impact on education* (pp. 8–13). New York: American Council on Marijuana. The role of perceived risk in the period of increased marijuana use in the 1990s is addressed in Bachman, J. G., Johnston, L. D., & O'Malley, P. M. (1998). Explaining the recent increases in students' marijuana use: The impacts of perceived risks and disapproval from 1976 through 1996. *American Journal of Public Health*, 88, 887–892.
- 5 Miech, R. A., Johnston, L. D., & O'Malley P. M. (2017). Prevalence and attitudes regarding marijuana use among adolescent over the past decade. *Pediatrics*, 140(6).
- 6 Terry-McElrath, Y. M., Emery, S., Szczypka, G., & Johnston, L. D. (2011). Potential exposure to anti-drug advertising and drug-related attitudes, beliefs, and behaviors among United States youth, 1995-2006. *Addictive Behaviors*, 36, 116-124.
- 7 For example, see Johnston, L. D. (2002, June 19). Written and oral testimony presented at hearings on the National Youth Anti-Drug Media Campaign, held by the Treasury and General Government Subcommittee on Appropriations of the U.S. Senate Appropriations Committee. *The Congressional Record*.
- 8 Centers for Disease Control. (2020, Feb 25). Outbreak of lung injury associated with the use of e-cigarette, or vaping, products.
- 9 See Bachman, J. G., Johnston, L. D., & O'Malley, P. M. (1990). Explaining the recent



decline in cocaine use among young adults: Further evidence that perceived risks and disapproval lead to reduced drug use. *Journal of Health and Social Behavior*, 31, 173–184. For a discussion of perceived risk in the larger set of factors influencing trends, and for a consideration of the forces likely to influence perceived risk, see Johnston, L. D. (1991). *Toward a theory of drug epidemics*. In R. L. Donohew, H. Sypher, & W. Bukoski (Eds.), *Persuasive communication and drug abuse prevention* (pp. 93–131). Hillsdale, NJ: Lawrence Erlbaum.

- 10 Our belief in the importance of perceived risk of experimental and occasional cocaine use led us to include in 1986 for the first time the question about the dangers of occasional cocaine use. The very next year proved to have a sharp rise on this measure
- 11 Campo-Flores, A. & Elinson, Z. (September 24, 2013). Club drug takes deadly toll; billed as pure ecstasy, “Molly” often gets laced with more dangerous substances. *The Wall Street Journal*.
- 12 The July 8, 1991, issue of *Sports Illustrated* magazine had an article by Lyle Alzado entitled “I Lied.” For a discussion of the importance of vicarious learning from unfortunate role models, see Johnston, L. D. (1991). *Toward a theory of drug epidemics*. In R. L. Donohew, H. Sypher, & W. Bukoski (Eds.), *Persuasive communication and drug abuse prevention* (pp. 93–131). Hillsdale, NJ: Lawrence Erlbaum. (Listed as a chapter on the MTF website.)
- 13 O’Malley, P. M. & Johnston, L. D. (1999). Drinking and driving among American high school seniors: 1984–1997. *American Journal of Public Health*, 89, 678–684
- 14 Miech, R. A., Johnston, L. D., & O’Malley P. M. (2017). Prevalence and attitudes regarding marijuana use among adolescents over the past decade. *Pediatrics*, 140(6)
- 15 O’Malley, P. M. & Wagenaar, A. C. (1991). Effects of minimum drinking age laws on alcohol use, related behaviors, and traffic crash involvement among American youth: 1976–1987. *Journal of Studies on Alcohol*, 52, 478–491.
- 16 O’Malley, P. M., & Johnston, L. D. (2013). Driving after drug or alcohol use by American high school seniors, 2001-2011. *American Journal of Public Health*, 102(11), 2027-34. See also O’Malley, P. M., & Johnston, L. D. (1999). Drinking and driving among U.S. high school seniors, 1984– 1997. *American Journal of Public Health*, 89, 678–684
- 17 Leventhal, A.M., Miech, R.A., Barrington-Trimis, J., Johnston, L.D., O’Malley, P. M., Patrick, M.E. (2019). Flavors of e-cigarettes used by youths in the United States. *JAMA*, 322, 2132-2134
- 18 Daniller (2019, November 14) Two-Thirds of American Support Marijuana Legalization. Washington, DC: Pew Research Center

TABLE 8-1

8年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	Percentage saying great risk <sup>a</sup>																	
	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	40.4	39.1	36.2	31.6	28.9	27.9	25.3	28.1	28.0	29.0	27.7	28.2	30.2	31.9	31.4	32.2	32.8	31.1
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	57.9	56.3	53.8	48.6	45.9	44.3	43.1	45.0	45.7	47.4	46.3	46.0	48.6	50.5	48.9	48.9	50.2	48.1
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	83.8	82.0	79.6	74.3	73.0	70.9	72.7	73.0	73.3	74.8	72.2	71.7	74.2	76.2	73.9	73.2	74.3	72.0
Try inhalants once or twice <sup>d</sup>	35.9	37.0	36.5	37.9	36.4	40.8	40.1	38.9	40.8	41.2	45.6	42.8	40.3	38.7	37.5	35.8	35.9	33.9
Take inhalants regularly <sup>d</sup>	65.6	64.4	64.6	65.5	64.8	68.2	68.7	67.2	68.8	69.9	71.6	69.9	67.4	66.4	64.1	62.1	61.9	59.2
Try LSD once or twice <sup>e</sup>	—	—	42.1	38.3	36.7	36.5	37.0	34.9	34.1	34.0	31.6	29.6	27.9	26.8	25.8	23.8	22.8	21.9
Take LSD regularly <sup>e</sup>	—	—	68.3	65.8	64.4	63.6	64.1	59.6	58.8	57.5	52.9	49.3	48.2	45.2	44.0	40.0	38.5	36.9
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>f</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	35.8	38.9	41.9	42.5	40.0	32.8	30.4	28.6
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>f</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55.5	61.8	65.8	65.1	60.8	52.0	48.6	46.8
Try cocaine once or twice <sup>d,o</sup>	55.5	54.1	50.7	48.4	44.9	45.2	45.0	44.0	43.3	43.3	43.9	43.2	43.7	44.4	44.2	43.5	43.5	42.7
Take cocaine occasionally <sup>d,o</sup>	77.0	74.3	71.8	69.1	66.4	65.7	65.8	65.2	65.4	65.5	65.8	64.9	65.8	66.0	65.3	64.0	64.2	62.7
Try heroin once or twice without using a needle <sup>g</sup>	—	—	—	—	60.1	61.3	63.0	62.8	63.0	62.0	61.1	62.6	62.7	61.6	61.4	60.4	60.3	60.8
Take heroin occasionally without using a needle <sup>g</sup>	—	—	—	—	76.8	76.6	79.2	79.0	78.9	78.6	78.5	78.5	77.8	77.5	76.8	75.3	76.4	75.5
Try OxyContin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take OxyContin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try Vicodin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take Vicodin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try Adderall once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take Adderall occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

TABLE 8-1 (cont.)

8年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	Percentage saying great risk <sup>a</sup>															2022-2023 change
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 <sup>p</sup>	2019 <sup>e</sup>	2020	2021 <sup>a</sup>	2022	
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	29.5	29.5	28.2	26.0	24.1	23.0	23.0	22.8	22.0	20.3	19.6	22.2	§ 18.8*	20.6	21.4	+0.8
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	44.8	44.1	43.4	41.7	37.2	36.7	36.8	36.8	34.0	32.1	28.8	31.9	§ 28.2*	31.1	33.3	+2.2
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	69.8	68.0	68.3	66.9	61.0	58.9	58.0	57.5	54.8	52.9	51.4	53.1	§ 51.6*	53.6	54.4	+0.7
Try inhalants once or twice <sup>d</sup>	34.1	35.5	34.7	34.2	33.7	34.5	33.7	32.0	31.5	29.6	27.9	25.4	§ 18.2*	20.0	20.1	+0.1
Take inhalants regularly <sup>d</sup>	58.1	60.6	59.0	59.0	56.7	55.3	54.1	52.1	50.0	46.8	45.5	43.1	§ 37.1*	37.1	38.4	+1.3
Try LSD once or twice <sup>e</sup>	21.4	23.6	21.7	19.9	19.6	20.0	22.2	22.6	23.1	20.8	21.8	22.7	§ 16.1*	17.9	13.7	-4.2 ss
Take LSD regularly <sup>e</sup>	37.0	38.6	37.8	35.0	34.5	33.7	37.0	36.8	37.9	36.4	38.1	40.0	§ 36.7*	35.9	29.4	-6.5 ss
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>f</sup>	26.0	27.0	25.4	23.6	24.1†	46.1	45.5	42.5	43.3	41.9	39.0	42.7	§ 33.2*	36.2	36.0	-0.3
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>f</sup>	43.9	45.0	43.7	41.0	42.1†	59.7	58.5	54.0	54.6	53.6	50.2	53.7	§ 48.0*	48.7	46.9	-1.7
Try cocaine once or twice <sup>d,o</sup>	42.3	45.7	43.3	42.8	43.5	43.9	44.3	44.3	44.5	42.6	43.4†	52.7†	§ 43.8*	46.0	43.0	-3.0
Take cocaine occasionally <sup>d,o</sup>	62.3	64.2	63.5	63.3	62.7	61.8	61.6	62.4	62.7	61.0	60.8†	63.8†	§ 63.9*	59.5	58.4	-1.1
Try heroin once or twice without using a needle <sup>g</sup>	60.0	62.3	61.7	59.1	59.8	60.9	61.4	59.2	62.9	59.5	59.0	61.0	§ 53.4*	53.8	52.7	-1.1
Take heroin occasionally without using a needle <sup>g</sup>	74.0	76.7	75.9	75.1	73.4	73.2	72.7	70.3	74.7	72.1	69.1	70.5	§ 67.8*	66.6	64.3	-2.3
Try OxyContin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	21.9	19.9	22.1	20.2	21.3	21.0	20.8	19.2	22.4	§ 17.7*	17.2	19.8	+2.6
Take OxyContin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	35.3	32.6	34.4	32.5	33.5	32.6	32.5	31.0	35.5	§ 29.6*	29.1	31.1	+2.1
Try Vicodin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	17.5	15.0	18.4	16.9	18.3	17.1	16.1	16.0	21.8	§ 18.0*	18.3	19.5	+1.2
Take Vicodin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	29.4	26.2	28.2	26.7	28.8	26.7	25.9	25.3	30.6	§ 23.9*	22.9	29.2	+6.2 ss
Try Adderall once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	17.6	16.5	20.7	19.2	21.4	20.4	20.1	20.6	24.7	§ 20.9*	20.5	24.0	+3.6
Take Adderall occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	29.9	28.3	32.5	32.0	35.9	33.8	34.0	35.2	32.0	§ 30.0*	28.1	29.1	+1.0

TABLE 8-1 (cont.)

8年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	Percentage saying great risk <sup>a</sup>																	
	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Try cough/cold medicine once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take cough/cold medicine occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	11.0	12.1	12.4	11.6	11.6	11.8	10.4	12.1	11.6	11.9	12.2	12.5	12.6	13.7	13.9	14.2	14.9	13.5
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	31.8	32.4	32.6	29.9	30.5	28.6	29.1	30.3	29.7	30.4	30.0	29.6	29.9	31.0	31.4	31.3	32.6	31.5
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	59.1	58.0	57.7	54.7	54.1	51.8	55.6	56.0	55.3	55.9	56.1	56.4	56.5	56.9	57.2	56.4	57.9	57.0
Smoke one to five cigarettes per day <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	26.9	28.9	30.5	32.8	33.4	37.0	37.5	37.0	38.6	38.6
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>d</sup>	51.6	50.8	52.7	50.8	49.8	50.4	52.6	54.3	54.8	58.8	57.1	57.5	57.7	62.4	61.5	59.4	61.1	59.8
Vape marijuana occasionally <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>e,j</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>e,j</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Smoke little cigars or cigarillos regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Use smokeless tobacco regularly	35.1	35.1	36.9	35.5	33.5	34.0	35.2	36.5	37.1	39.0	38.2	39.4	39.7	41.3	40.8	39.5	41.8	41.0
Take dissolvable tobacco regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take snus regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Approximate weighted N =	17,400	18,700	18,400	17,400	17,500	17,900	18,800	18,100	16,700	16,700	16,200	15,100	16,500	17,000	16,800	16,500	16,100	15,700

TABLE 8-1 (cont.)

8年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	Percentage saying great risk <sup>a</sup>																	2022-2023 change
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 <sup>b</sup>	2019 <sup>b</sup>	2020	2021 <sup>d</sup>	2022	2023		
Try cough/cold medicine once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	21.2	20.1	22.9	20.9	23.5	21.2	19.5	20.7	26.8	§	22.8*	24.5	27.3	+2.8	
Take cough/cold medicine occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	38.8	37.3	37.9	37.3	38.6	35.2	34.5	37.8	36.8	§	34.1*	33.7	36.7	+3.0	
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	14.4	14.9	14.5	13.9	13.7	14.8	15.3	14.7	14.2	13.6	13.4	15.6	§	10.1*	12.1	12.5	+0.4	
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	31.5	32.3	31.8	31.4	30.6	31.0	30.9	30.7	30.0	28.7	26.9	33.2	§	27.2*	29.5	28.7	-0.8	
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	55.8	57.2	58.4	58.2	55.7	54.3	53.9	53.4	53.7	52.3	50.7	55.6	§	51.8*	51.9	52.4	+0.4	
Smoke one to five cigarettes per day <sup>c</sup>	38.6	38.2	37.4	40.4	42.8	41.9	41.7	43.2	41.9	40.8	39.8	38.8	§	39.5*	35.5	36.2	0.8	
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>d</sup>	59.1	60.9	62.5	62.6	62.4	62.1	63.0	61.2	62.1	61.3	63.3	65.6	§	64.0*	61.9	58.5	-3.4	
Vape marijuana occasionally <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	33.8*	36.2	39.0	+2.8	
Vape marijuana regularly <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	52.7*	53.0	55.4	+2.4	
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>e,j</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	18.3	16.9	21.7	21.3	§	23.2*	24.1	23.2	-0.8	
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>e,j</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	32.7	32.4	40.2	43.6	§	55.1*	53.2	50.2	-3.0	
Smoke little cigars or cigarillos regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	28.8	31.0	32.5	30.8	30.5	35.9	37.2	§	42.8*	31.6	33.0	+1.4		
Use smokeless tobacco regularly	40.8	41.8	40.8	37.8	36.2	34.5	36.6	35.1	34.8	34.3	37.1	40.9	§	37.6*	36.5	39.0	+2.5	
Take dissolvable tobacco regularly <sup>e</sup>	—	—	—	34.8	32.2	33.5	33.0	34.3	31.9	31.3	32.0	37.4	§	36.7*	34.0	38.4	+4.4 s	
Take snus regularly <sup>e</sup>	—	—	—	42.2	38.9	38.3	37.7	37.9	36.4	34.2	36.0	38.3	§	36.4*	33.7	35.7	+2.0	
Approximate weighted N =	15,000	15,300	16,000	15,100	14,600	14,600	14,400	16,900	15,300	14,000	6,800	6,800	§	10,700	9,300	5,700		

TABLE 8-1 (cont.)

8年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding. \*§ indicates that the question changed the following year.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019<sup>b</sup>' and the '2019<sup>c</sup>' columns. The '2019<sup>b</sup>' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019<sup>c</sup>' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

<sup>a</sup>Answer alternatives were: (1) No risk, (2) Slight risk, (3) Moderate risk, (4) Great risk, and (5) Can't say, drug unfamiliar.

<sup>b</sup>Beginning in 2012 data based on two thirds of N indicated.

<sup>c</sup>Data based on one third of N indicated.

<sup>d</sup>Beginning in 1997, data based on two thirds of N indicated.

<sup>e</sup>Data based on one of two forms in 1993–1996; N is one half of N indicated. Beginning in 1997, data based on one third of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>f</sup>Beginning in 2014 data are based on the revised question which included "Molly." N is one third of N indicated in 2014 and two thirds of N indicated in 2015. 2014 and 2015 data are not comparable to earlier years due to the revision of the question text.

<sup>g</sup>Beginning in 1999, data based on two thirds of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>h</sup>E-cigarette data based on two thirds of N indicated. Little cigars or cigarillos data based on one third N indicated.

<sup>i</sup>Data based on two forms in 1991 and 1992. Data based on one of two forms in 1993 and 1994; N is one half of N indicated.

<sup>j</sup>Percentages for all years reported here include respondents who replied "can't say, drug unfamiliar" in the denominator. The percentage for 2017 published in late 2017 and early 2018 did not include these respondents in the denominator.

<sup>k</sup>Data based on two thirds of N indicated.

<sup>l</sup>The '2019<sup>b</sup>' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019<sup>c</sup>' column reports estimates for the other half of schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

<sup>m</sup>Data based on one half of N indicated.

<sup>n</sup>Sample is decreased by as much as 50% for the following drugs due to survey question experiments: alcohol, inhalants, heroin, LSD, OxyContin, Vicodin, and cough/cold medicine.

<sup>o</sup>In 2019 and previous years the survey question asked about 'cocaine powder' and in 2020 forward it asked about 'cocaine'.

TABLE 8-2

10年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .

Percentage saying great risk \*

	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	30.0	31.9	29.7	24.4	21.5	20.0	18.8	19.6	19.2	18.5	17.9	19.9	21.1	22.0	22.3	22.2	22.2	23.1
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	48.6	48.9	46.1	38.9	35.4	32.8	31.9	32.5	33.5	32.4	31.2	32.0	34.9	36.2	36.6	35.6	36.0	37.0
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	82.1	81.1	78.5	71.3	67.9	65.9	65.9	65.8	65.9	64.7	62.8	60.8	63.9	65.6	65.5	64.9	64.5	64.8
Try inhalants once or twice <sup>d</sup>	37.8	38.7	40.9	42.7	41.6	47.2	47.5	45.8	48.2	46.6	49.9	48.7	47.7	46.7	45.7	43.9	43.0	41.2
Take inhalants regularly <sup>d</sup>	69.8	67.9	69.6	71.5	71.8	75.8	74.5	73.3	76.3	75.0	76.4	73.4	72.2	73.0	71.2	70.2	68.6	66.8
Try LSD once or twice <sup>e</sup>	—	—	48.7	46.5	44.7	45.1	44.5	43.5	45.0	43.0	41.3	40.1	40.8	40.6	40.3	38.8	35.4	34.6
Take LSD regularly <sup>e</sup>	—	—	78.9	75.9	75.5	75.3	73.8	72.3	73.9	72.0	68.8	64.9	63.0	63.1	60.8	60.7	56.8	55.7
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>f</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39.4	43.5	49.7	52.0	51.4	48.4	45.3	43.2
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>f</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	64.8	67.3	71.7	74.6	72.8	71.3	68.2	66.4
Try cocaine once or twice <sup>d,o</sup>	59.1	59.2	57.5	56.4	53.5	53.6	52.2	50.9	51.6	48.8	50.6	51.3	51.8	50.7	51.3	50.2	49.5	49.8
Take cocaine occasionally <sup>d,o</sup>	82.2	80.1	79.1	77.8	75.6	75.0	73.9	71.8	73.6	70.9	72.3	71.0	71.4	72.2	72.4	71.3	70.9	71.1
Try heroin once or twice without using a needle <sup>g</sup>	—	—	—	—	70.7	72.1	73.1	71.7	73.7	71.7	72.0	72.2	70.6	72.0	72.4	70.0	70.5	70.8
Take heroin occasionally without using a needle <sup>g</sup>	—	—	—	—	85.1	85.8	86.5	84.9	86.5	85.2	85.4	83.4	83.5	85.4	85.2	83.6	84.2	83.1
Try OxyContin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take OxyContin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try Vicodin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take Vicodin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try Adderall once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take Adderall occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

TABLE 8-2 (cont.)

10年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .

Percentage saying great risk \*

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 <sup>l</sup>	2019 <sup>l</sup>	2020	2021 <sup>n</sup>	2022	2023	2022-2023 change
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	20.5	19.9	19.3	17.2	15.7	15.2	15.8	16.4	14.8	13.9	14.1	15.2	§ 16.9*	16.8	16.8	0.0	
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	32.9	30.9	30.1	26.8	25.1	23.9	24.7	24.4	21.9	21.4	20.6	21.0	§ 22.6*	23.4	24.4	+1.0	
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	59.5	57.2	55.2	50.9	46.5	45.4	43.2	44.0	40.6	38.1	39.5	39.6	§ 41.0*	42.2	47.0	+4.8 sss	
Try inhalants once or twice <sup>d</sup>	42.0	42.5	42.4	42.4	43.0	43.1	43.1	40.7	37.9	38.6	39.7	36.1	§ 30.4*	27.6	25.8	-1.8	
Take inhalants regularly <sup>d</sup>	66.8	67.1	66.2	66.1	65.9	64.7	63.1	59.7	57.7	57.6	57.5	55.0	§ 52.3*	47.1	45.4	-1.7	
Try LSD once or twice <sup>e</sup>	34.9	33.9	34.2	34.7	34.7	34.5	36.4	34.4	31.6	33.8	32.9	33.3	§ 27.6*	26.6	22.3	-4.3 s	
Take LSD regularly <sup>e</sup>	56.7	56.1	54.9	56.4	55.9	54.8	58.3	55.2	53.0	54.1	52.4	57.8	§ 55.2*	51.5	46.5	-5.0 s	
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>f</sup>	38.9	36.3	37.2	36.2	36.0†	53.2	54.8	54.2	55.4	54.5	53.0	58.3	§ 53.0*	47.8	47.3	-0.5	
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>f</sup>	62.1	59.2	60.8	59.8	58.6†	69.0	70.1	69.3	68.6	67.6	66.1	67.4	§ 66.5*	59.8	60.3	+0.4	
Try cocaine once or twice <sup>d,o</sup>	50.8	52.9	53.0	53.4	54.5	54.1	54.8	54.6	52.5	52.6	53.7†	62.3†	§ 55.3*	56.7	55.3	-1.4	
Take cocaine occasionally <sup>d,o</sup>	71.0	72.2	72.0	72.6	72.8	71.7	72.6	70.9	70.4	70.2	71.0†	72.9†	§ 74.0*	70.2	69.6	-0.6	
Try heroin once or twice without using a needle <sup>g</sup>	72.2	73.0	72.9	72.6	73.2	72.6	74.1	73.3	72.2	71.4	73.6	75.6	§ 73.2*	66.1	66.8	+0.7	
Take heroin occasionally without using a needle <sup>g</sup>	83.3	84.8	83.4	84.4	84.0	82.5	83.3	82.2	81.4	81.0	82.6	81.8	§ 81.8*	77.0	76.4	-0.6	
Try OxyContin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	30.9	29.4	29.7	29.9	28.7	27.8	29.6	25.0	31.4	§ 27.6*	29.7	26.6	-3.1 s	
Take OxyContin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	48.3	44.7	44.4	43.7	41.4	41.3	43.9	41.5	45.8	§ 41.3*	43.5	39.5	-4.0 s	
Try Vicodin once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	23.2	21.0	22.5	24.1	21.8	22.1	23.2	19.7	28.2	§ 26.1*	27.5	24.3	-3.2 s	
Take Vicodin occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	40.3	36.0	36.4	35.4	32.6	32.0	34.8	30.5	38.6	§ 32.6*	35.2	31.1	-4.1 s	
Try Adderall once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	19.7	17.6	22.2	22.9	22.5	21.6	23.2	22.3	29.4	§ 25.9*	28.5	27.9	-0.6	
Take Adderall occasionally <sup>c</sup>	—	—	—	34.3	30.5	37.0	37.0	35.8	36.4	39.8	39.1	38.8	§ 38.1*	37.6	32.8	-4.8 ss	

TABLE 8-2 (cont.)

10年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	Percentage saying great risk*																	
	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Try cough/cold medicine once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take cough/cold medicine occasionally <sup>d</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	9.0	10.1	10.9	9.4	9.3	8.9	9.0	10.1	10.5	9.6	9.8	11.5	11.5	10.8	11.5	11.1	11.6	12.6
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	36.1	36.8	35.9	32.5	31.7	31.2	31.8	31.9	32.9	32.3	31.5	31.0	30.9	31.3	32.6	31.7	33.3	35.0
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	54.7	55.9	54.9	52.9	52.0	50.9	51.8	52.5	51.9	51.0	50.7	51.7	51.6	51.7	53.3	52.4	54.1	56.6
Smoke one to five cigarettes per day <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	28.4	30.2	32.4	35.1	38.1	39.7	41.0	41.3	41.7	43.5
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>e</sup>	60.3	59.3	60.7	59.0	57.0	57.9	59.9	61.9	62.7	65.9	64.7	64.3	65.7	68.4	68.1	67.7	68.2	69.1
Vape marijuana occasionally <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>cl</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>cl</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Smoke little cigars or cigarillos regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Use smokeless tobacco regularly	40.3	39.6	44.2	42.2	38.2	41.0	42.2	42.8	44.2	46.7	46.2	46.9	48.0	47.8	46.1	45.9	46.7	48.0
Take dissolvable tobacco regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take snus regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Approximate weighted N =	14,700	14,800	15,300	15,900	17,000	15,700	15,600	15,000	13,600	14,300	14,000	14,300	15,800	16,400	16,200	16,200	16,100	15,100

TABLE 8-2 (cont.)

10年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	Percentage saying great risk*															2022-2023 change	
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019p <sup>l</sup>	2019e <sup>l</sup>	2020	2021 <sup>n</sup>	2022		2023
Try cough/cold medicine once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	23.6	21.6	22.9	24.0	24.0	21.8	22.1	22.3	31.1	§	27.9*	29.3	26.8	-2.6
Take cough/cold medicine occasionally <sup>d</sup>	—	—	—	40.4	37.3	38.3	38.2	37.6	36.4	37.2	37.9	39.3	§	37.0*	38.7	36.5	-2.3
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	11.9	11.9	12.3	11.3	11.3	11.6	12.4	13.3	12.5	13.0	13.6	13.4	§	13.2*	12.2	12.5	+0.3
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	33.8	33.1	32.9	31.8	30.6	31.3	31.2	32.2	30.9	30.3	31.0	33.7	§	34.7*	31.4	34.0	+2.6
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	54.2	54.6	55.5	52.8	52.3	54.0	54.5	54.5	52.0	51.8	52.6	53.3	§	54.2*	51.4	53.7	+2.3
Smoke one to five cigarettes per day <sup>e</sup>	42.8	41.4	44.8	49.1	47.7	52.0	52.9	53.0	50.0	49.9	50.0	47.7	§	45.8*	45.7	44.5	-1.2
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>e</sup>	67.3	67.2	69.8	71.6	70.8	72.0	72.9	71.5	69.8	69.6	73.2	72.8	§	72.7*	71.0	69.2	-1.8
Vape marijuana occasionally <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	28.7*	30.0	32.3	+2.3
Vape marijuana regularly <sup>m</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	42.9*	43.1	47.4	+4.4 s
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>cl</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	17.0	17.9	22.7	18.4	§	22.8*	22.7	25.5	+2.8 s
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>cl</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	30.0	31.3	40.7	39.2	§	52.6*	51.5	57.2	+5.7 sss
Smoke little cigars or cigarillos regularly <sup>c</sup>	—	—	—	—	31.0	34.9	35.3	34.0	34.9	39.1	45.3	§	45.6*	36.6	37.1	+0.5	
Use smokeless tobacco regularly	44.7	43.7	45.7	42.9	40.0	39.9	42.5	43.0	40.7	41.0	44.5	45.4	§	43.8*	44.1	43.4	-0.7
Take dissolvable tobacco regularly <sup>c</sup>	—	—	—	33.3	31.3	32.0	35.6	34.2	32.7	33.2	32.9	41.7	§	38.6*	37.5	36.7	-0.8
Take snus regularly <sup>c</sup>	—	—	—	41.0	38.9	38.8	41.8	39.9	38.1	39.8	39.0	43.2	§	38.8*	37.8	36.6	-1.3
Approximate weighted N =	15,900	15,200	14,900	15,000	12,900	13,000	15,600	14,700	13,500	14,300	7,000	7,000	§	11,000	11,200	8,100	0.0

TABLE 8-2 (cont.)

10年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. \* — indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding. † indicates that the question changed the following year.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

<sup>n</sup>Answer alternatives were: (1) No risk, (2) Slight risk, (3) Moderate risk, (4) Great risk, and (5) Can't say, drug unfamiliar.

<sup>b</sup>Beginning in 2012 data based on two thirds of N indicated.

<sup>c</sup>Data based on one third of N indicated.

<sup>d</sup>Beginning in 1997, data based on two thirds of N indicated.

<sup>e</sup>Data based on one of two forms in 1993-1996; N is one half of N indicated. Beginning in 1997, data based on one third of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>l</sup>Beginning in 2014 data are based on the revised question which included "Molly." N is one third of N indicated in 2014 and two thirds of N indicated in 2015. 2014 and 2015 data are not comparable to earlier years due to the revision of the question text.

<sup>m</sup>Beginning in 1999, data based on two thirds of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>cl</sup>E-cigarette data based on two thirds of N indicated. Little cigars or cigarillos data based on one third N indicated.

<sup>c</sup>Data based on two forms in 1991 and 1992. Data based on one of two forms in 1993 and 1994; N is one half of N indicated.

<sup>s</sup>Percentages for all years reported here include respondents who replied "can't say, drug unfamiliar" in the denominator. The percentage for 2017 published in late 2017 and early 2018 did not include these respondents in the denominator.

<sup>s</sup>Data based on two thirds of N indicated.

<sup>ss</sup>The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

<sup>sss</sup>Data based on one half of N indicated.

<sup>§</sup>Sample is decreased by as much as 50% for the following drugs due to survey question experiments: alcohol, inhalants, heroin, LSD, OxyContin, Vicodin, and cough/cold medicine.

<sup>§</sup>In 2019 and previous years the survey question asked about 'cocaine powder' and in 2020 forward it asked about 'cocaine'.

TABLE 8-3

## 12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Percentage saying great risk<sup>a</sup>

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Use marijuana once or twice	15.1	11.4	9.5	8.1	9.4	10.0	13.0	11.5	12.7	14.7	14.8	15.1	18.4	19.0	23.6	23.1
Use marijuana occasionally	18.1	15.0	13.4	12.4	13.5	14.7	19.1	18.3	20.6	22.6	24.5	25.0	30.4	31.7	36.5	36.9
Use marijuana regularly	43.3	38.6	36.4	34.9	42.0	50.4	57.6	60.4	62.8	66.9	70.4	71.3	73.5	77.0	77.5	77.8
Try LSD once or twice	49.4	45.7	43.2	42.7	41.6	43.9	45.5	44.9	44.7	45.4	43.5	42.0	44.9	45.7	46.0	44.7
Take LSD regularly	81.4	80.8	79.1	81.1	82.4	83.0	83.5	83.5	83.2	83.8	82.9	82.6	83.8	84.2	84.3	84.5
Try PCP once or twice	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55.6	58.8	56.6	55.2
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try cocaine once or twice	42.6	39.1	35.6	33.2	31.5	31.3	32.1	32.8	33.0	35.7	34.0	33.5	47.9	51.2	54.9	59.4
Take cocaine occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	54.2	66.8	69.2	71.8
Take cocaine regularly	73.1	72.3	68.2	68.2	69.5	69.2	71.2	73.0	74.3	78.8	79.0	82.2	88.5	89.2	90.2	91.1
Try heroin once or twice	60.1	58.9	55.8	52.9	50.4	52.1	52.9	51.1	50.8	49.8	47.3	45.8	53.6	54.0	53.8	55.4
Take heroin occasionally	75.6	75.6	71.9	71.4	70.9	70.9	72.2	69.8	71.8	70.7	69.8	68.2	74.6	73.8	75.5	76.6
Take heroin regularly	87.2	88.6	86.1	86.6	87.5	86.2	87.5	86.0	86.1	87.2	86.0	87.1	88.7	88.8	89.5	90.2
Try heroin once or twice without using a needle	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take heroin occasionally without using a needle	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try any narcotic other than heroin (codeine, Vicodin, OxyContin, Percocet, etc.) once or twice	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take any narcotic other than heroin occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take any narcotic other than heroin regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

TABLE 8-3 (cont.)

## 12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Percentage saying great risk<sup>a</sup>

How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Use marijuana once or twice	27.1	24.5	21.9	19.5	16.3	15.6	14.9	16.7	15.7	13.7	15.3	16.1	16.1	15.9	16.1	17.8	18.6
Use marijuana occasionally	40.6	39.6	35.6	30.1	25.6	25.9	24.7	24.4	23.9	23.4	23.5	23.2	26.6	25.4	25.8	25.9	27.1
Use marijuana regularly	78.6	76.5	72.5	65.0	60.8	59.9	58.1	58.5	57.4	58.3	57.4	53.0	54.9	54.6	58.0	57.9	54.8
Try LSD once or twice	46.6	42.3	39.5	38.8	36.4	36.2	34.7	37.4	34.9	34.3	33.2	36.7	36.2	36.2	36.5	36.1	37.0
Take LSD regularly	84.3	81.8	79.4	79.1	78.1	77.8	76.6	76.5	76.1	75.9	74.1	73.9	72.3	70.2	69.9	69.3	67.3
Try PCP once or twice	51.7	54.8	50.8	51.5	49.1	51.0	48.8	46.8	44.8	45.0	46.2	48.3	45.2	47.1	46.6	47.0	48.0
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	33.8	34.5	35.0	37.9	45.7	52.2	56.3	57.7	60.1	59.3	58.1
Try cocaine once or twice	59.4	56.8	57.6	57.2	53.7	54.2	53.6	54.6	52.1	51.1	50.7	51.2	51.0	50.7	50.5	52.5	51.3
Take cocaine occasionally	75.5	75.1	73.3	73.7	70.8	72.1	72.4	70.1	69.5	69.9	68.3	69.1	67.2	66.7	69.8	68.8	—
Take cocaine regularly	90.4	90.2	90.1	89.3	87.9	88.3	87.1	86.3	85.8	86.2	84.1	84.5	83.0	82.2	82.8	84.6	83.3
Try heroin once or twice	55.2	50.9	50.7	52.8	50.9	52.5	56.7	57.8	56.0	54.2	55.6	56.0	58.0	56.6	55.2	59.1	58.4
Take heroin occasionally	74.9	74.2	72.0	72.1	71.0	74.8	76.3	76.9	77.3	74.6	75.9	76.6	78.5	75.7	76.0	79.1	76.2
Take heroin regularly	89.6	89.2	88.3	88.0	87.2	89.5	88.9	89.1	89.9	89.2	88.3	88.5	89.3	86.8	87.5	89.7	87.8
Try heroin once or twice without using a needle	—	—	—	—	55.6	58.6	60.5	59.6	58.5	61.6	60.7	60.6	58.9	61.2	60.5	62.6	60.2
Take heroin occasionally without using a needle	—	—	—	—	71.2	71.0	74.3	73.4	73.6	74.7	74.4	74.7	73.0	76.1	73.3	76.2	73.9
Try any narcotic other than heroin (codeine, Vicodin, OxyContin, Percocet, etc.) once or twice	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take any narcotic other than heroin occasionally	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take any narcotic other than heroin regularly	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

TABLE 8-3 (cont.)

## 12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Percentage saying great risk<sup>a</sup>

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 <sup>b</sup>	2019e <sup>b</sup>	2020	2021	2022	2023	2022 – 2023 change
Use marijuana once or twice	17.4	18.5	17.1	15.6	14.8	14.5	12.5	12.3	12.9	11.9	12.1	10.7	12.4	\$ 10.0*	10.0	10.5	+0.5	
Use marijuana occasionally	25.8	27.4	24.5	22.7	20.6	19.5	16.4	15.8	17.1	14.1	14.3	13.5	15.3	\$ 12.7*	12.7	13.4	+0.7	
Use marijuana regularly	51.7	52.4	46.8	45.7	44.1	39.5	36.1	31.9	31.1	29.0	26.7	30.5	30.2	\$ 21.6*	27.6	31.4	+3.7	
Try LSD once or twice	33.9	37.1	35.6	34.7	33.1	34.9	35.5	33.2	31.7	30.0	29.0	28.3	33.8	\$ 28.2*	27.4	27.2	-0.2	
Take LSD regularly	63.6	67.8	65.3	65.5	66.8	66.8	62.7	60.7	58.2	56.1	55.2	57.9	67.4	\$ 54.7*	60.1	59.3	-0.8	
Try PCP once or twice	47.4	49.7	52.4	53.9	51.6	53.9	53.8	54.4	55.1	53.6	51.7	52.6	52.9	\$ 42.9*	44.3	43.0	-1.3	
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>b</sup>	57.0	53.3	50.6	49.0	49.4	47.5†	47.8	49.5	48.8	49.1	48.2	46.3	52.1	\$ 40.6*	46.1	48.7	+2.7	
Try cocaine once or twice	50.3	53.1	52.8	54.0	51.6	54.4	53.7	51.1	52.7	49.5	47.9	47.7	48.2	\$ 52.0*	48.1	47.4	-0.7	
Take cocaine occasionally	67.1	71.4	67.8	69.7	69.0	70.2	68.1	66.3	68.6	64.6	62.1	64.2	67.7	\$ 60.2*	65.1	68.4	+3.3	
Take cocaine regularly	80.7	84.4	81.7	83.8	82.6	83.3	80.6	79.1	78.3	74.9	75.2	74.7	78.8	\$ 72.2*	77.1	80.0	+2.8	
Try heroin once or twice	55.5	59.3	58.3	59.1	59.4	61.7	62.8	64.0	64.5	63.0	61.8	62.6	59.7	\$ 60.9*	59.4	58.1	-1.4	
Take heroin occasionally	75.3	79.7	74.8	77.2	78.0	78.2	77.9	78.0	78.7	74.6	75.0	75.7	75.5	\$ 74.4*	75.8	73.0	-2.7	
Take heroin regularly	86.4	89.9	85.5	87.9	88.6	87.6	85.7	84.8	85.4	83.3	81.4	81.2	83.9	\$ 82.4*	84.1	85.9	+1.8	
Try heroin once or twice without using a needle	60.8	61.5	63.8	61.1	63.3	64.5	65.3	62.5	66.1	64.6	63.1	60.5	68.9	\$ 64.7*	60.0	59.6	-0.5	
Take heroin occasionally without using a needle	73.2	74.8	76.2	74.7	76.1	76.4	73.6	71.1	74.6	72.7	69.6	69.4	75.5	\$ 73.8*	69.4	70.4	+1.0	
Try any narcotic other than heroin (codeine, Vicodin, OxyContin, Percocet, etc.) once or twice	—	—	40.4	39.9	38.4	43.1	42.7	44.1	43.6	42.0	43.2	45.0	43.1	\$ 44.0*	42.9	41.3	-1.6	
Take any narcotic other than heroin occasionally	—	—	54.3	54.8	53.8	57.3	59.0	58.5	55.7	55.5	56.7	56.7	57.3	\$ 53.8*	52.9	50.7	-2.2	
Take any narcotic other than heroin regularly	—	—	74.9	75.5	73.9	75.8	72.7	73.9	72.4	70.8	71.6	73.1	69.1	\$ 62.8*	67.4	65.6	-1.7	

TABLE 8-3 (cont.)

12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Percentage saying great risk <sup>a</sup>

	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .																
Try amphetamines once or twice <sup>c</sup>	35.4	33.4	30.8	29.9	29.7	29.7	26.4	25.3	24.7	25.4	25.2	25.1	29.1	29.6	32.8	32.2
Take amphetamines regularly <sup>c</sup>	69.0	67.3	66.6	67.1	69.9	69.1	66.1	64.7	64.8	67.1	67.2	67.3	69.4	69.8	71.2	71.2
Try Adderall once or twice <sup>d</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try Adderall occasionally <sup>d</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try crystal methamphetamine (ice) once or twice	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try sedatives (barbiturates) once or twice <sup>f</sup>	34.8	32.5	31.2	31.3	30.7	30.9	28.4	27.5	27.0	27.4	26.1	25.4	30.9	29.7	32.2	32.4
Take sedatives (barbiturates) regularly <sup>e</sup>	69.1	67.7	68.6	68.4	71.6	72.2	69.9	67.6	67.7	68.5	68.3	67.2	69.4	69.6	70.5	70.2
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor)	5.3	4.8	4.1	3.4	4.1	3.8	4.6	3.5	4.2	4.6	5.0	4.6	6.2	6.0	6.0	8.3
Take one or two drinks nearly every day	21.5	21.2	18.5	19.6	22.6	20.3	21.6	21.6	21.6	23.0	24.4	25.1	26.2	27.3	28.5	31.3
Take four or five drinks nearly every day	63.5	61.0	62.9	63.1	66.2	65.7	64.5	65.5	66.8	68.4	69.8	66.5	69.7	68.5	69.8	70.9
Have five or more drinks once or twice each weekend	37.8	37.0	34.7	34.5	34.9	35.9	36.3	36.0	38.6	41.7	43.0	39.1	41.9	42.6	44.0	47.1
Smoke one or more packs of cigarettes per day	51.3	56.4	58.4	59.0	63.0	63.7	63.3	60.5	61.2	63.8	66.5	66.0	68.6	68.0	67.2	68.2
Vape marijuana occasionally <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>i</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>i</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take steroids	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.8
Approximate weighted N =	2,804	2,918	3,052	3,770	3,250	3,234	3,604	3,557	3,305	3,262	3,250	3,020	3,315	3,276	2,796	2,553

TABLE 8-3 (cont.)

12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Percentage saying great risk <sup>a</sup>

	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
How much do you think people risk harming themselves (physically or in other ways), if they . . .																	
Try amphetamines once or twice <sup>c</sup>	36.3	32.6	31.3	31.4	28.8	30.8	31.0	35.3	32.2	32.6	34.7	34.4	36.8	35.7	37.7	39.5	41.3
Take amphetamines regularly <sup>c</sup>	74.1	72.4	69.9	67.0	65.9	66.8	66.0	67.7	66.4	66.3	67.1	64.8	65.6	63.9	67.1	68.1	68.1
Try Adderall once or twice <sup>d</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try Adderall occasionally <sup>d</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Try crystal methamphetamine (ice) once or twice	61.6	61.9	57.5	58.3	54.4	55.3	54.4	52.7	51.2	51.3	52.7	53.8	51.2	52.4	54.6	59.1	60.2
Try sedatives (barbiturates) once or twice <sup>f</sup>	35.1	32.2	29.2	29.9	26.3	29.1	26.9	29.0	26.1	25.0	25.7	26.2	27.9†	24.9	24.7	28.0	27.9
Take sedatives (barbiturates) regularly <sup>e</sup>	70.5	70.2	66.1	63.3	61.6	60.4	56.8	56.3	54.1	52.3	50.3	49.3	49.6‡	54.0	54.1	56.8	55.1
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor)	9.1	8.6	8.2	7.6	5.9	7.3	6.7	8.0	8.3	6.4	8.7	7.6	8.4	8.6	8.5	9.3	10.5
Take one or two drinks nearly every day	32.7	30.6	28.2	27.0	24.8	25.1	24.8	24.3	21.8	21.7	23.4	21.0	20.1	23.0	23.7	25.3	25.1
Take four or five drinks nearly every day	69.5	70.5	67.8	66.2	62.8	65.6	63.0	62.1	61.1	59.9	60.7	58.8	57.8	59.2	61.8	63.4	61.8
Have five or more drinks once or twice each weekend	48.6	49.0	48.3	46.5	45.2	49.5	43.0	42.8	43.1	42.7	43.6	42.2	43.5	43.6	45.0	47.6	45.8
Smoke one or more packs of cigarettes per day	69.4	69.2	69.5	67.6	65.6	68.2	68.7	70.8	70.8	73.1	73.3	74.2	72.1	74.0	76.5	77.6	77.3
Vape marijuana occasionally <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>i</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>i</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Take steroids	65.6	70.7	69.1	66.1	66.4	67.6	67.2	68.1	62.1	57.9	58.9	57.1	55.0	55.7	56.8	60.2	57.4
Approximate weighted N =	2,549	2,684	2,759	2,591	2,603	2,449	2,579	2,564	2,306	2,130	2,173	2,198	2,466	2,491	2,512	2,407	2,450

TABLE 8-3 (cont.)

12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向

Percentage saying great risk <sup>a</sup>

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 <sup>b</sup>	2019 <sup>c</sup>	2020	2021	2022	2023	2022 – 2023 change
Try amphetamines once or twice <sup>c</sup>	39.2	41.9	40.6‡	34.8	34.3	36.3	34.1	34.0	31.1	31.9	29.2	29.7	38.5	§	38.7*	36.7	36.6	-0.1
Take amphetamines regularly <sup>c</sup>	65.4	69.0	63.6‡	58.7	60.0	59.5	55.1	54.3	51.3	50.0	51.1	48.4	53.9	§	45.9*	51.5	48.6	-2.9
Try Adderall once or twice <sup>d</sup>	—	—	33.3	31.2	27.2	31.8	33.6	34.3	32.5	32.0	34.0	34.3	34.5	§	30.2*	31.8	32.3	+0.5
Try Adderall occasionally <sup>d</sup>	—	—	41.6	40.8	35.3	38.8	41.5	41.6	40.9	40.6	40.1	41.8	45.0	§	41.7*	39.6	40.9	+1.3
Try crystal methamphetamine (ice) once or twice	62.2	63.4	64.9	66.5	67.8	72.2	70.2	70.0	70.0	69.3	67.1	67.1	68.3	§	64.3*	63.5	59.8	-3.7
Try sedatives (barbiturates) once or twice <sup>f</sup>	25.9	29.6	28.0	27.8	27.8	29.4	29.6	28.9	27.4	26.9	26.3	25.2	36.7	§	30.9*	34.0	31.2	-2.8
Take sedatives (barbiturates) regularly <sup>e</sup>	50.2	54.7	52.1	52.4	53.9	53.3	50.5	50.6	47.0	44.0	45.1	45.0	56.3	§	49.6*	53.7	52.8	-0.9
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor)	10.0	9.4	10.8	9.4	8.7	9.9	8.6	10.3	9.5	9.3	10.2	9.7	10.8	§	9.7*	10.0	9.1	-0.8
Take one or two drinks nearly every day	24.2	23.7	25.4	24.6	23.7	23.1	21.1	21.5	21.6	21.6	22.8	21.0	23.8	§	21.9*	23.3	23.7	+0.4
Take four or five drinks nearly every day	60.8	62.4	61.1	62.3	63.6	62.4	61.2	59.1	59.1	58.7	59.1	59.7	66.2	§	64.3*	66.6	72.4	+5.8 s
Have five or more drinks once or twice each weekend	46.3	48.0	46.3	47.6	48.8	45.8	45.4	46.9	48.4	45.7	44.7	46.4	36.3	§	34.4*	34.9	38.7	+3.8
Smoke one or more packs of cigarettes per day	74.0	74.9	75.0	77.7	78.2	78.2	78.0	75.9	76.5	74.9	73.9	75.6	75.3	§	66.0*	71.6	73.5	+1.9
Vape marijuana occasionally <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	16.0*	19.8	22.1	+2.3
Vape marijuana regularly <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§	30.9*	35.9	40.4	+4.6 ss
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>i</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16.4	15.8	17.7	24.6	§	22.7*	25.3	29.0	+3.7 s
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>i</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	27.0	27.7	35.2	40.5	§	43.7*	45.2	50.4	+5.2 s
Take steroids	60.8	60.2	59.2	61.1	58.6	54.2	54.6	54.4	54.5	49.1	50.1	50.8	58.5	§	45.8*	48.6	49.5	+1.0
Approximate weighted N =	2,389	2,290	2,440	2,408	2,331	2,098	2,067	2,174	1,988	1,919	1,976	891	1,103	§	580	1,333	1,240	

**TABLE 8-3 (cont.)**

**12年生の薬物使用の有害性についての認識の傾向**

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes:  $s = .05$ ,  $ss = .01$ ,  $sss = .001$ . '—' indicates data not available. '‡' indicates that the question changed the following year. See relevant footnote for that drug. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

<sup>†</sup>Answer alternatives were: (1) No risk, (2) Slight risk, (3) Moderate risk, (4) Great risk, and (5) Can't say, drug unfamiliar.

<sup>‡</sup>Beginning in 2014 data are based on the revised question which included "Molly." 2014 and 2015 data are not comparable to earlier years due to the revision of the question text.

<sup>§</sup>In 2011 the list of examples was changed from uppers, pep pills, bennies, speed to uppers, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2011 results.

<sup>¶</sup>In 2014 "(without a doctor's orders)" added to the questions on perceived risk of using Adderall.

<sup>‡</sup>In 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds, yellows, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

<sup>§</sup>Based on two of six forms in 2017 and 2018;  $N$  is two times the  $N$  indicated. Beginning in 2019, data based on three of six forms;  $N$  is three times the  $N$  indicated.

<sup>¶</sup>The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ( $p < .05$ ) differences in 2019 between the two survey modes.

<sup>‡</sup>Based on two of six forms;  $N$  is two times the  $N$  indicated.



TABLE 8-4

8年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Do you disapprove of people who . . .	Percentage who disapprove or strongly disapprove <sup>a</sup>																
	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	84.6	82.1	79.2	72.9	70.7	67.5	67.6	69.0	70.7	72.5	72.4	73.3	73.8	75.9	75.3	76.0	78.7
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	89.5	88.1	85.7	80.9	79.7	76.5	78.1	78.4	79.3	80.6	80.6	80.9	81.5	83.1	82.4	82.2	84.5
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	92.1	90.8	88.9	85.3	85.1	82.8	84.6	84.5	84.5	85.3	84.5	85.3	85.7	86.8	86.3	86.1	87.7
Try inhalants once or twice <sup>c</sup>	84.9	84.0	82.5	81.6	81.8	82.9	84.1	83.0	85.2	85.4	86.6	86.1	85.1	85.1	84.6	83.4	84.1
Take inhalants regularly <sup>c</sup>	90.6	90.0	88.9	88.1	88.8	89.3	90.3	89.5	90.3	90.2	90.5	90.4	89.8	90.1	89.8	89.0	89.5
Try LSD once or twice <sup>d</sup>	—	—	77.1	75.2	71.6	70.9	72.1	69.1	69.4	66.7	64.6	62.6	61.0	58.1	58.5	53.9	53.5
Take LSD regularly <sup>d</sup>	—	—	79.8	78.4	75.8	75.3	76.3	72.5	72.5	69.3	67.0	65.5	63.5	60.5	60.7	55.8	55.6
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	69.0	74.3	77.7	76.3	75.0	66.7
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	73.6	78.6	81.3	79.4	77.9	69.8
Try cocaine once or twice <sup>f</sup>	91.2	89.6	88.5	86.1	85.3	83.9	85.1	84.5	85.2	84.8	85.6	85.8	85.6	86.8	87.0	86.5	88.2
Take cocaine occasionally <sup>f</sup>	93.1	92.4	91.6	89.7	89.7	88.7	90.1	89.3	89.9	88.8	89.6	89.9	89.8	90.3	90.7	90.2	91.0
Try heroin once or twice without using a needle <sup>d</sup>	—	—	—	—	85.8	85.0	87.7	87.3	88.0	87.2	87.2	87.8	86.9	86.6	86.9	87.2	88.4
Take heroin occasionally without using a needle <sup>d</sup>	—	—	—	—	88.5	87.7	90.1	89.7	90.2	88.9	88.9	89.6	89.0	88.6	88.5	88.5	89.7
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	51.7	52.2	50.9	47.8	48.0	45.5	45.7	47.5	48.3	48.7	49.8	51.1	49.7	51.1	51.2	51.3	54.0
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	82.2	81.0	79.6	76.7	75.9	74.1	76.6	76.9	77.0	77.8	77.4	78.3	77.1	78.6	78.7	78.7	80.4
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	85.2	83.9	83.3	80.7	80.7	79.1	81.3	81.0	80.3	81.2	81.6	81.9	81.9	82.3	82.9	82.0	83.8
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>f</sup>	82.8	82.3	80.6	78.4	78.6	77.3	80.3	80.0	81.4	81.9	83.5	84.6	84.6	85.7	85.3	85.6	87.0
Vape marijuana occasionally <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>g,h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>g,h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Use smokeless tobacco regularly <sup>b</sup>	79.1	77.2	77.1	75.1	74.0	74.1	76.5	76.3	78.0	79.2	79.4	80.6	80.7	81.0	82.0	81.0	82.3

Approximate weighted N = 17,400 18,500 18,400 17,400 17,600 18,000 18,800 18,100 16,700 16,700 16,200 15,100 16,500 17,000 16,800 16,500 16,100

TABLE 8-4 (cont.)

8年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Do you disapprove of people who . . .	Percentage who disapprove or strongly disapprove <sup>a</sup>																	2022-2023 change
	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019p <sup>b</sup>	2019e <sup>b</sup>	2020	2021 <sup>c</sup>	2022	2023	
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	76.6	75.3	73.5	74.4	75.1	72.0	70.5	70.3	70.1	67.3	64.5	62.3	62.3	§ 60.3*	62.2	65.5	+3.3	
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	82.6	81.9	79.9	81.1	81.6	78.8	77.7	77.5	77.5	75.5	73.1	70.9	70.3	§ 69.0*	69.7	72.5	+2.7	
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	86.8	85.9	84.3	85.7	85.6	83.8	82.2	82.2	82.3	81.2	79.3	77.5	76.0	§ 75.8*	76.3	79.1	+2.9	
Try inhalants once or twice <sup>c</sup>	82.3	83.1	83.1	82.9	83.1	81.6	80.7	80.6	78.3	77.4	75.0	75.0	72.9	§ 63.8*	64.8	65.7	+0.9	
Take inhalants regularly <sup>c</sup>	88.5	88.4	88.9	88.5	88.6	86.8	85.5	85.4	83.3	82.8	81.3	81.9	78.8	§ 74.9*	75.0	74.2	-0.8	
Try LSD once or twice <sup>d</sup>	52.6	53.2	53.7	55.4	51.8	52.0	52.8	56.0	55.2	56.1	55.9	56.7	59.4	§ 52.6*	51.7	51.2	-0.5	
Take LSD regularly <sup>d</sup>	54.7	55.7	55.8	57.6	54.1	53.6	54.8	58.1	57.6	58.2	59.4	60.4	62.1	§ 58.9*	56.8	54.3	-2.5	
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>e</sup>	63.5	62.3	62.4	64.2	60.2	60.9	61.0†	68.2	64.8	63.0	63.7	65.1	64.7	§ 59.1*	59.0	55.4	-3.6	
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>e</sup>	66.5	65.7	65.9	67.5	63.2	63.4	64.1†	71.7	67.5	65.8	67.1	68.3	67.6	§ 64.9*	63.7	58.5	-5.2 s	
Try cocaine once or twice <sup>f</sup>	86.8	88.1	88.4	88.3	88.6	88.0	87.7	87.5	86.8	86.8	85.6	86.4†	83.8†	§ 82.8*	81.6	81.8	+0.2	
Take cocaine occasionally <sup>f</sup>	90.1	90.7	91.4	91.3	91.5	90.6	90.1	90.1	89.3	90.0	88.9	89.3†	86.5†	§ 87.2*	85.5	85.2	-0.2	
Try heroin once or twice without using a needle <sup>d</sup>	86.9	88.6	89.5	87.5	86.8	87.2	87.1	87.1	85.6	87.9	85.5	86.7	84.6	§ 82.4*	82.2	79.7	-2.5	
Take heroin occasionally without using a needle <sup>d</sup>	88.2	90.1	90.6	89.0	87.7	88.2	88.1	88.0	86.7	88.7	86.8	87.1	85.5	§ 84.0*	83.1	81.9	-1.2	
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	52.5	52.7	54.2	54.0	54.1	53.3	53.3	53.7	52.6	51.0	47.4	46.2	51.0	§ 40.9*	47.2	46.7	-0.5	
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	79.2	78.5	79.5	80.7	81.3	80.2	79.6	79.7	79.1	79.5	77.9	77.3	77.8	§ 76.0*	76.3	76.0	-0.2	
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	83.2	83.2	83.6	84.8	86.0	85.0	84.9	85.4	84.9	84.7	83.7	84.6	81.3	§ 81.1*	81.3	80.3	-1.0	
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>f</sup>	86.7	87.1	87.0	88.0	88.8	88.0	87.5	88.8	88.1	88.8	87.6	87.8	85.5	§ 85.6*	85.0	84.2	-0.8	
Vape marijuana occasionally <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 71.7*	73.9	72.7	-1.2	
Vape marijuana regularly <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 78.1*	79.8	77.1	-2.7	
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>g,h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.2	60.8	65.6	65.0	§ 70.7*	70.5	73.0	+2.5	
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>g,h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	69.9	68.9	74.7	73.4	§ 79.0*	77.6	77.3	-0.4	
Use smokeless tobacco regularly <sup>b</sup>	82.1	81.5	81.2	82.6	82.7	81.5	80.2	82.5	81.1	81.3	79.9	81.3	79.1	§ 78.5*	78.3	78.4	+0.1	

Approximate weighted N = 15,700 15,000 15,300 16,000 15,100 14,600 14,600 14,400 16,900 15,300 14,000 6,800 6,800 § 10,700 9,300 5,700

TABLE 8-5

10年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Percentage who disapprove or strongly disapprove<sup>a</sup>

Do you disapprove of people who . . .	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	74.6	74.8	70.3	62.4	59.8	55.5	54.1	56.0	56.2	54.9	54.8	57.8	58.1	60.4	61.3	62.5	63.9
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	83.7	83.6	79.4	72.3	70.0	66.9	66.2	67.3	68.2	67.2	66.2	68.3	68.4	70.8	71.9	72.6	73.3
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	90.4	90.0	87.4	82.2	81.1	79.7	79.7	80.1	79.8	79.1	78.0	78.6	78.8	81.3	82.0	82.5	82.4
Try inhalants once or twice <sup>c</sup>	85.2	85.6	84.8	84.9	84.5	86.0	86.9	85.6	88.4	87.5	87.8	88.6	87.7	88.5	88.1	88.1	87.6
Take inhalants regularly <sup>c</sup>	91.0	91.5	90.9	91.0	90.9	91.7	91.7	91.1	92.4	91.8	91.3	91.8	91.0	92.3	91.9	92.2	91.8
Try LSD once or twice <sup>d</sup>	—	—	82.1	79.3	77.9	76.8	76.6	76.7	77.8	77.0	75.4	74.6	74.4	72.4	71.8	71.2	67.7
Take LSD regularly <sup>d</sup>	—	—	86.8	85.6	84.8	84.5	83.4	82.9	84.3	82.1	80.8	79.4	77.6	75.9	75.0	74.9	71.5
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72.6	77.4	81.0	83.7	83.1	81.6	80.0
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	81.0	84.6	86.3	88.0	87.4	86.0	84.3
Try cocaine once or twice <sup>f,j</sup>	90.8	91.1	90.0	88.1	86.8	86.1	85.1	84.9	86.0	84.8	85.3	86.4	85.9	86.8	86.9	87.3	87.7
Take cocaine occasionally <sup>f,j</sup>	94.0	94.0	93.2	92.1	91.4	91.1	90.4	89.7	90.7	89.9	90.2	89.9	90.4	91.2	91.2	91.4	92.0
Try heroin once or twice without using a needle <sup>d</sup>	—	—	—	—	89.7	89.5	89.1	88.6	90.1	90.1	89.1	89.2	89.3	90.1	90.3	91.1	90.7
Take heroin occasionally without using a needle <sup>d</sup>	—	—	—	—	91.6	91.7	91.4	90.5	91.8	92.3	90.8	90.7	90.6	91.8	92.0	92.5	92.5
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	37.6	39.9	38.5	36.5	36.1	34.2	33.7	34.7	35.1	33.4	34.7	37.7	36.8	37.6	38.5	37.8	39.5
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	81.7	81.7	78.6	75.2	75.4	73.8	75.4	74.6	75.4	73.8	73.8	74.9	74.2	75.1	76.9	76.4	77.1
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	76.7	77.6	74.7	72.3	72.2	70.7	70.2	70.5	69.9	68.2	69.2	71.5	71.6	71.8	73.7	72.9	74.1
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>f</sup>	79.4	77.8	76.5	73.9	73.2	71.6	73.8	75.3	76.1	76.7	78.2	80.6	81.4	82.7	84.3	83.2	84.7
Vape marijuana occasionally <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>a,g</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>a,g</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Use smokeless tobacco regularly <sup>b</sup>	75.4	74.6	73.8	71.2	71.0	71.0	72.3	73.2	75.1	75.8	76.1	78.7	79.4	80.2	80.5	80.5	80.9

Approximate weighted N = 14,800 14,800 15,300 15,900 17,000 15,700 15,600 15,000 13,600 14,300 14,000 14,300 15,800 16,400 16,200 16,200 16,100

TABLE 8-5 (cont.)

10年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Percentage who disapprove or strongly disapprove<sup>a</sup>

Do you disapprove of people who . . .	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019 <sup>b</sup>	2019 <sup>c</sup>	2020	2021 <sup>d</sup>	2022	2023	2022-2023 change
Use marijuana once or twice <sup>b</sup>	64.5	60.1	59.2	58.5	56.2	53.2	53.8	52.7	52.6	48.1	47.9	46.0	46.9	§ 47.8*	48.1	50.9	+2.7	
Use marijuana occasionally <sup>b</sup>	73.6	69.2	68.0	67.9	65.7	62.1	62.9	62.6	61.9	58.1	57.4	55.0	56.0	§ 56.6*	56.9	59.5	+2.7 s	
Use marijuana regularly <sup>b</sup>	83.0	79.9	78.7	78.8	77.3	73.8	74.6	74.3	73.5	70.2	69.7	67.4	67.7	§ 70.2*	69.3	72.3	+3.1 s	
Try inhalants once or twice <sup>c</sup>	87.1	87.0	86.5	86.9	85.7	86.1	85.9	84.1	83.3	80.7	81.8	81.8	79.5	§ 74.5*	72.5	71.2	-1.3	
Take inhalants regularly <sup>c</sup>	91.6	91.1	90.8	90.9	90.0	89.7	89.7	88.3	87.1	85.4	86.9	86.6	83.9	§ 83.4*	80.6	79.2	-1.4	
Try LSD once or twice <sup>d</sup>	66.3	67.8	68.2	68.5	68.3	69.1	67.8	70.3	69.5	66.9	70.5	69.2	71.3	§ 63.3*	63.8	60.4	-3.5	
Take LSD regularly <sup>d</sup>	69.8	72.2	72.9	72.5	73.0	74.2	73.3	76.5	74.9	74.5	76.5	75.7	79.9	§ 75.3*	71.1	66.8	-4.3 s	
Try ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>e</sup>	78.1	76.5	75.5	76.1	75.3	75.4	74.4†	78.0	76.8	74.7	75.3	76.4	76.6	§ 68.6*	69.8	68.9	-0.9	
Take ecstasy (MDMA, Molly) occasionally <sup>e</sup>	83.0	81.3	81.3	82.2	81.2	81.3	80.4†	84.0	81.7	80.0	79.5	81.8	82.4	§ 75.8*	76.2	73.7	-2.5	
Try cocaine once or twice <sup>f,j</sup>	88.6	88.4	89.0	89.4	89.3	88.7	88.9	87.9	87.9	86.1	87.6	87.4†	86.0†	§ 84.7*	84.1	84.3	+0.2	
Take cocaine occasionally <sup>f,j</sup>	92.1	92.1	92.2	92.5	92.4	91.8	91.9	91.8	90.8	89.9	90.9	90.9†	89.1†	§ 89.0*	88.5	88.5	0.0	
Try heroin once or twice without using a needle <sup>d</sup>	91.4	91.6	91.4	91.6	91.9	91.3	91.9	91.7	90.2	89.7	90.6	91.5	89.0	§ 89.5*	87.6	87.0	-0.6	
Take heroin occasionally without using a needle <sup>d</sup>	92.5	93.0	92.4	92.4	92.9	92.3	92.7	92.7	90.9	90.5	91.2	92.1	89.3	§ 90.3*	88.5	88.6	+0.1	
Try one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor) <sup>b</sup>	41.8	39.7	40.3	41.5	39.6	38.5	40.7	40.0	41.8	39.3	39.6	40.4	41.0	§ 36.7*	37.4	39.2	+1.8	
Take one or two drinks nearly every day <sup>b</sup>	79.1	77.6	77.6	80.0	78.0	77.1	77.9	78.2	78.6	77.7	77.9	79.4	77.6	§ 77.1*	77.4	78.8	+1.4	
Have five or more drinks once or twice each weekend <sup>b</sup>	77.2	75.1	75.9	77.3	77.5	77.8	79.5	79.6	80.8	80.1	80.4	82.4	78.8	§ 78.4*	78.4	80.0	+1.6	
Smoke one or more packs of cigarettes per day <sup>f</sup>	85.2	84.5	83.9	85.8	86.0	86.1	88.0	88.3	88.5	87.8	88.5	89.5	87.2	§ 86.5*	86.4	85.9	-0.5	
Vape marijuana occasionally <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 65.3*	63.4	65.1	+1.7	
Vape marijuana regularly <sup>b</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 74.8*	73.4	75.1	+1.7	
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>a,g</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	59.3	58.0	65.4	58.5	§ 65.8*	67.9	71.6	+3.7 ss	
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>a,g</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	68.3	67.8	75.5	71.2	§ 76.7*	77.4	80.8	+3.5 s	
Use smokeless tobacco regularly <sup>b</sup>	81.8	79.5	78.5	79.5	79.5	77.7	78.7	80.1	81.2	80.7	80.7	83.2	80.2	§ 79.6*	78.9	78.4	-0.5	

Approximate weighted N = 15,100 15,900 15,200 14,900 15,000 12,900 13,000 15,600 14,700 13,500 14,300 7,000 7,000 § 11,000 11,200 8,100

TABLE 8-6

12年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Percentage who disapprove or strongly disapprove<sup>b</sup>

Do you disapprove of people (who are 18 or older) doing each of the following? <sup>a</sup>	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Use marijuana once or twice	47.0	38.4	33.4	33.4	34.2	39.0	40.0	45.5	46.3	49.3	51.4	54.6	56.6	60.8	64.6	67.8
Use marijuana occasionally	54.8	47.8	44.3	43.5	45.3	49.7	52.6	59.1	60.7	63.5	65.8	69.0	71.6	74.0	77.2	80.5
Use marijuana regularly	71.9	69.5	65.5	67.5	69.2	74.6	77.4	80.6	82.5	84.7	85.5	86.6	89.2	89.3	89.8	91.0
Trying LSD once or twice	82.8	84.6	83.9	85.4	86.6	87.3	86.4	88.8	89.1	88.9	89.5	89.2	91.6	89.8	89.7	89.8
Taking LSD regularly	94.1	95.3	95.8	96.4	96.9	96.7	96.8	96.7	97.0	96.8	97.0	96.6	97.8	96.4	96.4	96.3
Trying ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Trying cocaine once or twice	81.3	82.4	79.1	77.0	74.7	76.3	74.6	76.6	77.0	79.7	79.3	80.2	87.3	89.1	90.5	91.5
Taking cocaine regularly	93.3	93.9	92.1	91.9	90.8	91.1	90.7	91.5	93.2	94.5	93.8	94.3	96.7	96.2	96.4	96.7
Trying crack once or twice <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	92.3
Taking crack occasionally <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	94.3
Taking crack regularly <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	94.9
Trying cocaine powder once or twice <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	87.9
Taking cocaine powder occasionally <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	92.1
Taking cocaine powder regularly <sup>h</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	93.7
Trying heroin once or twice	91.5	92.6	92.5	92.0	93.4	93.5	93.5	94.6	94.3	94.0	94.0	93.3	96.2	95.0	95.4	95.1
Taking heroin occasionally	94.8	96.0	96.0	96.4	96.8	96.7	97.2	96.9	96.9	97.1	96.8	96.6	97.9	96.9	97.2	96.7
Taking heroin regularly	96.7	97.5	97.2	97.8	97.9	97.6	97.8	97.5	97.7	98.0	97.6	97.6	98.1	97.2	97.4	97.5
Trying heroin once or twice without using a needle	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Taking heroin occasionally without using a needle	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Trying amphetamines once or twice <sup>d</sup>	74.8	75.1	74.2	74.8	75.1	75.4	71.1	72.6	72.3	72.8	74.9	76.5	80.7	82.5	83.3	85.3
Taking amphetamines regularly <sup>d</sup>	92.1	92.8	92.5	93.5	94.4	93.0	91.7	92.0	92.6	93.6	93.3	93.5	95.4	94.2	94.2	95.5
Trying one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor)	21.6	18.2	15.6	15.6	15.8	16.0	17.2	18.2	18.4	17.4	20.3	20.9	21.4	22.6	27.3	29.4
Taking one or two drinks nearly every day	67.6	68.9	66.8	67.7	68.3	69.0	69.1	69.9	68.9	72.9	70.9	72.8	74.2	75.0	76.5	77.9
Taking four or five drinks nearly every day	88.7	90.7	88.4	90.2	91.7	90.8	91.8	90.9	90.0	91.0	92.0	91.4	92.2	92.8	91.6	91.9
Having five or more drinks once or twice each weekend	60.3	58.6	57.4	56.2	56.7	55.6	55.5	58.8	56.6	59.6	60.4	62.4	62.0	65.3	66.5	68.9
Smoking one or more packs of cigarettes per day	67.5	65.9	66.4	67.0	70.3	70.8	69.9	69.4	70.8	73.0	72.3	75.4	74.3	73.1	72.4	72.8
Vape marijuana occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Taking steroids	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90.8
Approximate weighted N =	2,677	2,957	3,085	3,686	3,221	3,261	3,610	3,651	3,341	3,254	3,265	3,113	3,302	3,311	2,799	2,566

TABLE 8-6 (cont.)

12年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Percentage who disapprove or strongly disapprove<sup>b</sup>

Do you disapprove of people (who are 18 or older) doing each of the following? <sup>a</sup>	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
Use marijuana once or twice	68.7	69.9	63.3	57.6	56.7	52.5	51.0	51.6	48.8	52.5	49.1	51.6	53.4	52.7	55.0	55.6	58.6	55.5
Use marijuana occasionally	79.4	79.7	75.5	68.9	66.7	62.9	63.2	64.4	62.5	65.8	63.2	63.4	64.2	65.4	67.8	69.3	70.2	67.3
Use marijuana regularly	89.3	90.1	87.6	82.3	81.9	80.0	78.8	81.2	78.6	79.7	79.3	78.3	78.7	80.7	82.0	82.2	83.3	79.6
Trying LSD once or twice	90.1	88.1	85.9	82.5	81.1	79.6	80.5	82.1	83.0	82.4	81.8	84.6	85.5	87.9	87.9	88.0	87.8	85.5
Taking LSD regularly	96.4	95.5	95.8	94.3	92.5	93.2	92.9	93.5	94.3	94.2	94.0	94.0	94.4	94.6	95.6	95.9	94.9	93.5
Trying ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>c</sup>	—	—	—	—	—	—	82.2	82.5	82.1	81.0	79.5	83.6	84.7	87.1	88.4	89.0	87.8	88.2
Trying cocaine once or twice	93.6	93.0	92.7	91.6	90.3	90.0	88.0	89.5	89.1	88.2	88.1	89.0	89.3	88.6	88.9	89.1	89.6	89.2
Taking cocaine regularly	97.3	96.9	97.5	96.6	96.1	95.6	96.0	95.6	94.9	95.5	94.9	95.0	95.8	95.4	96.0	96.1	96.2	94.8
Trying crack once or twice <sup>h</sup>	92.1	93.1	89.9	89.5	91.4	87.4	87.0	86.7	87.6	87.5	87.0	87.8	86.6	86.9	86.7	88.8	88.8	89.6
Taking crack occasionally <sup>h</sup>	94.2	95.0	92.8	92.8	94.0	91.2	91.3	90.9	92.3	91.9	91.6	91.5	90.8	92.1	91.9	92.9	92.4	93.3
Taking crack regularly <sup>h</sup>	95.0	95.5	93.4	93.1	94.1	93.0	92.3	91.9	93.2	92.8	92.2	92.4	91.2	93.1	92.1	93.8	93.6	93.5
Trying cocaine powder once or twice <sup>h</sup>	88.0	89.4	86.6	87.1	88.3	83.1	83.0	83.1	84.3	84.1	83.3	83.8	83.6	82.2	83.2	84.1	83.5	85.7
Taking cocaine powder occasionally <sup>h</sup>	93.0	93.4	91.2	91.0	92.7	89.7	89.3	88.7	90.0	90.3	89.8	90.2	88.9	90.0	89.4	90.4	90.6	91.7
Taking cocaine powder regularly <sup>h</sup>	94.4	94.3	93.0	92.5	93.8	92.9	91.5	91.1	92.3	92.6	92.5	92.2	90.7	92.6	92.0	93.2	92.6	92.8
Trying heroin once or twice	96.0	94.9	94.4	93.2	92.8	92.1	92.3	93.7	93.5	93.0	93.1	94.1	94.1	94.2	94.3	93.8	94.8	93.3
Taking heroin occasionally	97.3	96.8	97.0	96.2	95.7	95.0	95.4	96.1	95.7	96.0	95.4	95.6	95.9	96.4	96.3	96.2	96.8	95.3
Taking heroin regularly	97.8	97.2	97.5	97.1	96.4	96.3	96.4	96.6	96.4	96.6	96.2	96.2	97.1	97.1	96.7	96.9	97.1	95.9
Trying heroin once or twice without using a needle	—	—	—	—	92.9	90.8	92.3	93.0	92.6	94.0	91.7	93.1	92.2	93.1	93.2	93.7	93.6	94.2
Taking heroin occasionally without using a needle	—	—	—	—	94.7	93.2	94.4	94.3	93.8	95.2	93.5	94.4	93.5	94.4	95.0	94.5	94.9	95.3
Trying amphetamines once or twice <sup>d</sup>	86.5	86.9	84.2	81.3	82.2	79.9	81.3	82.5	81.9	82.1	82.3	83.8	85.8	84.1	86.1	86.3	87.3	87.2
Taking amphetamines regularly <sup>d</sup>	96.0	95.6	96.0	94.1	94.3	93.5	94.3	94.0	93.7	94.1	93.4	93.5	94.0	93.9	94.8	95.3	95.4	94.2
Trying one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor)	29.8	33.0	30.1	28.4	27.3	26.5	26.1	24.5	24.6	25.2	26.6	26.3	27.2	26.0	26.4	29.0	31.0	29.8
Taking one or two drinks nearly every day	76.5	75.9	77.8	73.1	73.3	70.8	70.0	69.4	67.2	70.0	69.2	69.1	68.9	69.5	70.8	72.8	73.3	74.5
Taking four or five drinks nearly every day	90.6	90.8	90.6	89.8	88.8	89.4	88.6	86.7	86.9	88.4	86.4	87.5	86.3	87.8	89.4	90.6	90.5	89.8
Having five or more drinks once or twice each weekend	67.4	70.7	70.1	65.1	66.7	64.7	65.0	63.8	62.7	65.2	62.9	64.7	64.2	65.7	66.5	68.5	68.8	68.9
Smoking one or more packs of cigarettes per day	71.4	73.5	70.6	69.8	68.2	67.2	67.1	68.8	69.5	70.1	71.6	73.6	74.8	76.2	79.8	81.5	80.7	80.5
Vape marijuana occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape marijuana regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Taking steroids	90.5	92.1	92.1	91.9	91.0	91.7	91.4	90.8	88.9	88.8	86.4	86.8	86.0	87.9	88.8	89.4	89.2	90.9
Approximate weighted N =	2,547	2,645	2,723	2,588	2,603	2,399	2,601	2,545	2,310	2,150	2,144	2,160	2,442	2,455	2,460	2,377	2,450	2,314

TABLE 8-6 (cont.)  
12年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Percentage who disapprove or strongly disapprove<sup>a</sup>

Do you disapprove of people (who are 18 or older) doing each of the following? <sup>a</sup>	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019e <sup>f</sup>	2019e <sup>f</sup>	2020	2021 <sup>g</sup>	2022	2023	2022-2023 change
Use marijuana once or twice	54.8	51.6	51.3	48.8	49.1	48.0	45.5	43.1	39.0	41.1	34.1	39.6	§ 31.2*	35.0	34.6	-0.4	
Use marijuana occasionally	65.6	62.0	60.9	59.1	58.9	56.7	52.9	50.5	46.7	49.2	41.4	46.6	§ 38.6*	41.6	39.8	-1.7	
Use marijuana regularly	80.3	77.7	77.5	77.8	74.5	73.4	70.7	68.5	64.7	66.7	63.4	66.7	§ 58.0*	61.6	59.7	-1.9	
Trying LSD once or twice	88.2	86.5	86.3	87.2	86.6	85.0	81.7	82.4	78.0	80.5	76.1	77.7	§ 68.7*	72.8	72.7	-0.1	
Taking LSD regularly	95.3	94.3	94.9	95.2	95.3	94.7	92.5	92.4	92.7	93.4	93.8	92.8	§ 90.3*	89.8	90.7	+0.9	
Trying ecstasy (MDMA, Molly) once or twice <sup>c</sup>	88.2	86.3	83.9	87.1	84.9‡	83.1	84.5	84.0	85.1	85.6	89.8	87.6	§ 85.5*	86.6	85.9	-0.7	
Trying cocaine once or twice	90.8	90.5	91.1	91.0	92.3	90.0	89.0	88.4	88.0	88.9	88.5	88.8	§ 81.7*	88.7	87.0	-1.7	
Taking cocaine regularly	96.5	96.0	96.0	96.8	96.7	96.3	95.2	94.8	94.8	95.8	96.5	95.8	§ 92.6*	95.0	95.1	0.0	
Trying crack once or twice <sup>h</sup>	90.9	89.8	91.4	92.8	91.4	89.3	90.2	90.1	89.7	90.4	88.7	85.1	§ 87.4*	87.1	86.1	-1.0	
Taking crack occasionally <sup>h</sup>	94.0	92.6	93.9	95.0	93.6	91.9	92.5	92.0	91.8	92.2	91.1	85.7	§ 90.1*	88.4	89.8	+1.4	
Taking crack regularly <sup>h</sup>	94.3	93.1	94.4	95.4	94.1	92.4	92.8	92.6	92.5	92.5	91.5	85.0	§ 90.1*	88.9	90.3	+1.4	
Trying cocaine powder once or twice <sup>h</sup>	87.3	87.0	88.1	88.7	88.2	85.5	86.4	86.6	85.5	86.5	85.7	82.5	§ 83.1*	83.4	84.3	+0.8	
Taking cocaine powder occasionally <sup>h</sup>	92.3	91.0	92.2	93.0	91.7	90.4	91.3	90.6	90.3	91.3	90.1	84.3	§ 86.6*	86.1	88.2	+2.1	
Taking cocaine powder regularly <sup>h</sup>	93.9	92.6	93.8	95.0	94.1	91.7	92.4	92.0	92.2	92.0	91.2	85.6	§ 89.5*	89.2	90.5	+1.3	
Trying heroin once or twice	94.7	93.9	94.3	95.8	95.6	94.7	94.2	94.1	93.7	95.0	95.7	93.9	§ 92.8*	92.9	92.3	-0.6	
Taking heroin occasionally	96.9	96.2	96.3	97.0	96.9	96.6	95.3	95.5	95.5	96.4	96.7	95.9	§ 94.9*	95.7	95.1	-0.6	
Taking heroin regularly	97.4	96.4	96.7	97.4	97.4	97.1	96.4	95.7	95.9	96.8	97.3	96.3	§ 96.3*	96.7	95.6	-1.1	
Trying heroin once or twice without using a needle	94.7	93.2	92.6	95.2	93.7	92.5	92.6	93.8	93.3	93.0	95.2	95.0	§ 93.4*	93.1	94.5	+1.3	
Taking heroin occasionally without using a needle	95.5	94.5	94.1	95.9	94.6	93.5	92.8	94.0	93.8	93.4	95.4	95.1	§ 93.9*	93.8	94.7	+0.9	
Trying amphetamines once or twice <sup>d</sup>	88.2	88.1‡	84.1	83.9	84.9	83.1	81.4	82.1	81.9	81.0	80.3	83.5	§ 78.5*	84.0	82.6	-1.3	
Taking amphetamines regularly <sup>d</sup>	95.6	94.9‡	92.9	93.9	93.2	93.0	92.2	92.2	92.0	92.8	94.4	93.3	§ 88.3*	91.2	91.3	+0.1	
Trying one or two drinks of an alcoholic beverage (beer, wine, liquor)	30.6	30.7	28.7	25.4	27.3	29.2	28.9	28.8	27.2	31.3	26.3	30.1	§ 22.3*	26.7	26.5	-0.3	
Taking one or two drinks nearly every day	70.5	71.5	72.8	70.8	71.9	71.7	71.1	71.8	70.8	74.7	73.4	74.1	§ 67.4*	71.0	72.4	+1.4	
Taking four or five drinks nearly every day	89.7	88.8	90.8	90.1	90.6	91.9	89.7	91.1	90.7	91.7	91.5	91.9	§ 91.8*	92.2	92.9	+0.7	
Having five or more drinks once or twice each weekend	67.6	68.8	70.0	70.1	71.6	72.6	71.9	74.2	72.5	75.8	75.0	70.2	§ 57.8*	66.9	66.0	-0.8	
Smoking one or more packs of cigarettes per day	81.8	81.0	83.0	83.7	82.6	85.0	84.1	85.3	86.6	89.0	87.9	87.7	§ 86.5*	86.3	87.4	+1.2	
Vape marijuana occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 48.0*	52.8	57.5	+4.7 s	
Vape marijuana regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	§ 64.5*	68.3	69.3	+0.9	
Vape an e-liquid with nicotine occasionally <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	62.0	59.2	56.6	60.7	§ 60.3*	64.9	69.3	+4.4 s	
Vape an e-liquid with nicotine regularly <sup>e</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	71.8	70.9	70.1	70.7	§ 73.2*	76.0	79.6	+3.6	
Taking steroids	90.3	89.8	89.7	90.4	88.2	87.5	87.8	86.7	88.5	87.4	88.7	90.3	§ 80.9*	84.5	81.9	-2.7	
Approximate weighted N =	2,233	2,449	2,384	2,301	2,147	2,078	2,193	2,000	1,870	1,918	876	975	§ 1,441	1,539	1,220		

TABLE 8-4 (cont.)

8年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding. '‡' indicates that the question changed the following year.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

<sup>a</sup>Answer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, (3) Strongly disapprove, and (4) Can't say, drug unfamiliar. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

<sup>b</sup>Beginning in 2012, data based on two thirds of N indicated.

<sup>c</sup>Beginning in 1997, data based on two thirds of N indicated.

<sup>d</sup>Data based on one of two forms in 1993–1996; N is one half of N indicated. Beginning in 1997, data based on one third of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>e</sup>Data based on one third of N indicated. For MDMA "Molly" was added to the question text in 2015; 2014 and 2015 data are not comparable due to this change.

<sup>f</sup>Beginning in 1999, data based on two thirds of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>g</sup>Percentages for all years reported here include respondents who replied "can't say, drug unfamiliar" in the denominator. The percentage for 2017 published in late 2017 and early 2018 did not include these respondents in the denominator.

<sup>h</sup>The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ( $p < .05$ ) differences in 2019 between the two survey modes.

<sup>i</sup>Sample is decreased by as much as 50% for the following drugs due to survey question experiments: alcohol, inhalants, heroin, JUUL, LSD, and ecstasy (MDMA, molly).

<sup>j</sup>In 2019 and previous years the survey question asked about 'cocaine powder' and in 2020 forward it asked about 'cocaine'.

TABLE 8-5 (cont.)

10年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding. '‡' indicates that the question changed the following year.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

<sup>a</sup>Answer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, (3) Strongly disapprove, and (4) Can't say, drug unfamiliar. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

<sup>b</sup>Beginning in 2012, data based on two thirds of N indicated.

<sup>c</sup>Beginning in 1997, data based on two thirds of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>d</sup>Data based on one of two forms in 1993–1996; N is one half of N indicated. Beginning in 1997, data based on one third of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>e</sup>Data based on one third of N indicated. For MDMA "Molly" was added to the question text in 2015; 2014 and 2015 data are not comparable due to this change.

<sup>f</sup>Beginning in 1999, data based on two thirds of N indicated due to changes in questionnaire forms.

<sup>g</sup>Percentages for all years reported here include respondents who replied "can't say, drug unfamiliar" in the denominator. The percentage for 2017 published in late 2017 and early 2018 did not include these respondents in the denominator.

<sup>h</sup>The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ( $p < .05$ ) differences in 2019 between the two survey modes.

<sup>i</sup>Sample is decreased by as much as 50% for the following drugs due to survey question experiments: alcohol, inhalants, heroin, JUUL, LSD, and ecstasy (MDMA, molly).

<sup>j</sup>In 2019 and previous years the survey question asked about 'cocaine powder' and in 2020 forward it asked about 'cocaine'.

TABLE 8-6 (cont.)

12年生の薬物使用に対する拒否的態度（不承認）の傾向

Source. The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes. Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. '‡' indicates that the question changed the following year. See relevant footnote for that drug. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

<sup>a</sup>The 1975 question asked about people who are 20 or older.

<sup>b</sup>Answer alternatives were: (1) Don't disapprove, (2) Disapprove, and (3) Strongly disapprove. Percentages are shown for categories (2) and (3) combined.

<sup>c</sup>Beginning in 2014 "molly" was added to the question on disapproval of using MDMA once or twice. 2014 and 2015 data are not comparable to earlier years due to this change.

<sup>d</sup>In 2011 the list of examples was changed from upper, pep pill, bernie, speed to upper, speed, Adderall, Ritalin, etc. These changes likely explain the discontinuity in the 2011 results.

<sup>e</sup>Based on two of six forms; N is two times the N indicated.

<sup>f</sup>The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant ( $p < .05$ ) differences in 2019 between the two survey modes.

<sup>g</sup>Sample is decreased by approximately 50% for the following drugs due to survey question experiments: amphetamines, cocaine, alcohol, vaping nicotine, vaping marijuana, heroin without using a needle, Ecstasy (MDMA, molly), and JUUL.

<sup>h</sup>This estimate based on a question that was placed in a different form starting in 2021. Results from each form are nationally representative by themselves, as well as when combined.

TABLE 8-7

12年生の薬物使用の合法化に対する態度の傾向

Do you think that people should be prohibited by law from doing each of the following?	Percentage saying "yes" <sup>a</sup>															
	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Smoking marijuana in private	32.8	27.5	26.8	25.4	28.0	28.9	35.4	36.6	37.8	41.6	44.7	43.8	47.6	51.8	51.5	56.0
Smoking marijuana in public places	63.1	59.1	58.7	59.5	61.8	66.1	67.4	72.8	73.6	75.2	78.2	78.9	79.7	81.3	80.0	81.9
Taking LSD in private	67.2	65.1	63.3	62.7	62.4	65.8	62.6	67.1	66.7	67.9	70.6	69.0	70.8	71.5	71.6	72.9
Taking LSD in public places	85.8	81.9	79.3	80.7	81.5	82.8	80.7	82.1	82.8	82.4	84.8	84.9	85.2	86.0	84.4	84.9
Taking heroin in private	76.3	72.4	69.2	68.8	68.5	70.3	68.8	69.3	69.7	69.8	73.3	71.7	75.0	74.2	74.4	76.4
Taking heroin in public places	90.1	84.8	81.0	82.5	84.0	83.8	82.4	82.5	83.7	83.4	85.8	85.0	86.2	86.6	85.2	86.7
Taking amphetamines or sedatives in private <sup>c</sup>	57.2	53.5	52.8	52.2	53.4	54.1	52.0	53.5	52.8	54.4	56.3	56.8	59.1	60.2	61.1	64.5
Taking amphetamines or sedatives in public places <sup>c</sup>	79.6	76.1	73.7	75.8	77.3	76.1	74.2	75.5	76.7	76.8	78.3	79.1	79.8	80.2	79.2	81.6
Getting drunk in private	14.1	15.6	18.6	17.4	16.8	16.7	19.6	19.4	19.9	19.7	19.8	18.5	18.6	19.2	20.2	23.0
Getting drunk in public places	55.7	50.7	49.0	50.3	50.4	48.3	49.1	50.7	52.2	51.1	53.1	52.2	53.2	53.8	52.6	54.6
Smoking cigarettes in certain specified public places	—	—	42.0	42.2	43.1	42.8	43.0	42.0	40.5	39.2	42.8	45.1	44.4	48.4	44.5	47.3
Approximate weighted N =	2,620	2,959	3,113	3,783	3,288	3,224	3,611	3,627	3,315	3,236	3,254	3,074	3,332	3,288	2,813	2,571

TABLE 8-7 (cont.)

12年生の薬物使用の合法化に対する態度の傾向

Do you think that people should be prohibited by law from doing each of the following?	Percentage saying "yes" <sup>a</sup>															
	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
Smoking marijuana in private	51.6	52.4	48.0	42.9	44.0	40.4	38.8	39.8	39.3	38.8	39.1	38.4	40.3	41.4	40.7	42.3
Smoking marijuana in public places	79.8	78.3	77.3	72.5	72.9	70.0	69.4	72.2	71.5	72.1	68.3	67.6	68.6	69.2	69.6	68.5
Taking LSD in private	68.1	67.2	63.5	63.2	64.3	62.0	61.2	64.7	62.6	62.9	63.1	64.2	64.2	64.4	63.7	62.3
Taking LSD in public places	83.9	82.2	82.1	80.5	81.5	79.2	80.3	82.7	80.4	80.4	78.8	79.9	79.1	77.0	77.4	75.0
Taking heroin in private	72.8	71.4	70.7	70.1	72.2	70.8	70.6	73.9	72.9	71.1	70.6	73.6	73.1	72.0	71.3	71.6
Taking heroin in public places	85.4	83.3	84.5	82.9	84.8	82.3	84.3	86.4	84.2	83.9	81.7	83.7	83.2	80.9	82.0	80.1
Taking amphetamines or sedatives in private <sup>c</sup>	59.7	60.5	57.4	55.7	57.5	54.6	54.6	58.5	55.1	56.0	55.9	56.0	55.8†	52.2	53.6	51.5
Taking amphetamines or sedatives in public places <sup>c</sup>	79.7	78.5	78.0	76.4	77.6	74.3	76.5	77.4	76.1	75.4	74.5	73.6	74.4‡	69.9	72.0	69.5
Getting drunk in private	22.0	24.4	22.1	21.0	21.6	21.4	20.5	20.2	20.5	21.5	22.6	21.0	21.4	22.0	22.5	23.4
Getting drunk in public places	54.3	54.1	53.6	54.3	54.5	52.8	51.7	51.2	52.8	51.9	50.6	48.6	50.1	47.7	48.2	47.3
Smoking cigarettes in certain specified public places	44.9	47.6	45.9	47.3	45.1	43.4	41.3	41.1	43.2	45.1	44.2	43.8	45.5	44.3	46.8	47.0
Approximate weighted N =	2,512	2,671	2,759	2,603	2,578	2,422	2,587	2,563	2,283	2,146	2,161	2,162	2,450	2,450	2,461	2,381

TABLE 8-7 (cont.)  
12年生の薬物使用の合法化に対する態度の傾向

Percentage saying 'yes'<sup>a</sup>

Do you think that people should be prohibited by law from doing each of the following?	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019p <sup>c</sup>	2019e <sup>c</sup>	2020	2021	2022	2023	2022-2023 Change
Smoking marijuana in private	38.7	39.3	36.7	32.8	34.2	33.0	32.0	28.5	26.5	23.8	22.9	21.7	20.5	23.8	§	16.9*	15.3#	15.8	+0.5
Smoking marijuana in public places	69.4	70.2	67.1	62.4	63.8	64.4	61.3	57.0	55.7	57.0	50.3	47.9	49.1	51.2	§	42.0*	38.5#	45.8	+7.3 ss
Taking LSD in private	63.6	60.9	60.2	56.2	57.0	56.4	57.6	54.0	47.6	50.6	48.3	44.3	46.1	45.2	§	39.8*	31.0#	32.5	+1.6
Taking LSD in public places	76.9	74.2	74.8	72.3	73.3	72.8	73.9	71.9	66.9	71.9	68.6	65.4	68.5	69.2	§	63.7*	60.6#	60.7	+0.1
Taking heroin in private	72.5	72.0	71.3	70.1	68.8	68.9	71.0	68.4	64.1	69.6	68.5	66.4	67.9	67.7	§	65.2*	62.8#	60.5	-2.3
Taking heroin in public places	81.7	80.6	80.5	80.0	79.1	80.6	80.6	78.7	74.1	79.2	77.3	74.8	77.2	75.5	§	74.8*	75.1#	75.4	+0.3
Taking amphetamines or sedatives in private <sup>c</sup>	54.3	53.0	51.1	50.8	50.2	48.7	48.9	46.2	43.0	45.3	44.2	42.4	40.3	45.4	§	42.2*	33.8#	32.3	-1.4
Taking amphetamines or sedatives in public places <sup>b</sup>	72.8	71.6	71.1	70.7	68.5	69.8	68.5	67.0	61.5	66.1	63.3	60.2	62.4	64.4	§	61.1*	56.3#	55.6	-0.7
Getting drunk in private	21.3	23.2	22.1	20.3	21.4	21.6	21.8	19.5	22.0	18.8	20.3	19.7	17.1	19.8	§	16.6*	15.3#	12.9	-2.4
Getting drunk in public places	47.8	49.6	49.7	47.3	49.3	48.8	47.5	47.9	46.2	48.2	43.4	41.9	41.0	41.1	§	37.7*	39.0#	33.8	-5.2
Smoking cigarettes in certain specified public places	46.4	45.1	45.4	41.3	42.6	43.0	40.8	39.2	39.7	41.9	38.4	37.9	35.5	43.7	§	34.6*	31.4#	32.3	+1.0
<i>Approximate weighted N =</i>	<i>2,459</i>	<i>2,356</i>	<i>2,306</i>	<i>2,410</i>	<i>2,339</i>	<i>2,304</i>	<i>2,101</i>	<i>2,070</i>	<i>2,170</i>	<i>1,976</i>	<i>2,117</i>	<i>2,234</i>	<i>1,038</i>	<i>1,225</i>	§	<i>1,411</i>	<i>1,613</i>	<i>1,187</i>	

Source: The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

Notes: Level of significance of difference between the two most recent classes: s = .05, ss = .01, sss = .001. '—' indicates data not available. '†' indicates that the question changed the following year. See relevant footnote. Any apparent inconsistency between the change estimate and the prevalence estimates for the two most recent years is due to rounding. The 1975 question asked about people who are 20 or older.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

#Results for 2022+ may not be comparable to previous years. Beginning in 2022, question text was changed from asking about age 18 and older to asking about age 21 and older.

<sup>a</sup>Answer alternatives were: (1) No, (2) Not sure, and (3) Yes.

<sup>b</sup>In 2004 the question text was changed from barbiturates to sedatives/barbiturates and the list of examples was changed from downers, goofballs, reds,

yellow, etc. to just downers. These changes likely explain the discontinuity in the 2004 results.

<sup>c</sup>The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

TABLE 8-8

12年生の大麻法に関する態度の傾向 (%)

*There has been a great deal of public debate about whether marijuana use should be legal. Which of the following policies would you favor?*

	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
Using marijuana should be entirely legal	27.3	32.6	33.6	32.9	32.1	26.3	23.1	20.0	18.9	18.6	16.6	14.9	15.4	15.1	16.6	15.9
It should be a minor violation like a parking ticket, but not a crime	25.3	29.0	31.4	30.2	30.1	30.9	29.3	28.2	26.3	23.6	25.7	25.9	24.6	21.9	18.9	17.4
It should be a crime	30.5	25.4	21.7	22.2	24.0	26.4	32.1	34.7	36.7	40.6	40.8	42.5	45.3	49.2	50.0	53.2
Don't know	16.8	13.0	13.4	14.6	13.8	16.4	15.4	17.1	18.1	17.2	16.9	16.7	14.8	13.9	14.6	13.6
Approximate weighted N =	2,600	2,970	3,110	3,710	3,280	3,210	3,600	3,620	3,300	3,220	3,230	3,080	3,330	3,277	2,812	2,570

*There has been a great deal of public debate about whether marijuana use should be legal. Which of the following policies would you favor?*

	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
Using marijuana should be entirely legal	18.0	18.7	22.8	26.8	30.4	31.2	30.8	27.9	27.3	31.2	29.2	30.8	29.5	30.5	27.6	27.1
It should be a minor violation like a parking ticket, but not a crime	19.2	18.0	18.7	19.0	18.0	21.0	20.7	24.3	23.7	23.4	24.5	24.2	25.8	26.5	27.7	27.6
It should be a crime	48.6	47.6	43.4	39.4	37.3	33.8	34.0	32.6	32.5	30.2	31.1	29.1	29.8	28.5	29.7	31.7
Don't know	14.3	15.7	15.1	14.8	14.4	13.9	14.5	15.2	16.5	15.2	15.3	15.9	14.9	14.5	15.1	13.6
Approximate weighted N =	2,515	2,672	2,768	2,597	2,574	2,426	2,585	2,566	2,285	2,143	2,160	2,150	2,444	2,461	2,466	2,383

*There has been a great deal of public debate about whether marijuana use should be legal. Which of the following policies do you favor?*

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019p*	2019e*	2020	2021	2022	2023	2022-2023 Change
Using marijuana should be entirely legal	29.3	29.4	31.8	36.2	39.2	39.3	41.5	43.4	42.4	44.7	48.9	48.2	50.7	48.9	§	51.1*	51.2#	45.9	-5.3
It should be a minor violation like a parking ticket, but not a crime	27.8	30.0	28.9	28.6	26.9	26.8	25.0	24.6	27.4	28.5	25.9	27.0	24.9	32.0	§	24.6*	26.6#	30.0	+3.5
It should be a crime	30.2	27.5	26.0	21.8	21.3	21.7	20.8	17.1	15.4	13.8	12.4	10.5	9.4	9.3	§	7.1*	6.8#	7.4	+0.7
Don't know	12.8	13.1	13.3	13.4	12.6	12.2	12.7	14.9	14.8	13.1	12.7	14.2	15.0	9.8	§	17.1*	15.5#	16.6	+1.1
Approximate weighted N =	2,450	2,366	2,311	2,425	2,349	2,303	2,106	2,079	2,165	1,962	2,119	2,246	1,033	1,232	§	1,411	1,612	1,190	

Source: The Monitoring the Future study, the University of Michigan.

§Estimates not presented due to insufficient data this year.

\*Comparison of 2021+ estimates with previous years may be subject to a survey mode effect in 2019. The size and direction of the mode effect (if any) is indicated by the difference between the estimates in the '2019p' and the '2019e' columns. The '2019p' column reports estimates based on students in the randomly-selected half of schools that used paper-and-pencil questionnaires (used in 2018 and all previous years). The '2019e' column reports estimates on the other half that used electronic data collection on devices connected to the internet (used in 2021 and all subsequent years).

#Results for 2022+ may not be comparable to previous years. Beginning in 2022, question text was changed from "would you favor?" to "do you favor?"

The '2019p' column reports estimates from students in the randomly-selected half of schools that completed the 2019 questionnaire using paper and pencil. The '2019e' column reports estimates for the other half in schools that completed the 2019 questionnaire using web-connected electronic tablets. Estimates in italics indicate statistically significant (p<.05) differences in 2019 between the two survey modes.

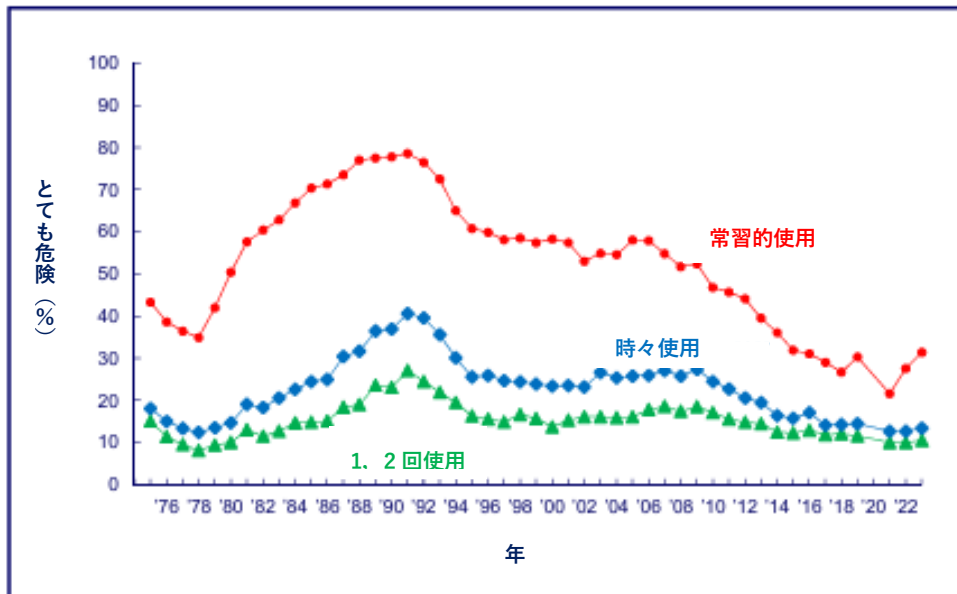


FIGURE 8-1a

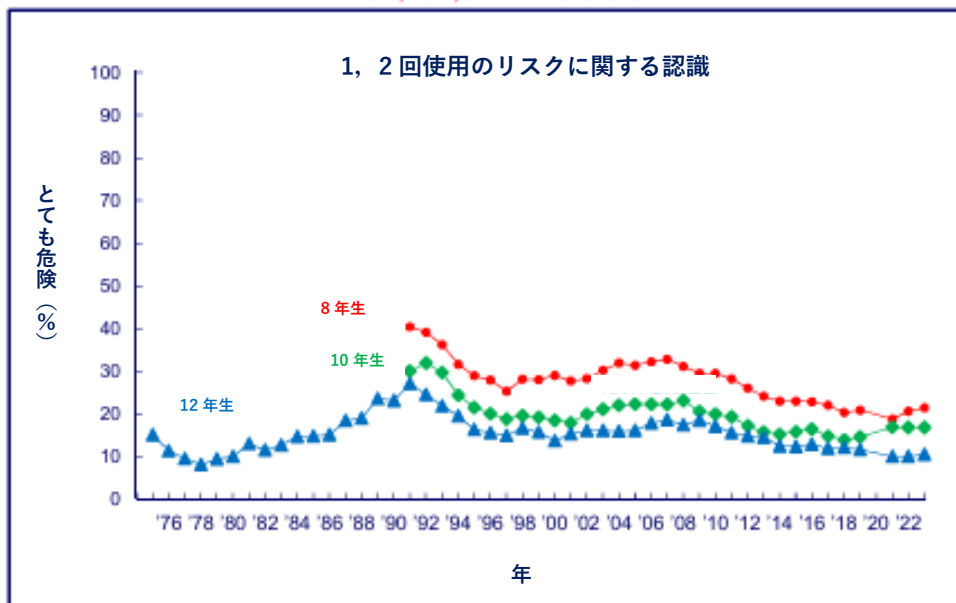
大麻

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用の有害性  
についての認識の傾向

12年生



8、10、12年生



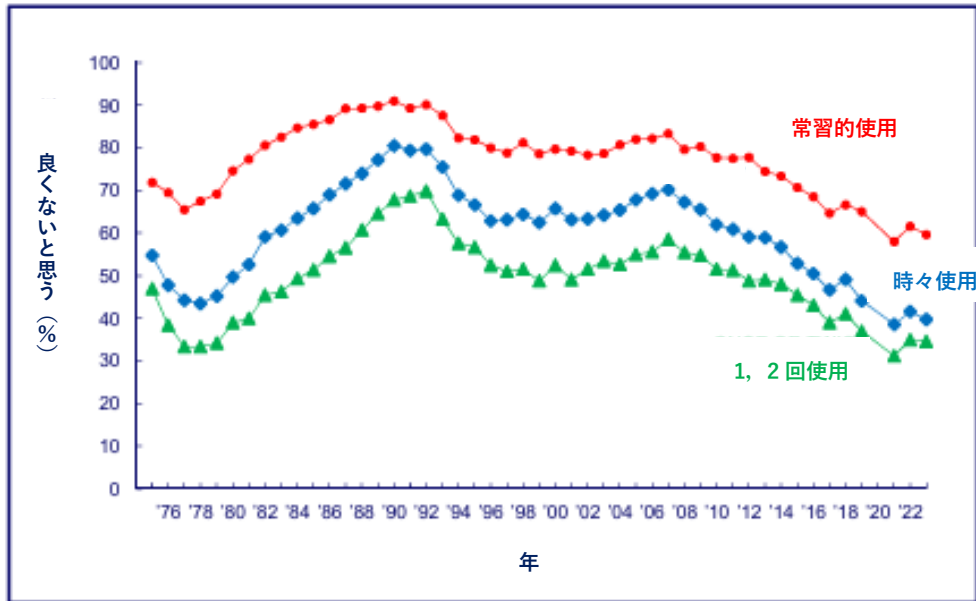
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-1b

大麻

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用  
についての拒否的態度（不承認）の傾向

12年生



8, 10, 12年生

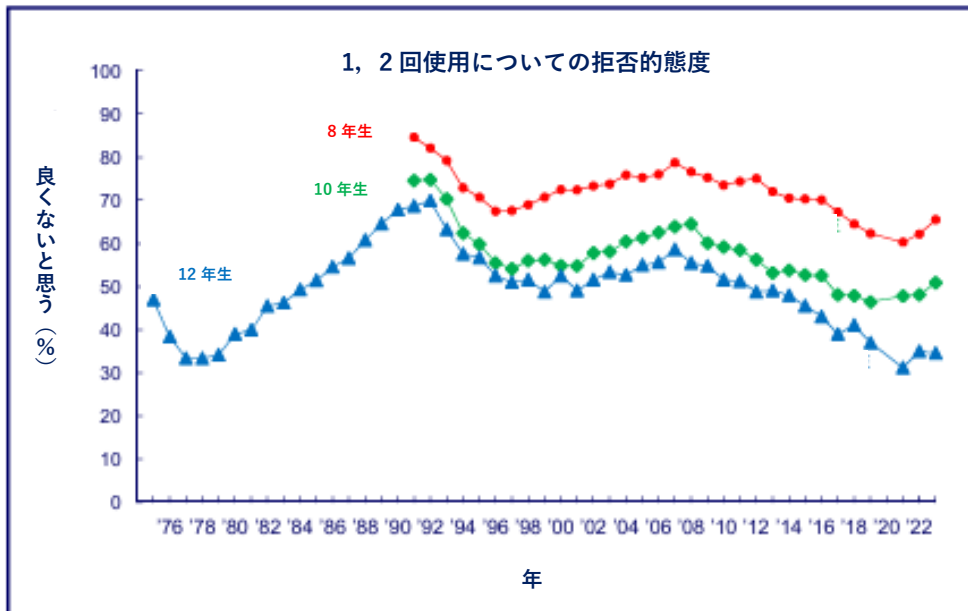
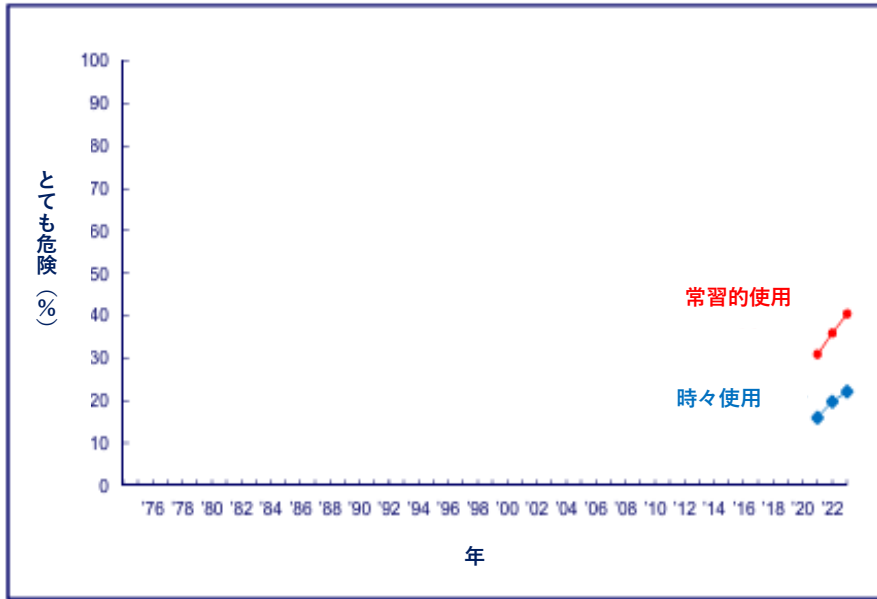


FIGURE 8-2a

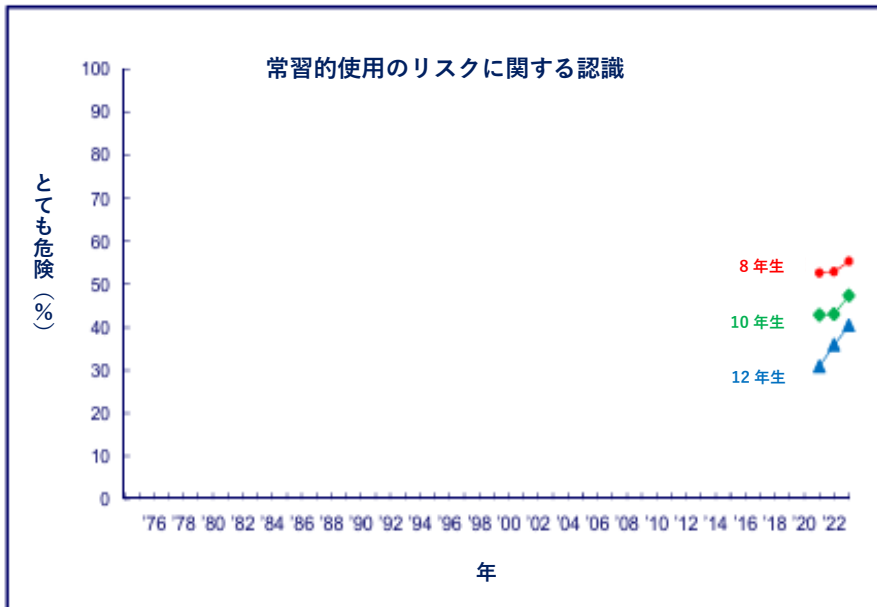
電子デバイスによる大麻吸引 (Vaping)

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用  
の有害性の認識の傾向

12年生



8, 10, 12年生



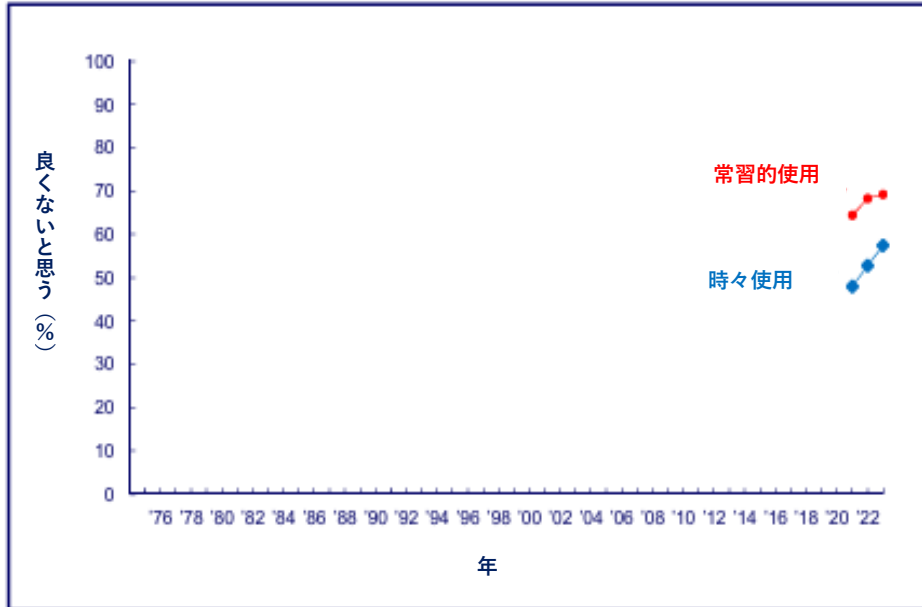
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-2b

電子デバイスによる大麻吸引 (Vaping)

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用  
についての拒否的態度 (不承認) の傾向

12年生



8,10,12年生

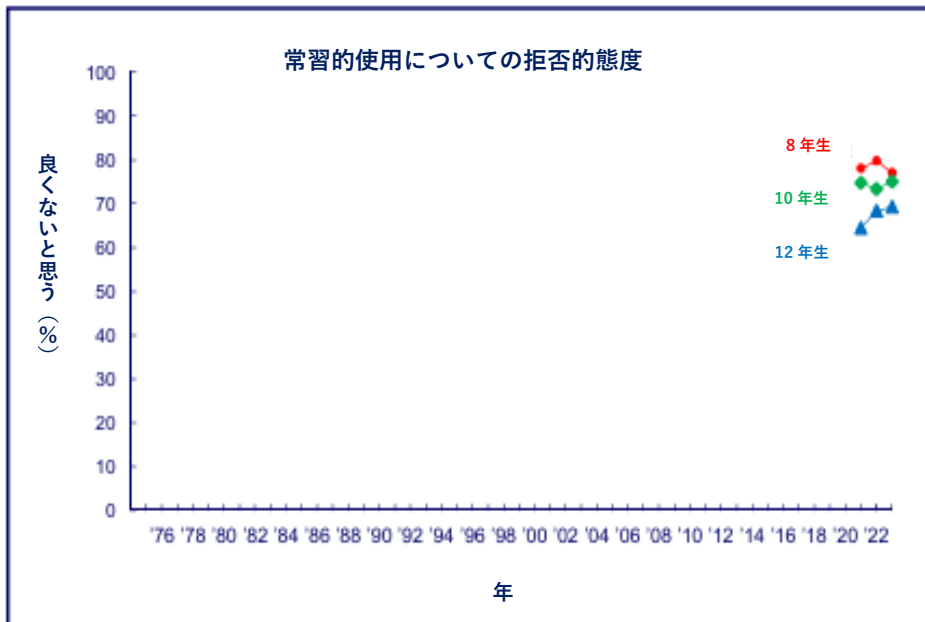
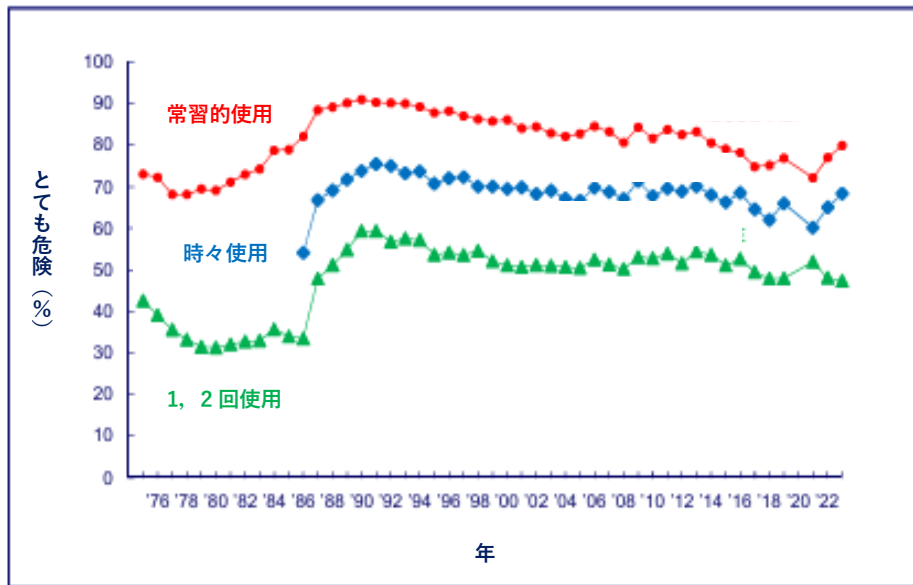


FIGURE 8-3a

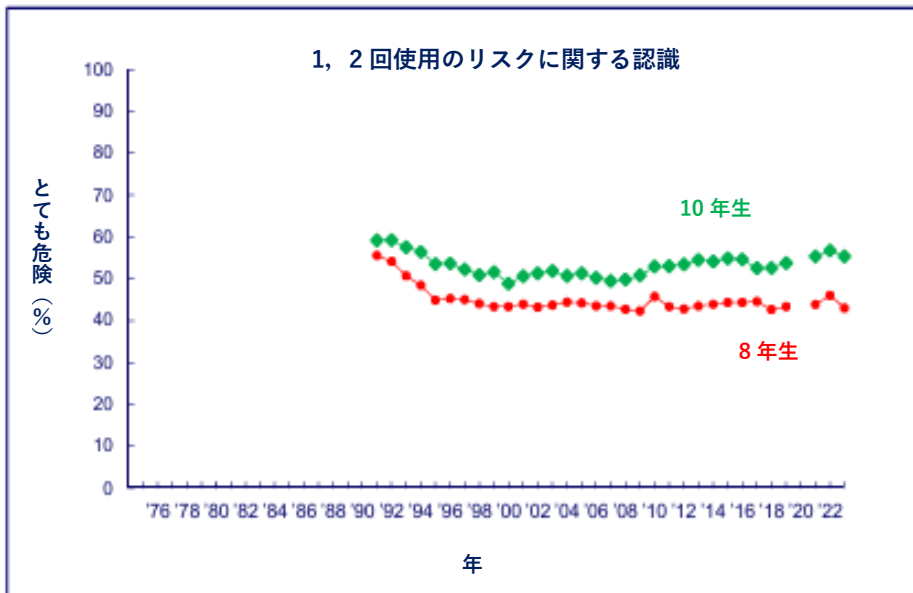
コカイン<sup>a,b</sup>

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用の有害性  
についての認識の傾向

12年生



8、10年生



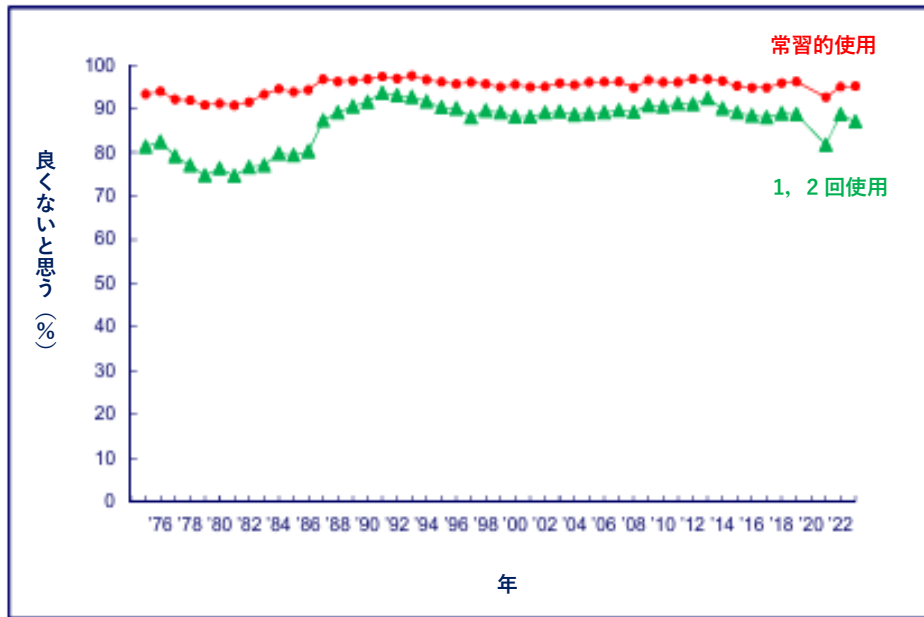
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-3b

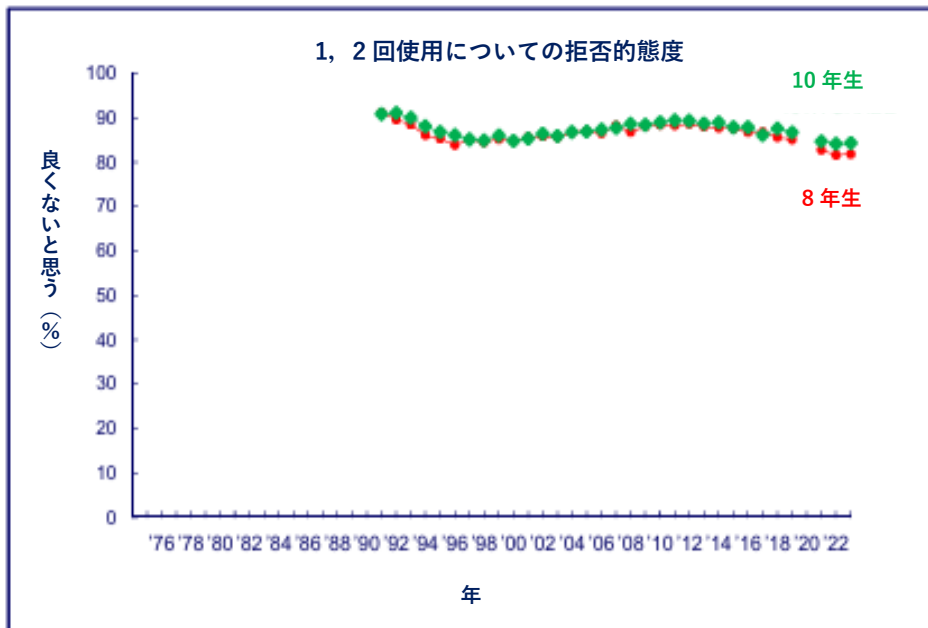
コカイン<sup>a</sup>

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用  
についての拒否的態度（不承認）の傾向

12年生



8, 10年生

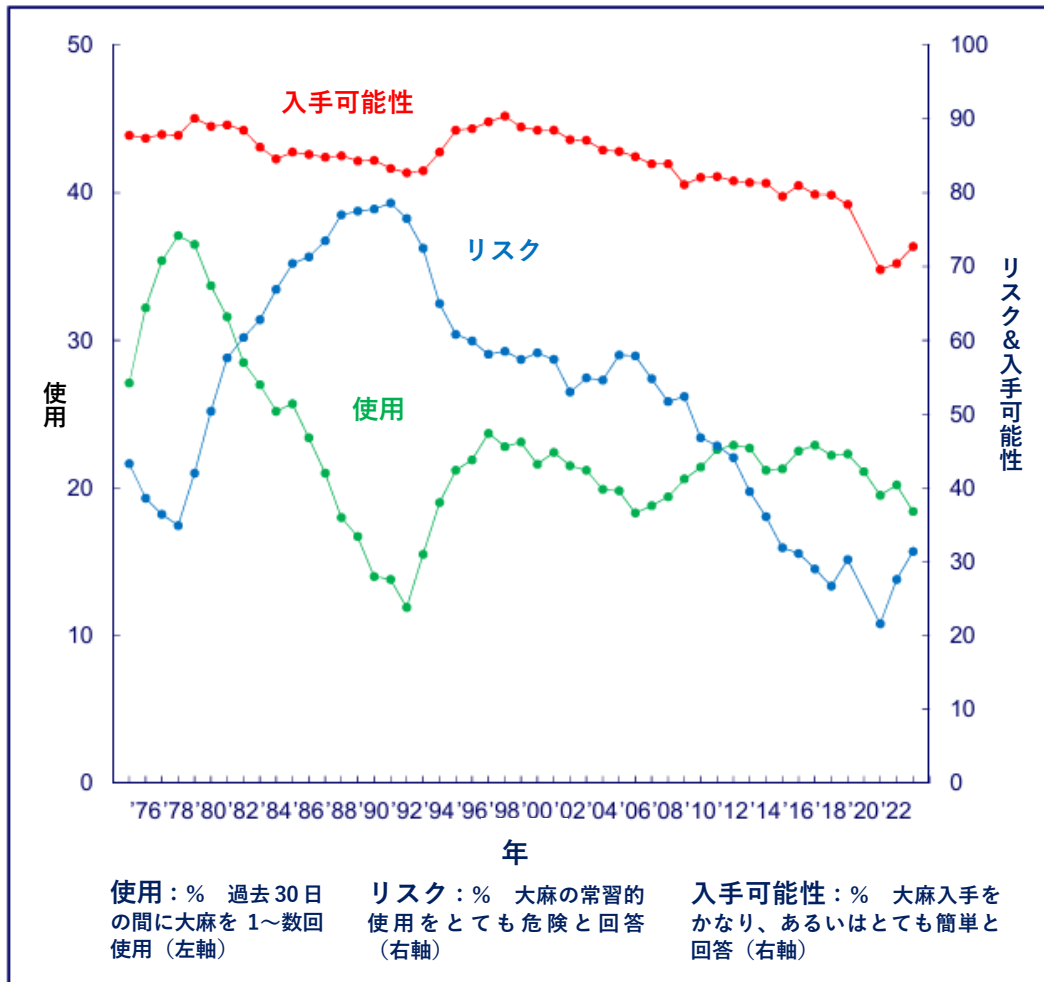


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-4

大麻

12年生における大麻の入手可能性、常習的使用のリスクに関する認識と過去30日の使用経験率（月経験率）の傾向

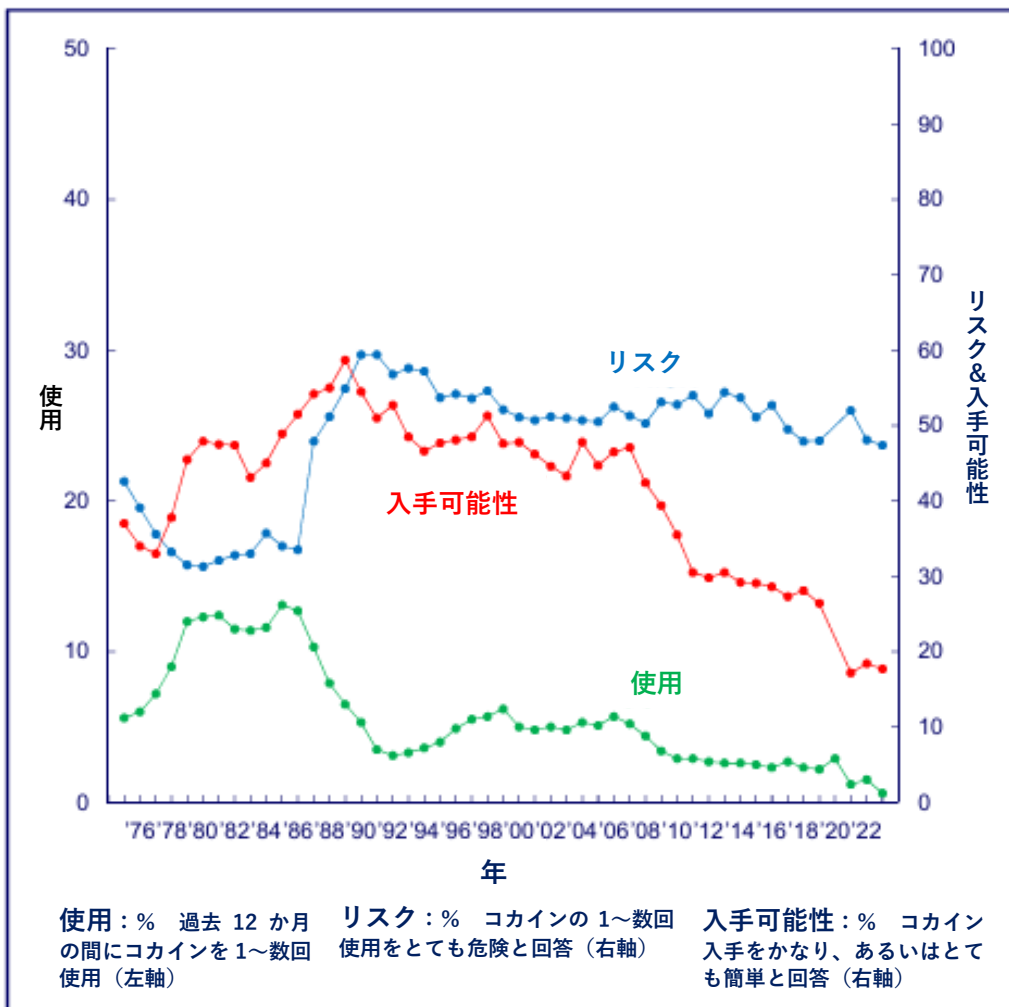


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-5

コカイン

12年生における大麻の入手可能性、常習的使用のリスクに関する認識と過去30日の使用経験率（月経験率）の傾向



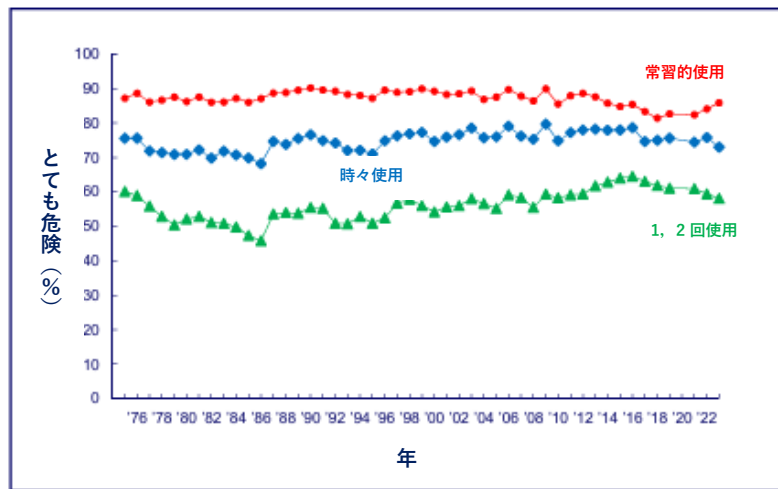
See footnotes at end of this series of Figures



FIGURE 8-6a

ヘロイン<sup>c</sup>

12年生の薬物の異なったレベルでの使用の有害性  
についての認識の傾向

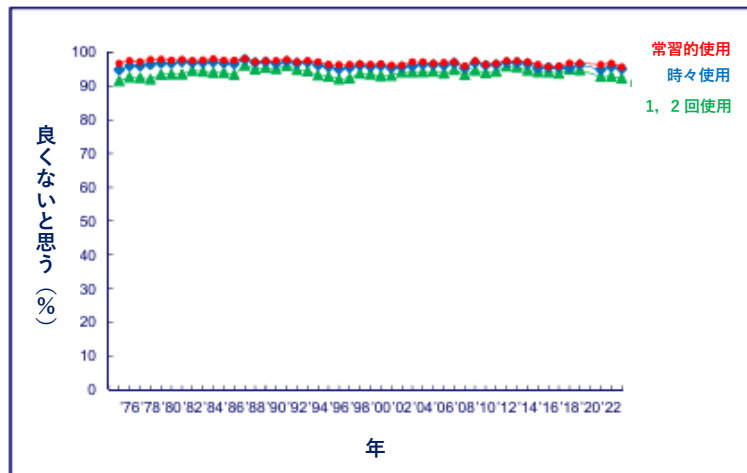


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-6b

ヘロイン<sup>c</sup>

12年生の薬物の異なったレベルでの使用についての  
拒否的態度（不承認）の傾向



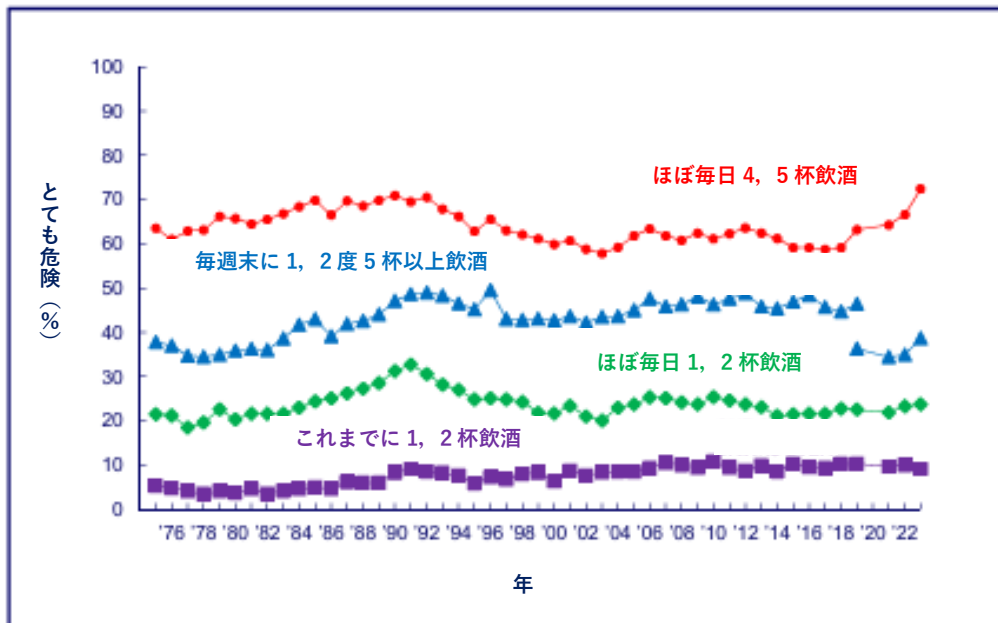
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-7a

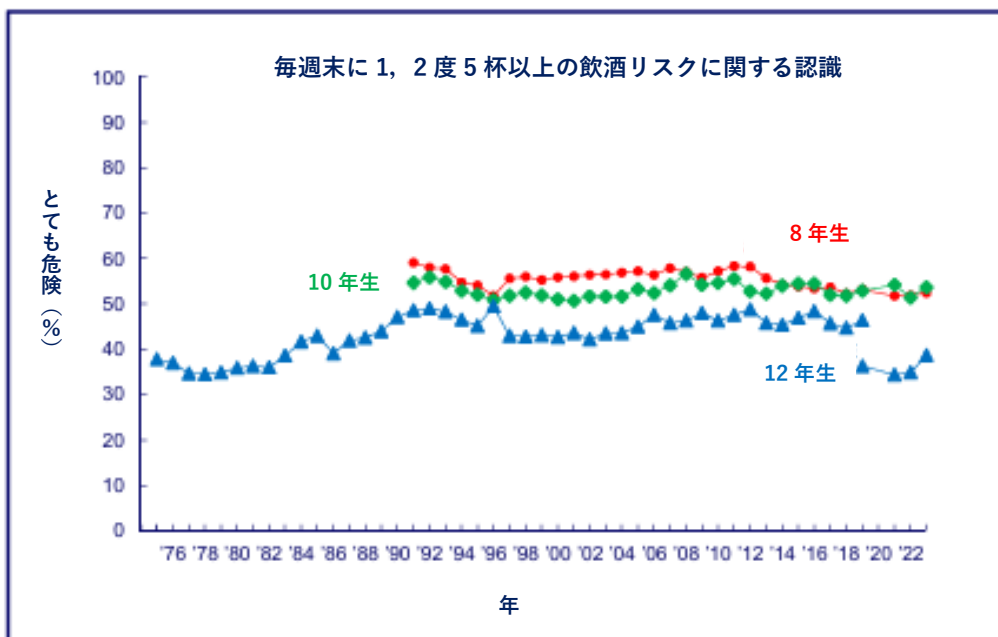
アルコール（飲酒）

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用の有害性  
についての認識の傾向

12年生



8, 10, 12年生



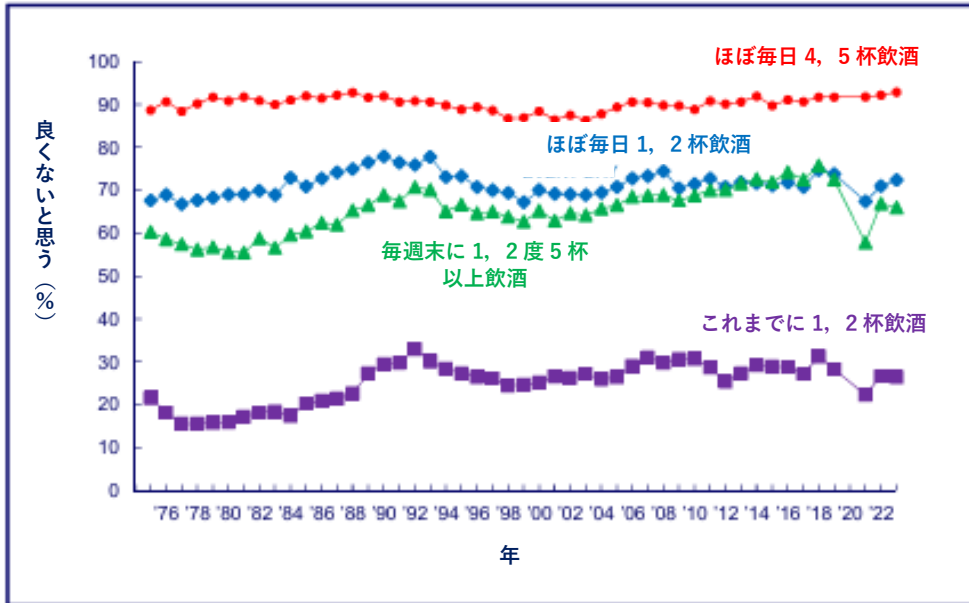
See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-7b

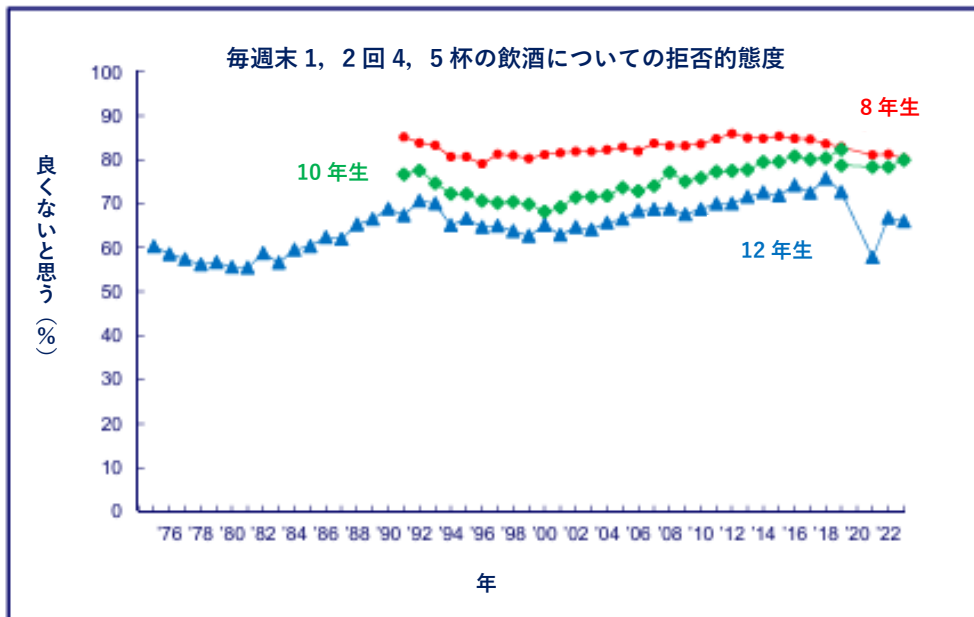
アルコール（飲酒）

8、10、12年生の薬物の異なったレベルでの使用  
についての拒否的態度（不承認）の傾向

12年生



8、10、12年生

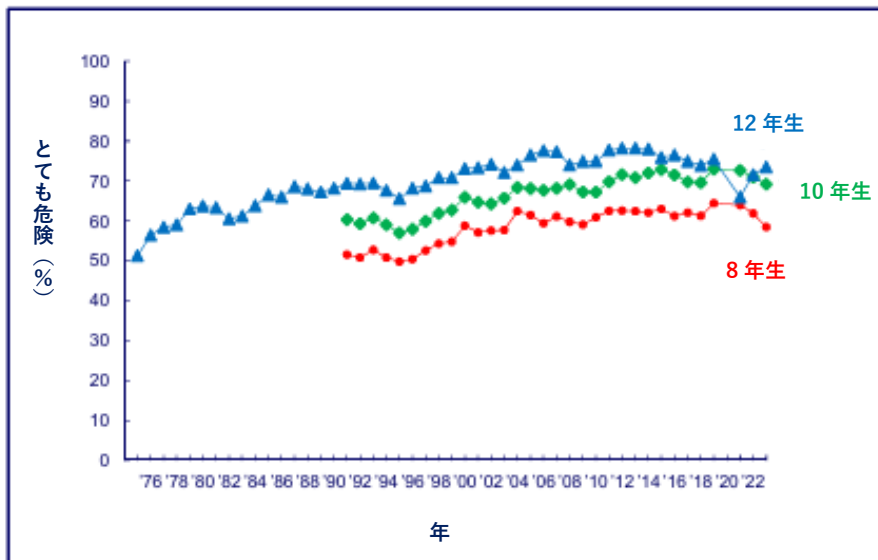


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-8a

シガレット（喫煙）

8、10、12年生の1日1パック以上の喫煙の有害性  
についての認識の傾向

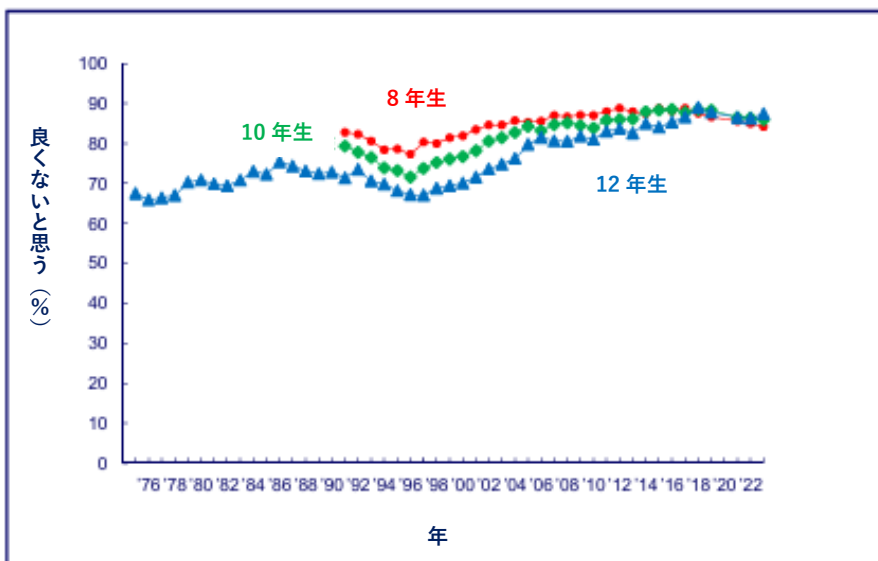


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-8b

シガレット（喫煙）

8、10、12年生の1日1パック以上の喫煙についての  
拒否的態度（不承認）の傾向

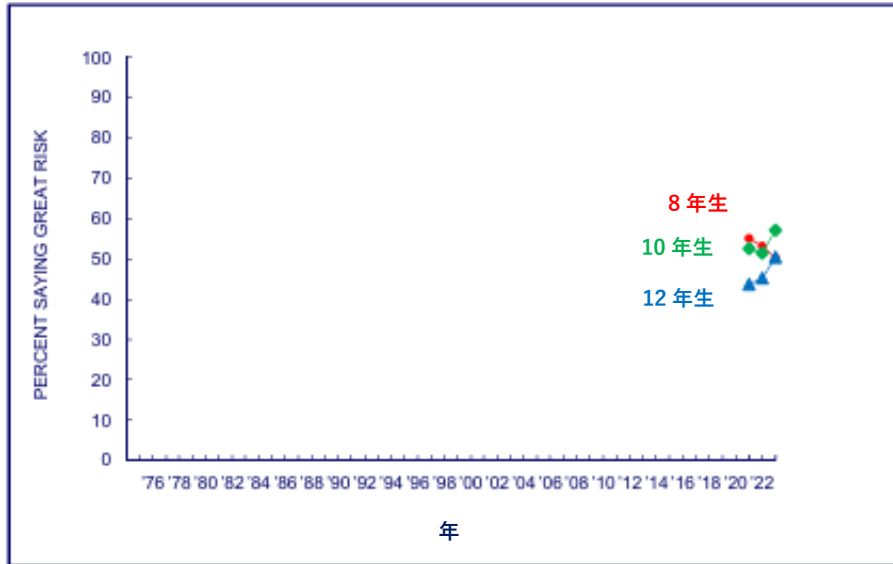


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-9a

電子デバイスによるニコチン液加熱吸引 (Vaping)

8、10、12年生の1日1パック以上の吸引の有害性  
についての認識の傾向

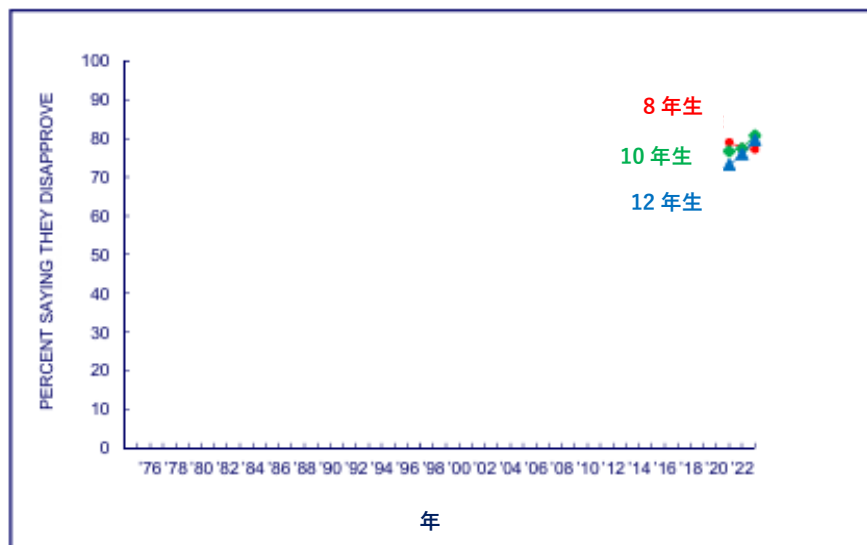


See footnotes at end of this series of Figures

FIGURE 8-9b

電子デバイスによるニコチン液加熱吸引 (Vaping)

8、10、12年生の1日1パック以上の吸引についての  
拒否的態度 (不承認) の傾向



See footnotes at end of this series of Figures